

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	国語科	科目	国語総合	単位数	5	年次	1
使用教科書	標準国語総合（第一学習社）						
副教材等	<ul style="list-style-type: none"> ・最新国語便覧（浜島書店）・常用漢字パーフェクトクリア（尚文出版） ・高校生の古典文法（京都書房） ・よむナビ現代文①（いっずな書店）・よむナビ古文①（いっずな書店） 						

1 担当者からのメッセージ

<ul style="list-style-type: none"> ・基礎的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。 ・話し合いや文章記述、発表など、アクティブな活動を取り入れた授業を行います。 ・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。 ・古典の時間では、有名な古文と漢文の作品の音読や、本文を書き写すことによって親しみ、正しく心情等を理解するために語彙力や文法の知識をしっかりと身に付けてください。 ・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。 ・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2 学習の到達目標

<p>【授業の到達目標】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現代文、古文、漢文を問わず、様々な内容の文章を読み、それらに親しむことによって言語感覚を磨き、ものの感じ方、考え方を深める。 ・教材の選択に際しては、生徒の興味が湧き出るような教材を選び、語彙を増やし、正確な漢字の読みと書き取りの力をつけていく。評論では、現代のキーワードにつながる評論を取り上げ、時代を理解する基本的な考え方をまず認識できるようになること、さらに、一面的でない捉え方や自分の思考を深めて発展させていくことを目指す。小説では人間心理の変化を丁寧に読み取り、豊かな感性を育てることを目標とする。古典を通じては、日本文化の基礎を作っている考え方や感じ方にふれていく。 ・以上のように、現代文、古典の様々な文章の精読によって、豊かな言語感覚と多様な価値観を養い、お互いの意見や感想を交換し批評する力（伝え合う力）を身につけ、他者との円滑なコミュニケーションを図ることのできる力を養っていくことを到達目標とする。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a: 関心・意欲 ・態度	b: 話す・聞く能力	c: 書く能力	d: 読む能力	e: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主 たる 評 価 方 法	行動の観察 記述の点検 (ノート、ワークシート等)	行動の観察 (発表等のパフォーマンスの評価)	記述の確認及び分析 (ワークシート、原稿用紙)	記述の確認及び分析(ワークシート) 定期考査	行動の観察 記述の確認 (ノート、ワークシート等) 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1 学期	評論の内容を理解するⅠ	【近代以降】 教材： 「体の声を聞く」 「水の東西」	○			◎	○	a: 考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえようとしている。 d: 考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえている。 e: 正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a: 行動の観察及び記述の点検 d: 記述の確認及び定期考査 e: 定期考査
	小説の内容を理解するⅠ	【近代以降】 教材： 「羅生門」	○			◎	○	a: 人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 d: 人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 e: 文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a: 行動の観察及び記述の点検 d, e: 記述の確認及び定期考査
	文学を創作する ダイベートを行う	【近代以降】 〈羅生門〉の感想や話の続きを考えて書かせてみる。〉 教材： ワークシート、 原稿用紙	○	○	◎		○	a: 自分の率直な気持ちや意見が書かれているかどうか。 b: 登場人物の心境を根拠に基づいて話し合ってみる。 c: 物事の様子や場面などを、読み手が言葉を通してありありと想像できるよう描いている。 e: 書くことに必要な、文の組立てについて理解している。	a, b, c, e: 記述の点検と確認及び分析
	古文入門	【古典】 教材： 説話『宇治拾遺物語』 「児のそら寝」 「絵仏師良秀」 随筆『徒然草』 「高名の木登り」 文法等…歴史的仮名遣い、文語の用言の基礎	○			◎	○	a: 文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めようとしている。 d: 文章に描かれている人物の心情を表現に即して読み、異なる立場から読み深めている。 e: 古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a: 行動の観察 d: 記述の確認及び定期考査 e: 小テスト及び定期考査

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2 学 期	評論の内容を理解するⅡ	<p>【近代以降】</p> <p>教材： 「コミュニケーションは創造的に」 「人間はどこまで動物か」</p>	○		◎	○	<p>a: 文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。</p> <p>d: 文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。</p> <p>e: ジャンルを超えた多くの分野にチャレンジすることで、感性を深め、人間と社会を見る視野を広げているか。</p>	<p>a: 行動の観察及び記述の点検</p> <p>d, e: 記述の確認と分析及び定期考査</p>
	小説の内容を理解するⅡ	<p>【近代以降】</p> <p>教材： 「よろこびの歌」</p>	○	○	○	◎	<p>a: 人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。</p> <p>b: 登場人物の心境を根拠に基づいて話し合ってみる。</p> <p>c: 感想を書いてみる。</p> <p>d: 人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。</p>	<p>a: 行動の観察及び記述の点検</p> <p>b: 的確に聞き、意見を発表しているかどうか。</p> <p>c: テーマに沿った感想が書けているか。</p> <p>d, e: 記述の確認と分析及び定期考査</p>
	短詩形文学を味わう	<p>【近代以降】</p> <p>〈俳句と短歌の代表的な作品を鑑賞する〉</p> <p>教材: 教科書に掲載された俳句と短歌、</p>	○		◎	○	<p>a: 人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付こうとしている。</p> <p>d: 人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付いている。</p> <p>e: 文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。</p>	<p>a: 行動の観察及び記述の点検</p> <p>d, e: 記述の確認と分析及び定期考査</p>
	古文の物語を読む	<p>【古典】</p> <p>教材： 物語『伊勢物語』 「東下り」 「筒井筒」 日記『土佐日記』 「門出」</p> <p>文法等…文語助動詞の活用等</p>	○		◎	○	<p>a: 文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしようとしている。</p> <p>d: 文章に描かれている情景を、文や文章、語句などから離れないようにして読み、人物の言動や状況を捉える手掛かりとしている。</p> <p>e: 古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。</p>	<p>a: 行動の観察及び記述の点検</p> <p>d: 記述の確認及び定期考査</p> <p>e: 小テスト及び定期考査</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2 学期	漢文入門	【古典】 教材： 土佐日記「門出」 和歌「万葉・古今・新古今」 故事成語「五十歩百歩」 句法等…訓点、再読文字	○			◎	○	a:我が国の言語文化は、中国をはじめとする外国の文化の受容とその変容を繰り返しつつ築かれてきたことに気付こうとしている。 d:文章の組立てや骨組みを的確に捉えている。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査
	評論の内容を理解するⅢ	【近代以降】 教材： 「ものまね上手・創造上手の日本技術」	○			◎	○	a:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察しようとしている。 d:文章の構成や展開を確かめ、文章の内容にふさわしい文体や語句、表現の技法が用いられているかどうかを考察している。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認と分析及び定期考査 e:定期考査
	小説の内容を理解するⅢ	【近代以降】 教材： 「とんかつ」	○			◎	○	a:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付こうとしている。 d:人物、情景、心情などを、どうして書き手がこのように描いているのかを捉え、象徴、予兆などに果たしている効果に気付いている。 e:文章の形態や文体の違いによる特色について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 d、e: 記述の確認と分析及び定期考査
3 学期	様々な漢文を読む	【古典】 教材： 詩「静夜詩」 「送元二使安西」 「春望」	○			◎	○	a:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確に捉えようとしている。 d:考えの進め方や、情景や心情の推移など、文章の筋道を的確にとらえている。 e:漢文を読むことに役立つ、訓読のきまりを身に付けている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:小テスト及び定期考査

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

	古文の俳諧を読む	【古典】 教材： 紀行文『奥の細道』 「平泉」	○			◎	○	a: 人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付こうとしている。 d: 人物、情景、心情などを、どのように書き手が描いているのかを捉え、言葉の美しさや深さに気付いている。 e: 古文を読むことに役立つ、文語のきまりを身に付けている。	a: 行動の観察及び記述の点検 d: 記述の確認及び定期考査 e: 小テスト及び定期考査
--	----------	----------------------------------	---	--	--	---	---	---	--

- ※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 話す・聞く能力 c: 書く能力 d: 読む能力 e: 知識・理解
- ※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	国語科	科目	現代文B	単位数	2	年次	2
使用教科書	新編 現代文B（教育出版）						
副教材等	図でつかむリード現代文2 基本(啓隆社) 改訂版ほんものの力がつく現代語 練習帳ことのは(いわずな書店) 新常用漢字必携パーフェクトクリア(尚 文出版) 京都書房						

1 担当者からのメッセージ

<ul style="list-style-type: none"> ・現代文作品の読解や鑑賞を通じて、物事の見方や感じ方、考え方を深めましょう。 ・文章を論理的に「読む力」を向上させましょう。 ・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業のあとには必ず、内容を振り返って復習してください。 ・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。

2 学習の到達目標

<ul style="list-style-type: none"> ・目的や場にあふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。 ・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。 ・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。 ・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。
--

3 学習評価(評価規準と評価方法)

観点	a: 関心・意欲 ・態度	b: 話す・聞く能力	c: 書く能力	d: 読む能力	e: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身につけている。
主 たる 評 価 方 法	行動の観察 記述の点検 (ノート、ワークシート等)	行動の観察 (発表等のパフォーマンスの 評価)	記述の確認及び分析 (ワークシート、原稿用紙)	記述の確認及び分析(ワークシート) 定期考査	行動の観察 記述の確認 (ノート、ワークシート等) 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。					

4 学習の活動

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1 学期	随想	教材： 「セレンディピティ」	○	○		◎	○	a:筆者の視点や表現や考えを理解し、興味を示している。 b:発問の趣旨を正確に捉え、自分の考えを的確にまとめて発表できる。 d:筆者の考えを正しく理解している。 e:言葉の意味を正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 d:記述の点検及び定期考査 e:定期考査 小テスト
	評論	教材： 「ゲラダヒヒの平和社会」	○	○		◎	○	a:筆者の視点や表現や考えを理解し、興味を示している。 b:発問の趣旨を正確に捉え、自分の考えを的確にまとめて発表できる。 d:筆者の考えを正しく理解している。 e:言葉の意味を正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 d:記述の点検及び定期考査 e:定期考査 小テスト
	小説	教材： 「ランドセル」	○	○	○	◎	○	a:人物の心情の推移を追いながら、主題に迫ろうとしている。 b:発問の趣旨を正確に捉え、自分の考えを的確にまとめて発表できる。 c:主題を捉え、自分の考えを展開している。 d:人物の心情の推移を、どのように書き手が描いているのかを理解している。 e:言葉の意味を正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。また、表現技法とその効果についても理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 c:記述の確認及び分析 d:記述の点検及び定期考査 e:定期考査 小テスト

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2 学 期	俳句・短歌	教材： 「現代の短歌」	○	○	◎	○	<p>a：人物、情景、心情がどのように描かれているかを捉えるとともに、短歌のもつ韻律の美しさに気付こうとしている。</p> <p>b：発問の趣旨を正確に捉え、自分の考えを的確にまとめて発表できる。</p> <p>d：人物、情景、心情がどのように描かれているかを理解している。</p> <p>e：言葉の意味を正しく理解するとともに、表現技法とその効果についても理解している。</p>	<p>a：行動の観察及び記述の点検</p> <p>b：行動の観察</p> <p>d：記述の点検及び定期考査</p> <p>e：定期考査小テスト</p>
	評論	教材： 「戦う植物」	○	○	◎	○	<p>a：筆者の視点や表現や考えを理解し、興味を示している。</p> <p>b：発問の趣旨を正確に捉え、自分の考えを的確にまとめて発表できる。</p> <p>d：筆者の考えを正しく理解している。</p> <p>e：言葉の意味を正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。</p>	<p>a：行動の観察及び記述の点検</p> <p>b：行動の観察</p> <p>d：記述の点検及び定期考査</p> <p>e：定期考査小テスト</p>
	小説	教材： 「菊」	○	○	◎	○	<p>a：人物の心情の推移を追いながら、主題に迫ろうとしている。</p> <p>b：発問の趣旨を正確に捉え、自分の考えを的確にまとめて発表できる。</p> <p>d：人物の心情の推移を、どのように書き手が描いているのかを理解している。</p> <p>e：言葉の意味を正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。また、表現技法とその効果についても理解している。</p>	<p>a：行動の観察及び記述の点検</p> <p>b：行動の観察</p> <p>d：記述の点検及び定期考査</p> <p>e：定期考査小テスト</p>
	評論	教材： 「かんじんなことは 目に見えない？」	○	○	◎	○	<p>a：筆者の視点や表現や考えを理解し、興味を示している。</p> <p>b：発問の趣旨を正確に捉え、自分の考えを的確にまとめて発表できる。</p> <p>d：筆者の考えを正しく理解している。</p> <p>e：言葉の意味を正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。</p>	<p>a：行動の観察及び記述の点検</p> <p>b：行動の観察</p> <p>d：記述の点検及び定期考査</p> <p>e：定期考査小テスト</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

3 学期	小説	教材： 「ころ」		○	○	○	◎	○	a：人物の心情の推移を追いながら、主題に迫ろうとしている。 b：発問の趣旨を正確に捉え、自分の考えを的確にまとめて発表できる。 c：主題を捉え、自分の考えを展開している。 d：人物の心情の推移を、どのように書き手が描いているのかを理解している。 e：言葉の意味を正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。また、表現技法とその効果についても理解している。	a：行動の観察及び記述の点検 b：行動の観察 c：記述の確認及び分析 d：記述の点検及び定期考査 e：定期考査小テスト

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:話す・聞く能力 c:書く能力
 d:読む能力 e:知識・理解

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	国語科	科目	現代文B	単位数	3	年次	3
使用教科書	「現代文B」（数研出版）						
副教材等	高校生必修語彙ノート（桐原書店）読むナビ現代文3（いっずな書店）国語図説（京都書房）						

1 担当者からのメッセージ

<ul style="list-style-type: none"> ・受験や社会に出てからも必要である基礎的な国語の力を身に付けることを心がけましょう。 ・アウトプットの重要性を意識し、文章でまとめる、自分の意見を発表する、他者の意見を聞きまとめるといった活動に積極的に取り組んでほしいと思います。 ・様々な文章を「読む能力」を向上させるとともに、コミュニケーションのための「話す・聞く能力」や意思を伝えるための「書く能力」をしっかりと身に付けてください。 ・予習として必ず本文を読んでおきましょう。授業の後には内容を振り返って復習してください。 ・提出物の期限は守りましょう。定期考査は学習計画を立てて臨んでください。
--

2 学習の到達目標

<ul style="list-style-type: none"> ・目的や場面にふさわしい語句を選んで、適切に思いや考えを表現することができる。 ・目的や場に応じて的確に文章の内容や構成、登場人物の心情を理解することができる。 ・人間関係において、互いを尊重し、相互理解を深め、正しく意思を伝え合うことができる。 ・言語感覚を磨き、論理的な思考力、豊かな想像力を場面に応じて活用することができる。 ・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育んでいる。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:関心・意欲・態度	b:話す・聞く能力	c:書く能力	d:読む能力	e:知識・理解
観 点 の 趣 旨	国語で伝え合う力を進んで高めるとともに、言語文化に対する関心を深め、国語を尊重してその向上を図ろうとする。	目的や場に応じて効果的に話し、的確に聞き取ったり、話し合ったりして、自分の考えをまとめ、深めている。	相手や目的、意図に応じた適切な表現による文章を書き、自分の考えをまとめ、深めている。	文章を的確に読み取ったり、目的に応じて幅広く読んだりして、自分の考えを深め、発展させている。	伝統的な言語文化及び言葉の特徴やきまり、漢字などについて理解し、知識を身に付けている。
主 た る 評 価 方 法	行動の観察 記述の点検 (ノート、ワークシート等)	行動の観察 (発表等のパフォーマンスの評価)	記述の確認及び分析 (ワークシート、原稿用紙)	記述の確認及び分析 (ワークシート) 定期考査	行動の観察 記述の確認 (ノート、ワークシート等) 定期考査 小テスト

上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点					単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d	e		
1学期	評論	岡 真理『文化が違う』とは何を意味するのか？」	○			◎	○	a: 筆者の考えの進め方や、文章の筋道を的確にとらえようとしている。 d: 筆者の考えの進め方や、文章の筋道を的確にとらえている。 e: 正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e: 行動の観察記述の確認 定期テスト
	小説	安部公房「赤い繭」	○	○	○	◎	○	a: 前衛的な作品にふれることで読書の幅を広げる。 b: 非現実的な作品世界に込められた寓意を話し合う。 c: 自分の鑑賞文をまとめることで自分の解釈深める。 d: 人物の行動や思考、心情などを、捉えながら読んでいる。 e: 工夫された表現について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 b:行動の観察 c: 記述の確認及び観察 d:記述の確認及び定期考査 e: 行動の観察記述の確認 定期テスト
	評論	西垣 通「知識社会という幻想」	○			◎	○	a: 筆者の考えの進め方や、文章の筋道を的確にとらえようとしている。 d: 筆者の考えの進め方や、文章の筋道を的確にとらえている。 e: 正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e: 行動の観察記述の確認 定期テスト
	小説	小川洋子「果汁」	○		○	◎	○	a: 登場人物の言動からその性格や心情について考える。 c: 感想文をまとめることで作品理解を深める。 d: 人物の行動や思考、心情などを、捉えながら読んでいる。 e: 工夫された表現について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 c: 記述の確認及び観察 d:記述の確認及び定期考査 e: 行動の観察記述の確認 定期テスト
2学期	評論	丸山真男『『である』ことと『する』こと』	○			◎	○	a: 筆者の考えの進め方や、文章の筋道を的確にとらえようとしている。 d: 筆者の考えの進め方や、文章の筋道を的確にとらえている。 e: 正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e: 行動の観察記述の確認 定期テスト

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

	小説	阿部 昭「三月の風」	○	○	◎	○	a:父の視点だけでなく、複数の視点からの重層的な世界を味わう。 c:感想文をまとめることで作品理解を深める。 d:人物の行動や思考、心情などを、捉えながら読んでいる。 e:工夫された表現について理解している。	a:行動の観察及び記述の点検 c:記述の確認及び観察 d:記述の確認及び定期考査 e:行動の観察記述の確認定期テスト
	評論	小浜逸郎「人はなぜ働かなくてはならないか」	○		◎	○	a:筆者の考えの進め方や、文章の筋道を的確にとらえようとしている。 d:筆者の考えの進め方や、文章の筋道を的確にとらえている。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:行動の観察記述の確認定期テスト
3学期	評論	小林秀雄「無常ということ」	○		◎	○	a:筆者の考えの進め方や、文章の筋道を的確にとらえようとしている。 d:筆者の考えの進め方や、文章の筋道を的確にとらえている。 e:正しく理解し、使いこなせる言葉の数を増やしている。	a:行動の観察及び記述の点検 d:記述の確認及び定期考査 e:行動の観察記述の確認定期テスト

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:話す・聞く能力 c:書く能力
d:読む能力 e:知識・理解

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1 学期	随筆	徒然草「名を聞くより」「世に語り伝ふること」「今日はそのことをなさんと思へど」「丹波に出雲といふ所あり」	○			◎	○	a、随筆を読んで、作者の鋭いものの見方や考え方を読み取る。 d、古典の読みを知り、単語の意味、文法を理解し、正しく文章を把握する。 e、話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み取る。	a：行動の観察 記述の確認 d：行動の確認 記述の確認 定期考査 e：行動の観察 記述の確認 定期考査
		枕草子「二月つごもりごろに」「九月ばかり」「野分のまたの日こそ」	○			◎	○	a、随筆を読んで、作者がどのような鋭い感性で身近な出来事や自然の風物に目を留めているかを味わう。 d、古典の読みを知り、単語の意味、文法を理解し、正しく文章を把握する。 e、話の構成や展開を把握し、登場人物の行動や心情を読み取る。	a：行動の観察 記述の確認 d：行動の確認 記述の確認 定期考査 e：行動の観察 記述の確認 定期考査
2 学期	物語	源氏物語「若紫」	○			◎	○	a、主人公を取り巻く人間関係を理解し、内面描写や和歌の用いられ方をしる。 d、古典の読みを知り、単語の意味、文法、敬語表現を理解し、文章を把握する。 e、話の構成や展開を把握し、歴史背景をふまえ、登場人物の行動や心情を読み取る。	a：行動の観察 記述の確認 d：行動の確認 記述の確認 定期考査 e：行動の観察 記述の確認 定期考査
		大鏡「花山院の出家」「競べ弓」	○			◎	○	a、歴史上の人物の人間性を描き出す歴史物語の面白さにふれさせる。 d、古典の読みを知り、単語の意味、文法、敬語表現を理解し、文章を把握する。 e、話の構成や展開を把握し、歴史背景をふまえ、登場人物の行動や心情を読み取る。	a：行動の観察 記述の確認 d：行動の確認 記述の確認 定期考査 e：行動の観察 記述の確認 定期考査
3 学期	近世文学	西鶴諸国ばなし「大晦日は合はぬ算用」	○			◎	○	a、自由闊達な人間描写と軽妙洒落な文体を味わう。 d、古典の読みを知り、単語の意味、文法、敬語表現を理解し、文章を把握する。 e、話の構成や展開を把握し、歴史背景をふまえ、登場人物の行動や心情を読み取る。	a：行動の観察 記述の確認 d：行動の確認 記述の確認 定期考査 e：行動の観察 記述の確認 定期考査

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:話す・聞く能力 c:書く能力 d:読む能力 e:知識・理解

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元を主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	国語科	科目	古典B	単位数	3	年次	2
使用教科書	新編 古典B改訂版（大修館書店）						
副教材等	「解釈のための必携古典文法」（啓隆社）「ビジュアルカラー国語便覧」（大修館書店）「3ステップオリジナル問題集基礎古文1+」（尚文出版） 古文単語330（いいずな書店）						

1 担当者からのメッセージ

- ・先祖が大切に慈しみ現在に伝えた、有名な古典作品を味わいましょう。
- ・昔の物の考え方や感じ方にふれ、現代の我々にも共感できる民族の心を確認しましょう。
- ・語彙や語法など、知識の積み重ねが読解の前提になるので、予習・復習をしましょう。

2 学習の到達目標

- ・伝統的な言語文化に対する関心を持ち、国語を尊重する態度を育む。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 読む能力	c: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	古典を読む力を高めるとともに、古典についての理解や関心を深めようとしている。	古典作品に表れた思想や感情を的確に読み取り、ものの見方、感じ方、考え方を豊かにする。	古典理解のために必要な語彙・語法の知識を身につける。
主 た る 評 価 方 法	行動の観察 記述の確認 (ノート、ワークシート等)	記述の確認 (ノート、ワークシート等) 定期考査	記述の確認 (ノート、ワークシート等) 定期考査 小テスト
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。			

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点			単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c		
1学期	説話	『御伽草子』 ・「一寸法師」 『竹取物語』 ・「かぐや姫の昇天」	○	◎	○	a: 比較的短い説話を読んで、話のおもしろさを理解する。 b: 本文を適切に口語訳し、登場人物の言動を捉え、説話の面白さを理解している。 c: 語彙の習得。古典文法(付属語を中心に)の理解。文学史的基礎知識の習得。古典の背景の理解。	a: 行動の観察及び記述の確認 b: 記述の確認及び定期考査 c: 記述の確認 小テスト及び定期考査
	随筆	『徒然草』 ・「今日はそのことをなさん思へど」 ・「丹波に出雲といふ所あり」 ・「断章三編」 『方丈記』 ・「ゆく川の流れ」	○	◎	○	a: 随筆を読んで、人間、社会、などに対する作者の思想や感情を読み取る。 b: 本文を適切に口語訳し、作者のものの感じ方、考え方を読み取る。 c: 語彙の習得。古典文法(付属語を中心に)の理解。文学史的基礎知識の習得。	a: 行動の観察及び記述の確認 b: 記述の確認及び定期考査 c: 記述の確認 小テスト及び定期考査
2学期	歌物語	『伊勢物語』 ・「初冠」 ・「あづま下り」 『今物語』 ・「うしろむき」	○	◎	○	a: 話のおもしろさや登場人物の行動や心情を読み味わう。 b: 本文を適切に口語訳し、登場人物の行動と心情を読み取っている。 c: 語彙の習得。古典文法(敬語表現を中心に)の理解。文学史的な基礎知識の習得	a: 行動の観察及び記述の確認 b: 記述の確認及び定期考査 c: 記述の確認 小テスト及び定期考査
	漢文	『史記』 ・「鴻門の会」 ・「四面楚歌」	○	◎	○	a: 歴史の中で躍動する登場人物の行動や心情を読み取る。 b: 訓点に従って正しく訓読し、登場人物の関係について把握し、それぞれの言動や心情を読み取る。 c: 語彙の習得。重要句形の習得。作品・作者についての理解。	a: 行動の観察及び記述の確認 b: 記述の確認及び定期考査 c: 記述の確認 小テスト及び定期考査

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

3学期	漢文	『桃花源記』	○	◎	○	<p>a: 漢文訓読の独特の表現に親しむとともに、物語に込められた思想や感情を読み取る。</p> <p>b: 漢文を適切に口語訳し、中国の古典に込められた作者のものの感じ方、考え方を読み取る。</p> <p>c: 語彙の習得。重要句形の習得。作品についての理解。</p>	<p>a: 行動の観察及び記述の確認</p> <p>b: 記述の確認及び定期考査</p> <p>c: 記述の確認 小テスト及び定期考査</p>
	軍記物語	『平家物語』 ・「祇園精舎」 ・「木曾の最期」	○	◎	○	<p>a: 物語を読んで、人間、社会、自然に対する作者の思想や感情を読み取る。</p> <p>b: 本文を適切に口語訳し、作者のものの感じ方、考え方を読み取る。</p> <p>c: 語彙の習得。古典文法（付属語を中心に）の理解。文学史的基礎知識の習得。</p> <p>。</p>	<p>a: 行動の観察及び記述の確認</p> <p>b: 記述の確認及び定期考査</p> <p>c: 記述の確認 小テスト及び定期考査</p>

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 読む能力 c: 知識・理解

※ 評価の観点のうち「関心・意欲・態度」と「知識・理解」については、すべての単元に位置付けて○印を、また、その単元で主として扱う国語の領域（「話すこと・聞くこと」「書くこと」「読むこと」）に関わる観点には◎を付している。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	地理歴史	科目	世界史A	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	現代の世界史（山川出版）						
副教材等	明解世界史図説 エスカリエ（帝国書院）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・歴史という時間軸を感じる。
- ・歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
- ・歴史を背景とした世界の国の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方を考える。

2 学習の到達目標

- ・諸資料に親しみ、歴史的思考力を培う。
- ・現代の諸課題を近現代史を中心とする歴史と結び付け歴史的観点から考察することができる。
- ・世界の歴史を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	近現代史を中心とする世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代世界の諸課題を歴史的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	近現代史を中心とする世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	近現代史を中心とする世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評 価 方 法	ワークシート レポート 〔主題学習〕 振り返りシート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート 報告会での発表内容	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 ポスター	定期考査 〔主題学習〕 内容のまとめ
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	世界史へのいざない	<ul style="list-style-type: none"> 日本列島の中の世界の歴史 地理的環境と歴史・文化 	○			○	<p>a: 自然環境と歴史、日本の歴史と世界の歴史のつながりに関わる主題を意欲的に考察し、地理と歴史への関心を高めようとしている。</p> <p>b: 設定された主題について、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 設定された主題について、事例の考察に必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 設定された主題について、地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。</p>	ワークシート
	諸地域世界の特質	<ul style="list-style-type: none"> 東アジア世界 南アジア・東南アジア世界 西アジア世界 ヨーロッパ世界 陸と海の交流 		○	○	○	<p>a: ユーラシア各地に形成された諸文明の特質と、ユーラシアの交流について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。</p> <p>b: ユーラシア諸文明と交流の特質を見だし、地域世界相互の文化変容などと関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: ユーラシア各地に形成された諸文明と交流の特質について理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期考査 ワークシート
	大航海時代、アジア諸国の繁栄、近世ヨーロッパの成長	<ul style="list-style-type: none"> 大航海時代 世界の一体化の始まり イスラーム世界の再編成 東アジア・東南アジア諸地域の変動と再編 近世の日本と世界 16～18世紀の西ヨーロッパ 16～18世紀の東ヨーロッパ 西欧を中心とする世界の一体化 	○	○	○	○	<p>a: 大航海時代におけるヨーロッパの海外進出、ルネサンスと宗教改革などの動き、ヨーロッパの主権国家体制の成立、アジアの諸帝国の繁栄などに対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。</p> <p>b: 設定された時代の諸地域の特質を見だし、世界商業の進展などに関連付けて多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。</p> <p>d: 大航海時代におけるヨーロッパの海外進出、ルネサンスと宗教改革などの動き、ヨーロッパの主権国家体制の成立、アジアの諸帝国の繁栄について理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期考査 ワークシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2 学 期	近代の欧米社会、ヨーロッパの進出とアジア、帝国主義とアジアの民族運動	<ul style="list-style-type: none"> ・イギリス産業革命 ・アメリカ独立革命 ・フランス革命 ・反動と改革 ・ナショナリズムの時代 ・南北アメリカの道 ・パルカン・西アジア社会の動き ・インド・東南アジアの植民地化 ・東アジア変動と日本 ・欧米による世界の分割と植民地化 ・民族運動と列強の対立 	○	○	○	<p>a:18世紀後期以降の諸地域世界の様子について、社会の変化と新たな社会の成立、ヨーロッパの進出によるアジア・アフリカ・ラテンアメリカの変貌に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。</p> <p>b:18世紀後期以降の諸地域世界の変貌の特質を見だし、19世紀の世界の一体化と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c:18世紀後期以降の諸地域世界の変貌に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d:18世紀後期以降の諸地域世界の変貌についての基本的な事柄を 19 世紀の世界の一体化と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期考査 ワークシート
	二つの世界大戦	<ul style="list-style-type: none"> ・第一次世界大戦とロシア革命 ・ヴェルサイユ体制と欧米諸国 ・民族主義の進展会 ・世界恐慌とファシズム ・第二次世界大戦 	○	○	○	<p>a:19世紀末から20世紀初頭にみられた社会の急激な変化や、二つの世界大戦の原因や影響と平和の意義などに対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている。</p> <p>b:20世紀初頭にみられた社会の急激な変化の具体的な様相や、二つの世界大戦の原因や影響と平和の意義について多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c:20世紀という時代の特質、二つの世界大戦の原因や総力戦としての性格、両大戦の影響と平和の意義などに関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d:20世紀という時代の基本的な事柄や、二つの世界大戦の原因や総力戦としての性格についての基本的な事柄を、両大戦の影響と平和の意義などと関連付けて理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期考査 ワークシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

3 学期	冷戦の時代	<ul style="list-style-type: none"> ・冷戦の形成と第三世界の登場 ・核戦争の危機 ・多極化と緊張緩和 ・冷戦の変質 ・冷戦の終焉 ・冷戦下の日本 	○	○	○	○	<p>a: 第二次世界大戦後の諸地域世界について、現在まで続く課題に対する関心を高め、意欲的に追究しようとしている</p> <p>b: 第二次世界大戦後の諸地域世界について、現在の政治・経済の動向と関連付けて、多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。</p> <p>c: 第二次世界大戦後の諸地域世界の問題などに関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。</p> <p>d: 第二次世界大戦後の諸地域世界についての基本的な事柄を、世界の政治・経済の動向と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期考査 ワークシート
	グローバル化する世界	<p>[主題学習]</p> <ul style="list-style-type: none"> ・課題の設定 ・調査方法 ・資料収集 ・成果報告 	○	○	○	○	<p>a: 現代の諸課題を、近現代史を中心とする歴史と結び付け歴史的観点に基づいて意欲的に追究しようとしている。</p> <p>b: 現代の諸課題を、近現代史を中心とする歴史と結び付け歴史的観点から考察し適切に表現している。</p> <p>c: 現代の諸課題を、近現代史を中心とする歴史と結び付け歴史的観点に基づく必要な情報を収集し図表にまとめたりしている。</p> <p>d: 現代の諸課題に関する知識を身に付けている。</p>	レポート 振り返りシート

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	地理歴史	科目	世界史B	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	詳説世界史（山川出版）						
副教材等	アカデミア世界史（浜島書店）、ウイニングコンパス世界史（東京法令）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・歴史という時間軸を感じる。
- ・歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
- ・歴史を背景とした世界の国の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方を考える。

2 学習の到達目標

- ・諸資料に親しみ、歴史的思考力を培う。
- ・現代の諸課題を世界の歴史と結び付け歴史的観点から考察することができる。
- ・世界の歴史を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代世界の諸課題を歴史的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評 価 方 法	ワークシート レポート 〔主題学習〕 振り返りシート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート 報告会での発表内容	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 ポスター	定期考査 〔主題学習〕 内容のまとめ

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	古代	第1章 オリエントと地中海世界	○		○	○	a: ・オリエントの灌漑農業を基盤とした古代文明を、関心を持って学習しようとしている。 ・オリエント、地中海の文明の果たした役割を追究しようとしている。 b: ・ギリシア文明がアレクサンドロスの遠征で広く西アジア一帯に伝えられたことや、民主政治がのち世界に与えた影響を考察し、文章にまとめる。 c: ・教科書に掲載されているオリエント、地中海世界の地図や諸資料を適切に活用している。 d: ・西アジア世界の地理的特質、メソポタミアとエジプトを中心としたオリエント世界の展開、イラン人王朝の活動とその文明の特徴を理解し、その基本的な知識を身につけている。 ・ローマの帝国化の過程やローマ法、皇帝理念、キリスト教などについて把握し、基本的な知識を身につけている。	定期考査 ワークシート レポート 振り返りシート
		第2章 アジア・アメリカの古代文明	○	○	○		a: アジア・アメリカ各地に形成された諸文明の特質について関心を高め、意欲的に追究しようとしている。 ・南北アメリカ文明の基層文化とインカ・アステカ両王国の特色を、関心を持って学習しようとしている。 b: アジア・アメリカの特質を見だし、地域世界相互の文化変容などと関連付けながら多面的・多角的に考察し、その過程や結果を適切に表現している。 ・周辺諸国との冊封関係などから、中国を中心とする東アジア世界の骨格が形成されたことを考察し、文章にまとめる。 c: 必要な諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。 d: アジア・アメリカ各地に形成された諸文明と交流の特質について理解し、その知識を身に付けている。	定期考査 ワークシート レポート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2 学 期	古 代	第3章 内陸アジア世界・ 東アジア世界の 形成	○	○	○	<p>a: 隋唐帝国の成立が遊牧民と漢人の融合、内陸アジアでの突厥の成立を背景にしていることを理解し、その役割を日本など隣接諸国の動向とともに学習しようとしている。</p> <p>b: ・内陸アジア東部に進出した匈奴を代表とする騎馬遊牧民の動向を、その文化や軍事力と関連付けて考察し、文章にまとめる。</p> <p>・唐王朝が名実ともに東アジア文化圏を形成したことを、その築き上げた整然とした国家制度や文化から判断し、文章にまとめる。</p> <p>c: 設定された時代に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表にまとめたりしている。</p> <p>d: ・遊牧民の華北進出と定住化、均田制などの新しい制度のしくみを理解し、中国分裂期の基本的な知識を身につけている。</p> <p>・律令制度や文化の理解に加え、唐王朝が東アジア世界と内陸アジア世界を含む政治的秩序を形成したことを把握し、日本や新羅などの国家体制の整備に関する基本的な知識を身につけている。</p>	定期考査 ワークシート レポート
	中 世	第4章 イスラーム世界の 形成と発展	○	○	○	<p>a: ・イスラーム教やイスラーム世界について、関心を持って学習しようとしている。</p> <p>・イスラーム文明の具体的な影響や役割、形成されたネットワークの意義について意欲的に学習しようとしている。</p> <p>b: ・アラブ帝国とイスラーム帝国の差異、イスラーム世界の拡大について、多角的に考察し、文章にまとめる。</p> <p>・イスラーム世界の統一性が守られてきた理由を、イスラーム文明の基盤から考察し、文章にまとめる。</p> <p>c: ・教科書に掲載されているイスラーム世界の地図、マムルークの図版やアルハンブラ宮殿の写真などを適切に活用している。</p> <p>d: ・イスラームの特質やその形成過程について、基本的な知識を身につけている。</p> <p>・イスラーム文明が古代以来の西アジア文明を基盤としてユーラシア各地の要素を加えて形成された融合文明であることを理解し、その学問と文化活動の基本的な知識を身につけている。</p>	定期考査 ワークシート レポート 振り返りシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

3 学 期	中 世	第 5 章 ヨーロッパ世界の 形成と発展	○	○	○	○	<p>a: ・中世西ヨーロッパ諸国の政治・社会の動向について、関心を持って学習しようとしている。</p> <p>・中世文化の特色とキリスト教会の果たした役割について関心を持って学習しようとしている。</p> <p>b: ・地中海世界の解体をゲルマン人の移動やイスラーム勢力の進出と関連付けて考察し、文章にまとめる。</p> <p>・封建社会の仕組みとローマ教皇権の発展を多角的に考察し、文章にまとめる。</p> <p>c: ・教科書に掲載されている地勢図や領域図、ゲルマン民族の移動図などを適切に活用している。</p> <p>・荘園の構造などの概念図や図版・写真・資料を適切に活用している。</p> <p>・教会建築や騎士道文学、当時の農民や都市の生活の様子を理解する図版などにより、中世ヨーロッパ社会の特色に触れることができている。</p> <p>d: ・ゲルマン人の移動やノルマン人などの諸民族の進入による影響、フランク王国とローマ教皇の提携の意義など、西ヨーロッパ世界の形成と発展に関する基本的な知識を身につけている。</p>	ワークシート レポート
		第 6 章 内陸アジア世界・ 東アジア世界の 展開	○	○		○	<p>a: ・モンゴル帝国が掌握した内陸アジア全体に及ぶネットワークとその影響について、関心を持って学習しようとしている。</p> <p>・モンゴルの侵攻を乗り越えて中国との交易を続けた日本の動向について、関心を持って学習しようとしている。</p> <p>b: ・モンゴル帝国が内陸アジア諸都市の、また元朝が海域のネットワークを支配下に置いた意味を、社会経済的な視点から考察し、文章にまとめる。</p> <p>c: ・教科書に掲載されているモンゴル帝国の領域図や帝室の系図・ワールシュタットの戦いといった図版・写真などを適切に活用している。</p> <p>d: ・モンゴル帝国のユーラシアと元朝の東アジア支配の過程と、その支配の特色に関する基本的な知識を身につけている。</p> <p>・モンゴル人が築き上げたネットワークと、14世紀以降、その再編・解体がもたらした諸地域世界への影響に関する基本的な知識を身につけている。</p>	定期考査 ワークシート レポート 振り返りシート

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	地理歴史	科目	世界史B	単位数	3単位	年次	3年次
使用教科書	詳説世界史（山川出版）						
副教材等	アカデミア世界史（浜島書店）、ウイニングコンパス世界史（東京法令）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・歴史という時間軸を感じる。
- ・歴史的事象に「なぜ」の視点を持つ。
- ・歴史を背景とした世界の国の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方を考える。

2 学習の到達目標

- ・諸資料に親しみ、歴史的思考力を培う。
- ・現代の諸課題を世界の歴史と結び付け歴史的観点から考察することができる。
- ・世界の歴史を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	世界の歴史に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生き国家・社会を形成する日本国民としての責務を果たそうとする。	現代世界の諸課題を歴史的観点から考察し、国際社会の変化を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を適切に表現している。	世界の歴史に関する諸資料を収集し、有用な情報を選択して、読み取ったり図表などにまとめたりしている。	世界の歴史についての基本的な事柄を地理的条件や日本の歴史と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。
評 価 方 法	ワークシート 〔主題学習〕 振り返りシート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート 報告会での発表内容	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 ポスター	定期考査 〔主題学習〕 内容のまとめ
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	近世	第7章 アジア諸地域の 繁栄	○		○	○	a:いわゆる鎖国体制をとった日本の対外関係の実態を確認しようとしている。 b: 中国の体制の変化を、日本や女真などの動向を中心とした東アジアの状況と関連付けて考察し、文章にまとめる。 c: 教科書に掲載されている地図や図版などを適切に活用している。 d: 日本や女真を中心とした東アジアの状況の変化に関する基本的な知識を身につけている。	ワークシート
		第8章 近世ヨーロッパ世 界の形成	○	○	○		a: 新航路の開拓事業や征服活動と、それに伴うアメリカ先住民社会の変容や商業革命に関して、意欲的に学習しようとしている。 b: 大航海時代を世界の一体化や資本主義経済発達の基盤と関連付けて考察し、文章にまとめる。 c: 教科書に掲載されている地図や図版などを適切に活用している。 d: 大航海時代の探検・征服事業の過程とアメリカ先住民社会の変容に関する基本的な知識を身につけている。	定期考査 ワークシート
		第9章 近世ヨーロッパ世 界の展開		○	○	○	a: イギリス革命やフランスを中心とした国家間の抗争、東ヨーロッパ諸国の台頭を、関心を持って学習しようとしている。 b: 17～18世紀のヨーロッパ諸国の活発な経済活動と植民地争奪戦争を、重商主義と関連付けて考察し、文章にまとめる。 c: 教科書に掲載されている地図や図版などを適切に活用している。 d: 西ヨーロッパ諸国の経済活動と植民地争奪戦争の状況、その結果としてアメリカ・アフリカを巻き込んだ大西洋世界に近代分業システムが成立したことに、関心を持って学習しようとしている。	ワークシート
		第10章 近世ヨーロッパ・ア メリカ世界の成立	○	○	○		a: 産業革命の世界史的背景、技術革新や交通革命の進展と波及について、関心を持って学習しようとしている。 ・共和政の大国を確立したアメリカの独立やフランス革命の内容や思想的背景に関心を持って学習しようとしている。 b: アメリカ独立革命が提起した近代市民社会の原理を、現代社会の諸問題と対比しながら考察し、文章にまとめる。 c: 教科書に掲載されている地図や図版などを適切に活用している。 d: アメリカ独立戦争、フランス革命がおこった社会構造、恐怖政治に至る革命の進展過程に関する基本的な知識を身につけている。	定期考査 ワークシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2 学 期	近 世	第 11 章 欧米における近代国民国家の発展	○	○	○	<p>a: ロシアの南下政策とそれに伴うヨーロッパ列強の対立, イタリア・ドイツの統一の背景や過程について, 関心を持って学習しようとしている。</p> <p>b: イタリア・ドイツの統一を日本の明治維新と比較しながら考察し, 表などにまとめる。</p> <p>c: 教科書に掲載されている地図や図版などを適切に活用している。</p> <p>d: フランスの革命運動を中心に, ウィーン体制を崩壊させたヨーロッパ諸国の自由主義や民主主義的な政治改革の動向に関する基本的な知識を身につけている。</p>	ワークシート	
		第 12 章 アジア諸地域の動揺	○	○	○	<p>a: 世界市場の形成を背景にしたヨーロッパ勢力の干渉によるオスマン帝国と西アジア地域の変容について, 関心を持って学習しようとしている。</p> <p>b: 日本の明治維新とその後のヨーロッパ文明の導入による近代化がアジア諸国に与えた影響について考察し, 文章にまとめる。</p> <p>c: 教科書に掲載されている地図や図版などを適切に活用している。</p> <p>d: 日本と清朝の朝鮮をめぐる対立が激化し, 日清戦争がおこる過程に関する基本的な知識を身につけている。</p>	定期考査 ワークシート	
	近 代	第 13 章 帝国主義とアジアの民族運動	○		○	○	<p>a: 欧米列強が植民地獲得や勢力圏拡大の競争を繰り広げた結果, 列強の二極分化が進み, 第一次世界大戦に繋がる危機が高まっていったことを関心を持って学習しようとしている。</p> <p>b: 経済力と軍事力を背景とする欧米列強の支配による世界の一体化が, 世界各地の社会の変容に与えた影響について考察し, 文章にまとめる。</p> <p>c: 教科書に掲載されている地図や図版などを適切に活用している。</p> <p>d: 列強の二極分化の過程とバルカン半島をめぐる危機の高まりに関する基本的な知識を身につけている。</p>	ワークシート
		第 14 章 二つの世界大戦	○	○	○	○	<p>a: ・第一次世界大戦勃発の経緯, 戦時外交と総力戦の性格について, 関心を持って学習しようとしている。 ・第二次世界大戦の開戦に至る経過, 戦争の拡大と戦場の広域化, 核兵器などの大量破壊兵器の被害などを, 関心を持って学習しようとしている。</p> <p>b: 二つの世界大戦の持っていた複合的で複雑な性格を戦後の国際社会の方向性と関連付けて考察し, 文章にまとめる。</p> <p>c: 教科書に掲載されている地図や図版などを適切に活用している。</p> <p>d: 第二次世界大戦におけるヨーロッパから太平洋に至る戦場の広域化, 強制収容所の建設や核兵器の使用といった残虐行為など, 戦争の惨禍に関する基本的な知識を身につけている。</p>	定期考査 ワークシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	地理歴史	科目	日本史A	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	日本史A 現代からの歴史（東京書籍）						
副教材等	最新日本史図表（第一学習社）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・歴史の時間軸を実感する。
- ・歴史的事象にその原因と結果を考察する視点を持つ。
- ・過去の歴史から現在の日本の在り方を考える。

2 学習の到達目標

- ①近現代の歴史的事象と現在との結びつきを調べ考える活動を通して、現代の社会やその諸問題が歴史的に形成されたものであるということ、歴史を学ぶ意義に気付く。
- ②近現代の日本の歴史の展開を、年表や地図、その他の資料に基づいて学習し、近代社会が成立し発展する過程を理解する。
- ③近代社会が成立し発展する過程を、地理的条件や世界の歴史と関連付けて考察することを通して、ものごとを実証的な考察によってとらえる歴史的思考力を身に付ける。
- ④主体的な歴史学習を通して、現代の日本と世界の抱える諸課題について考察し、国際社会において平和で民主的な国家・社会を形成するために、私たちが果たすべき役割について考える。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	近現代の歴史的事象と現在との結びつきを意欲的に調べ、考え、歴史を学ぶ意義に気付く、関心を持って学習に取り組んでいるか。 現代の社会が抱える諸課題について、平和で民主的な世界、地域、国、社会を形成していく当事者としての自覚を持って考える態度を身に付けているか。	近現代の日本の歴史の展開から課題を見だし、世界の歴史や国際環境等と関連づけて、実証的、多角的、多面的に考察しているか。 歴史的に形成された諸課題について、様々な理解、立場があることを踏まえ、公正に判断しているか。 課題についての考察や判断の過程や結果を、効果的な方法を選択して適切に表現しているか。	近現代の日本の歴史を考察するために必要な諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択することができるか。 得られた資料や情報を効果的に活用し、歴史を探究する学び方を身に付けているか。	近現代の基本的な歴史的事象に関する知識を身に付け、近代社会が成立し発展する過程を理解しているか。 近現代の日本の歴史の展開を、地理的条件や世界の歴史と関連づけて理解しているか。
方 評 法 価	ワークシート レポート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート	定期考査 ワークシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

	〔主題学習〕 振り返りシート	〔主題学習〕 レポート	〔主題学習〕 レポート	〔主題学習〕 レポート
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとまりごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめる。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。</p>				

4 学習の活動

学期	単元	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	近代	第1章 国際環境の変化と明治維新 1. 19世紀世界の動向と日本 2. 開国と倒幕 3. 明治新政府の諸改革と社会の変化	○		○	○	a:19世紀に欧米で産業革命が起こり、資本主義体制が発達した列強諸国が市場と原料を求めてアジアへ進出したこと、明治維新が起こり、開国後の政治政策を巡って国内で起こった種々の出来事に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。 b:19世紀に欧米で産業革命が起こり、資本主義体制が発達した列強諸国が市場と原料を求めてアジアへ進出したこと、明治維新が起こり、開国後の政治政策を巡って国内で起こった種々の出来事について、多面的・多角的に考察している。 c:地図や統計を用いて産業革命後の世界の変化を学習するとともに、地図を利用して、列強各国の植民地の位置関係を確認する等、諸資料を活用することを通して、歴史的事象を追究する方法を身に付けるとともに、追究し考察した過程や結果を適切に表現している。 d:世界の中で大きく変化した19世紀の日本の動向を、年表を利用して、世界の出来事と関連付けて理解し、その知識を身に付けられるよう作成されている。	定期 考査 ワーク シート レポー ト 振り返 りシー ト

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

		<p>第1章 国際環境の変化と明治維新</p> <p>4. 明治初期の外交と反政府運動</p> <p>第2章 近代国家の成立と国際関係の推移</p> <p>1. 自由民権運動の展開</p> <p>2. 立憲体制の成立</p> <p>3. 日清戦争と国際関係</p>	○	○	○	<p>a:初期の東アジア外交と国内での反政府運動、自由民権運動の展開と立憲体制の成立および日清戦争を経た上での国際情勢の変化について、関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。</p> <p>b:初期の東アジア外交と国内での反政府運動、自由民権運動の展開と立憲体制の成立および日清戦争を経た上での国際情勢の変化について、多面的・多角的に考察している。</p> <p>c:地図や統計を用いて、近代における国境画定と現在の国土との関係歴史的事象を考察し、文献、絵画、統計・グラフなどの諸資料を活用することを通して、歴史的な事象を追究する方法を身に付けるとともに、追究し考察した過程や結果を適切に表現している。</p> <p>d:初期の東アジア外交と国内での反政府運動、自由民権運動の展開と立憲体制の成立および日清戦争を経た上での国際情勢の変化について、世界の出来事と関連付けて理解し、その知識を身に付けられるよう作成されている。</p>	<p>定期 考査</p> <p>ワーク シート</p> <p>レポー ト</p> <p>振り返 りシー ト</p>
2 学 期	近代	<p>第2章 近代国家の成立と国際関係の推移</p> <p>4. 日露戦争前後の世界と日本</p> <p>第3章 両世界大戦をめぐる国際情勢と日本</p> <p>1. 帝国日本と第一次世界大戦</p> <p>2. 政党政治と大衆文化</p>	○	○	○	<p>a:日露戦争前後の日本と各国の国際情勢、第一次世界大戦中の日本と中国の関係性、ならびに政党政治の成熟と社会や景気の変動に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。</p> <p>b:日露戦争前後の日本と各国の国際情勢、第一次世界大戦中の日本と中国の関係性、ならびに政党政治の成熟と社会や景気の変動に対して、歴史上の課題を見だし、多面的多角的に考察している。</p> <p>c:日露戦争前後の日本と各国の国際情勢、第一次世界大戦中の日本と中国の関係性、ならびに政党政治の成熟と社会や景気の変動に対して、歴史的な事象を追究する方法を身に付けるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。</p> <p>d:日露戦争前後の日本と各国の国際情勢、第一次世界大戦中の日本と中国の関係性、ならびに政党政治の成熟と社会や景気の変動に対して、世界の動向と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。</p>	<p>定期 考査</p> <p>ワーク シート</p>
	現代	<p>第3章 両世界大戦をめぐる国際情勢と日本</p> <p>3. 軍国日本への道</p> <p>4. 太平洋戦争と日本</p> <p>第4章 現代世界と日本</p> <p>1. 現代世界の開幕と日本の戦後改革</p>	○	○	○	<p>a:両世界大戦をめぐる国際情勢下での日本の政治の流れ、ならびに終戦にいたる過程と戦後改革に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。</p> <p>b:両世界大戦をめぐる国際情勢下での日本の政治の流れ、ならびに終戦にいたる過程と戦後改革に対して、歴史上の課題を見だし、多面的多角的に考察している。</p> <p>c:両世界大戦をめぐる国際情勢下での日本の政治の流れ、ならびに終戦にいたる過程と戦後改革に対して、歴史的な事象を追究する方法を身に付けるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。</p> <p>d:両世界大戦をめぐる国際情勢下での日本の政治の流れ、ならびに終戦にいたる過程と戦後改革に対して、世界の動向と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。</p>	<p>定期 考査</p> <p>ワーク シート</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

3 学 期	現 代	第3章 両世界大戦をめぐる国際情勢と日本 2. 日本の再建と復興への道 3. 米ソ二極構造の世界と国内の再編 4. 高度経済成長の時代 5. 低成長から経済大国へ 6. 冷戦の終焉と日本	○	○		○	a:戦後日本の歩みと世界情勢の推移についての関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。 b:戦後日本の歩みと世界情勢の推移について、相互の動きを関連付けて多面的多角的に考察している。 c:戦後日本の歩みと世界情勢の推移に関する文献、映像、統計などの諸資料を活用することを通して、歴史的事象を追究する方法を身に付けるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。 d:戦後日本の歩みと世界情勢の推移についての基本的な事柄を、世界の動向と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定 期 考 査 ワ ー ク シ ー ト レ ポ ー ト 振 り 返 り シ ー ト
-------------	--------	--	---	---	--	---	---	---

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	地理歴史	科目	日本史B	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	日本史B（実教）						
副教材等	最新日本史図表（第一学習社）、ウイニングコンパス日本史（東京法令）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・歴史の時間軸を実感する。
- ・歴史的事象にその原因と結果を考察する視点を持つ。
- ・過去の歴史から現在の日本の在り方を考える。

2 学習の到達目標

- 1 日本史の展開を、世界史的視野に立って総合的に考察させる。
- 2 日本の文化と伝統の特色についての認識を深めさせる。
- 3 歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養う。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用の技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	日本の歴史の展開、文化と伝統の特色について関心を持ち、歴史的思考力を培って国際社会に主体的に生きることに課題意識を持って、追究している。	日本の歴史の展開、文化と伝統の特色について課題を見だし、世界史的視野に立って多面的・多角的に考察している。	日本の歴史の展開、文化と伝統の特色に関する文献、絵画、地図などの諸資料を活用することを通して、世界史的視野に立って追究し考察し、その過程や結果を適切に表現している。	日本の歴史の展開、文化と伝統の特色についての基本的な事柄を、世界史的な視野に立って、政治・経済・社会・文化などの諸要素と関連付けて理解し、その知識を身につけている。
評 価 方 法	ワークシート レポート 〔主題学習〕 振り返りシート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりに評価し、学年末に5段階の評定にまとめる。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

4 学習の活動

学期	単元	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	原始・古代	第1章 日本文化のあけぼの	○	○	○	○	a:旧石器時代と縄文時代の人々の生活や社会、文化に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。 b:旧石器時代と縄文時代の人々の生活や社会、文化から課題を見だし、自然環境や大陸からの文化の影響と関連付けて多面的・多角的に考察している。 c:旧石器時代と縄文時代に関する遺物や写真等の諸資料を活用することを通して、人々の生活について追究し考察した過程や結果を適切に表現している。 d:旧石器時代と縄文時代の人々の生活や社会、文化についての基本的な事柄を自然条件の変化や大陸とのかかわりと関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期 考 査 ワー ク シ ー ト レ ポ ー ト
		第2章 水稲農業の開始と社会生活の進展	○	○	○	○	a:弥生時代から古墳時代の社会の変化や人々の生活、国家の形成過程に対する関心と課題意識を高め、追究している。 b:弥生時代から古墳時代の社会の変化や人々の生活、国家の形成過程から課題を見だし、東アジア世界の状況と関連付けて多面的・多角的に考察している。 c:弥生時代から古墳時代の遺物や中国史書などの諸資料を活用することを通して、社会の変化や国家の形成過程について追究し考察した過程や結果を適切に表現している。 d:弥生時代から古墳時代の社会の変化や人々の生活、国家の形成過程についての基本的な事柄を東アジア世界の状況と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期 考 査 ワー ク シ ー ト 振 り 返 り シ ー ト
		第3章 東アジア文化の影響と律令制度の成立	○	○	○	○	a:ヤマト政権による統一から奈良時代までの社会の変化や人々の生活、文化の特色に対する関心と課題意識を高め、追究している。 b:ヤマト政権による統一から奈良時代までの社会の変化や人々の生活、文化に課題を見だし、国家形成と律令体制の確立過程、東アジア世界との交流などと関連付けて多面的・多角的に考察している。 c:ヤマト政権による統一から奈良時代までの社会の変化や人々の生活、文化に関する諸資料を活用することを通して、歴史的な事象を追究する方法を身につけるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。 d:ヤマト政権による統一から奈良時代までの社会の変化や人々の生活、文化についての基本的な事柄を、国家形成と律令体制の確立過程、東アジア世界との交流などと関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期 考 査 ワー ク シ ー ト レ ポ ー ト

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2 学 期		第4章 撰閣政治と国風 文化	○	○	○	○	<p>a: 平安時代の社会の変化や人々の生活、文化の特色に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。</p> <p>b: 平安時代の社会の変化や人々の生活、文化に課題を見だし、東アジア世界との関係の変化、地方における支配体制の動揺などと関連付けて、多面的多角的に考察している。</p> <p>c: 平安時代の社会の変化や人々の生活、文化に関する諸資料を活用することを通して、歴史的事象を追究する方法を身につけるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。</p> <p>d: 平安時代の社会の変化や人々の生活、文化についての基本的な事柄を、東アジア世界との関係の変化、地方における支配体制の動揺などと関連付けて理解し、その知識を身につけている。</p>	<p>定期考査</p> <p>ワークシート</p> <p>振り返りシート</p>
	中世	第5章 中世社会の成 立と文化の新 機運	○	○	○	○	<p>a: 公領の変質と荘園の拡大、武士の台頭と院政・平氏政権から鎌倉幕府の成立・進展・衰退、鎌倉武士と農村、鎌倉文化に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。</p> <p>b: 公領の変質と荘園の拡大、武士の台頭と院政・平氏政権から鎌倉幕府の成立・進展・衰退、鎌倉武士と農村、鎌倉文化から課題を見だし、公家政権・公家文化と関連付けて多面的・多角的に考察している。</p> <p>c: 公領の変質と荘園の拡大、武士の台頭と院政・平氏政権から鎌倉幕府の成立・進展・衰退、鎌倉武士と農村、鎌倉文化に関する文献、絵画、建築などの諸資料を活用することを通して、歴史的事象を追究する方法を身につけるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。</p> <p>d: 公領の変質と荘園の拡大、武士の台頭と院政・平氏政権から鎌倉幕府の成立・進展・衰退、鎌倉武士と農村、鎌倉文化についての基本的な事柄を理解し、その知識を身につけている。</p>	<p>定期考査</p> <p>ワークシート</p> <p>レポート</p>
3 学 期	中世	第6章 武家社会の展 開と室町文化	○	○	○	○	<p>a: 建武の新政、室町幕府の成立と南北朝の動乱から戦国時代までの社会の変化や人々の生活、文化の特色に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。</p> <p>b: 建武の新政、室町幕府の成立と南北朝の動乱から戦国時代までの社会の変化や人々の生活、文化に課題を見だし、日本の諸地域の動向、東アジア世界との交流、庶民の台頭と関連付けて多面的・多角的に考察している。</p> <p>c: 建武の新政、室町幕府の成立と南北朝の動乱から戦国時代までの社会の変化や人々の生活、文化に関する諸資料を活用することを通して、歴史的事象を追究する方法を身につけるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。</p> <p>d: 建武の新政、室町幕府の成立と南北朝の動乱から戦国時代までの社会の変化や人々の生活、文化についての基本的な事柄を、日本の諸地域の動向、東アジア世界との交流、庶民の台頭と関連付けて理解し、その知識を身につけている。</p>	<p>定期考査</p> <p>ワークシート</p> <p>振り返りシート</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

- ※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
 c:資料活用の技能 d:知識・理解

- ※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	地理歴史	科目	日本史B	単位数	3単位	年次	3年次
使用教科書	日本史B（実教）						
副教材等	最新日本史図表新版二訂（第一学習社）、ウィニングコンパス日本史（東京法令）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

<ul style="list-style-type: none"> ・歴史の時間軸を実感する。 ・歴史的事象にその原因と結果を考察する視点を持つ。 ・過去の歴史から現在の日本の在り方を考える。
--

2 学習の到達目標

<ol style="list-style-type: none"> 1 日本史の展開を、世界史的視野に立って総合的に考察させる。 2 日本の文化と伝統の特色についての認識を深めさせる。 3 歴史的思考力を培い、国際社会に主体的に生きる日本人としての資質を養う。
--

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 資料活用の技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	日本の歴史の展開、文化と伝統の特色について関心を持ち、歴史的思考力を培って国際社会に主体的に生きることに課題意識を持って、追究している。	日本の歴史の展開、文化と伝統の特色について課題を見だし、世界史的視野に立って多面的・多角的に考察している。	日本の歴史の展開、文化と伝統の特色に関する文献、絵画、地図などの諸資料を活用することを通して、世界史的視野に立って追究し考察し、その過程や結果を適切に表現している。	日本の歴史の展開、文化と伝統の特色についての基本的な事柄を、世界史的な視野に立って、政治・経済・社会・文化などの諸要素と関連付けて理解し、その知識を身につけている。
評 価 方 法	ワークシート レポート 〔主題学習〕 振り返りシート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめる。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

4 学習の活動

学期	単元	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1 学期	近世	第7章 幕藩体制の展開と近世文化	○		○	○	a:織豊政権から幕藩体制の確立に至る統一過程や支配構造、さらには近世初期の文化に対して関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。 b:織豊政権から幕藩体制の確立に至る統一過程や支配構造、さらには近世初期の文化から課題を見だし、ヨーロッパ諸勢力との接触と鎖国による対外関係と関連付けて、多面的・多角的に考察している。 c:織豊政権から幕藩体制の確立に至る統一過程や支配構造、さらには近世初期の文化に関する文献、絵画、地図の諸資料を活用することを通して、歴史的事象を追究する方法を身に付けるとともに、追究し考察した過程や結果を適切に表現している。 d:織豊政権から幕藩体制の確立に至る統一過程や支配構造、さらには近世初期の文化についての基本的な事柄をヨーロッパ諸勢力との接触と鎖国による対外関係と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期 考査 ワーク シート
		第8章 幕藩体制の動揺と文化の成熟		○	○	○	a:文治政治への転換と幕政改革の断行、町人文化の形成の特質に対する関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。 b:文治政治への転換と幕政改革の断行、町人文化の形成の特質から課題を見だし、欧米列強のアジアへの進出とその影響、その後の対外関係や支配構造の変化と関連付けて、多面的・多角的に考察している。 c:文治政治への転換と幕政改革の断行、町人文化の形成の特質に関する文献、絵画、統計・グラフなどの諸資料を活用することを通して、歴史的事象を追究する方法を身に付けるとともに、追究し考察した過程や結果を適切に表現している。 d:文治政治への転換と幕政改革の断行、町人文化の形成の特質についての基本的な事柄を欧米列強のアジアへの進出とその影響、その後の対外関係や支配構造の変化と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期 考査 ワーク シート
		近代	第9章 近代への転換	○	○	○	a:幕藩体制の崩壊から中央集権的国家体制の成立にいたる過程について、課題意識を高め、意欲的に追究している。 b:幕藩体制の崩壊から中央集権的国家体制の成立にいたる過程について、課題を見だし、世界史的背景と関連付けて多面的多角的に考察している。 c:幕藩体制の崩壊から中央集権的国家体制の成立にいたる過程に関する文献、統計などの諸資料を活用することを通して、歴史的事象を追究する方法を身に付けるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。 d:幕藩体制の崩壊から中央集権的国家体制の成立にいたる過程について、基本的な事柄を、世界の動向と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。	定期 考査 ワーク シート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2 学期		第10章 近代国家の形成	○	○	○	<p>a: 世界史的視野を意識しながら、立憲政の成立から日露戦争後までの近代国家の展開過程について、関心と現代に通じる課題意識を高め、意欲的に追究している。</p> <p>b: 世界史的視野を意識しながら、立憲政の成立から日露戦争後までの近代国家の展開過程について、課題を見だし、多面的多角的に考察している。</p> <p>c: 立憲政の成立から日露戦争後までの近代国家の展開過程に関する文献、映像、統計などの諸資料を活用することを通して、歴史的な事象を追究する方法を身に付けるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。</p> <p>d: 立憲政の成立から日露戦争後までの近代国家の展開過程に関する基本的な事柄を、世界の動向と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期 考査 ワーク シート
		第11章 両大戦間の日本と市民文化	○	○	○	<p>a: 第一次世界大戦が国内の経済・社会に及ぼした影響や政党政治の成立と市民文化の形成に対する関心と現代に通じる課題意識を高め、意欲的に追究している。</p> <p>b: 第一次世界大戦が国内の経済・社会に及ぼした影響や政党政治の成立と市民文化の形成から課題を見だし、世界の動向と関連付けて多面的多角的に考察している。</p> <p>c: 第一次世界大戦が国内の経済・社会に及ぼした影響や政党政治の成立と市民文化の形成に関する文献、映像、統計などの諸資料を活用することを通して、歴史的な事象を追究する方法を身に付けるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。</p> <p>d: 第一次世界大戦が国内の経済・社会に及ぼした影響や政党政治の成立と市民文化の形成についての基本的な事柄を、世界の動向と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期 考査 ワーク シート
		第12章 十五年戦争と日本	○	○	○	<p>a: 十五年戦争について、国際社会の動向、国内の政治・経済の動向などに関連付けながら、関心と現代に通じる課題意識を高め、意欲的に追究している。</p> <p>b: 十五年戦争について、国際社会と国内の政治・経済の動向などに関連付けながら課題を見だし、アジア諸国との関係にも動向に着目して多角的多面的に考察している。</p> <p>c: 十五年戦争について、国際社会と国内の政治・経済の動向と関連付けながら文献、映像、統計などの諸資料を活用することを通して、歴史的な事象を追究する方法を身に付けるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。</p> <p>d: 十五年戦争について基本的な事柄を、国際社会と国内の政治・経済の動向と関連付けながら理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期 考査 ワーク シート
3 学期	現代	第13章 現代の日本と新しい文化	○	○	○	<p>a: 戦後日本の歩みと世界情勢の推移についての関心と課題意識を高め、意欲的に追究している。</p> <p>b: 戦後日本の歩みと世界情勢の推移について、相互の動きを関連付けて多面的多角的に考察している。</p> <p>c: 戦後日本の歩みと世界情勢の推移に関する文献、映像、統計などの諸資料を活用することを通して、歴史的な事象を追究する方法を身に付けるとともに、追究し考察した結果を適切に表現している。</p> <p>d: 戦後日本の歩みと世界情勢の推移についての基本的な事柄を、世界の動向と関連付けて理解し、その知識を身に付けている。</p>	レポ ート 振り返 りシー ト

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	地理歴史	科目	地理B	単位数	2単位	年次	2年次
使用教科書	新編 詳解地理B 改訂版 (二宮書店)						
副教材等	新編 地理資料 2017 (東京法令出版)						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・地理という空間的広がりを感じる。
- ・地理的事象に「なぜ」の視点を持つ。
- ・自然環境や歴史を背景とした現代世界の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方を考える。

2 学習の到達目標

- ・現代世界の地理的事象を系統地理的に、現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用 of 技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	現代世界の地理的事象を系統地理的に、また現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識や地理の見方・考え方に関する関心と課題意識を高めたか。それを意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生きるための責任を果たそうとしたか。	現代世界の地理的事象から課題を見い出し、それを系統地理的に、また歴史的背景を踏まえて地誌的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえて公正に判断しようとしたか。	地図や統計、画像等の諸資料を収集し、有用な情報を選択・活用することを通して、地理情報や地図の活用に関する技能を身につけたか。仮説を検証し、まとめ、発表する等の技能を身につけたか。	地図の有用性を理解し、地図の活用に関する地理的スキルを理解し、身につけたか。現代世界の諸事象を系統地理的に考察する方法と現代世界の諸地域を地誌的に考察する方法を理解し、身につけたか。現代世界に関する地理的認識や地理的な見方・考え方を理解し、身につけたか。
評 価 方 法	ワークシート レポート 〔主題学習〕 振り返りシート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	第一編 地図と地理的技能	・地理情報と地図	○		○	○	<p>a:地理情報の有用性について積極的に理解しようとしたか。世界地図の投映法に関して、球面を平面に変換することに関する関心を高めたか。球体としての地球を大観し、経緯度での表現や時差のしくみについて理解しようとしたか。地理情報の種類ごとに適切な主題図を選択し、地図化する技能を身につけようとしたか。</p> <p>b:身近に活躍する地図や、世界地図の変遷にみられる各時代の人々の世界観に関して、地理的な意義や有用性を考察したか。世界地図の投影法による表現方法の違いと利用について考察し、その有用性について考察したか。時差が生じるしくみと生活への影響について考察したか。様々な主題図の特徴を整理することで、統計資料類の地図化における有用性について考察したか。</p> <p>c:生活のなかで活躍する地図を収集し、その特徴や利点について適切にまとめ、発表できたか。作業を通して様々な投影法の特徴と使用目的について確認できたか。等時帯の図をもとに、時差・サマータイムについて計算する方法を身につけたか。様々な種類の地図情報について、適切な主題図に表現し、判定する方法を身につけたか。</p> <p>d:世界地図が人々の地理的知識や世界像によって変化してきたことを例に、地図の有用性について理解できたか。世界規模の地理的な追究・考察をする際に、世界地図の適切な利用方法を理解し、その知識や概念を身につけたか。主題図の表現方法や特徴を理解し、知識や概念を身につけたか。情報通信技術の発達によって、GIS が社会でどのように活用されているか理解できたか。</p>	定期考査 ワークシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2 学 期	第Ⅰ編 地図と地理的 技能	・地図と地域調査		○	○	<p>a: 地図の種類と利用や、地域調査に関する関心と課題意識を高めたか。身近な地域の特色を捉える視点や方法を身につけようとしたか。</p> <p>b: 地図の地理的な追究・考察における有用性を考察したか。身近な地域の特色について、地域的特色を捉える視点や方法を考察したか。</p> <p>c: 作業や読み取りを通して、地形図の基本的な読図の技術を身につけたか。身近な地域の特色について、追究・考察した過程や結果を比較・関連づけて報告書にまとめたり、発表したりできたか。</p> <p>d: 地図の利用と種類について、地理的な追究・考察における有用性を理解し、知識を身につけたか。身近な地域の特色を追究・考察した過程や結果の学習を通して、生活圏規模の地域的特色を捉える視点や方法を理解し、知識を身につけたか。</p>	定期 考査 レポ ート
	第Ⅱ編 現代世界の系 統地理的考 察 第一章 自然環境	・地形	○	○	○	<p>a: 営力により様々な規模の地形あることを認識し、地形が人々の生活にどのように影響しているかについて関心と課題意識を高めたか。</p> <p>b: 地殻変動がつくる大地形の分布や形成要因、時代による分類をとらえ、火山・地震との関係について考察したか。河川、海岸、その他の特徴的な地形について、形成要因や特徴とともに、人々の生活との関わりについて考察したか。</p> <p>c: 大地形を確認し、プレートや火山、震源の分布との関連について考察したか。</p> <p>d: 世界の地形の空間的な規則性、傾向性、それらの形成要因等を、具体的な地形事例を通して、系統地理的方法で捉える視点や方法を身につけたか。</p>	定期 考査 ワー クシ ート
		・気候	○	○	○	<p>a: 気候因子と気候要素の関係から、地球規模での分布と特徴について関心と課題認識を高めたか。</p> <p>b: 気候因子の影響と気候要素の変化、気候の地域的特性を系統的に理解したか。</p> <p>c: 気候の地域的特性について、降水量や気温、風等の気候要素との関連に注目しながら比較・分析する技能を身につけたか。</p> <p>d: 世界の気候の空間的な規則性、傾向性、それらの形成要因等を、系統地理的方法で捉える視点や方法を身につけたか。</p>	定期 考査 ワー クシ ート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

3 学期	第一章 自然環境	<ul style="list-style-type: none"> ・自然と生活 ・環境問題 	○ ○	○ ○	○ ○	<p>a: 各気候帯の分布と特徴とともに、植生・土壌との関係性をとらえ、人々の生活との関わりを積極的に理解しようとしたか。地球規模で進行する様々な環境問題について理解を深めるとともに、世界的視野で捉える視点や方法を身につけようとしたか。解決に向けた国際的な取り組みを理解するとともに、持続可能な社会に向け参画する意識を高めたか。</p> <p>b: 各気候区の判定基準を理解したうえで、気候地域の分布と特徴についての知識を深めたか。各気候地域にみられる生活・文化や環境問題について多面的に理解を深めたか。地球規模で進行する環境問題について、これまでの経緯と要因、今後の対策について、世界的視野に留意して考察できたか。先進国や発展途上国、それぞれの立場からの国際協力について、多面的に理解を深めたか。</p> <p>c: 雨温図やハイサーグラフを作成し、気候区を判定する技能を身につけたか。世界の自然環境に関する分布図や統計資料、写真を活用し、その特徴について分析する技能を身につけたか。それぞれの環境問題について、各種資料で発生の経緯や分布を確認し、現状や今後の対策について考察する技能を身につけたか。</p> <p>d: 世界の気候地域の分布や特徴、人々の生活との関わりについての基礎的・基本的知識や概念を習得できたか。地球規模で進行する環境問題と、解決に向けた国際協力の重要性について、世界的視野から捉え、理解できたか。</p>	定期考査 ワークシート
---------	-------------	---	--------	--------	--------	--	----------------

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:資料活用の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	地理歴史	科目	地理B	単位数	3単位	年次	3年次
使用教科書	新詳地理B（帝国書院）						
副教材等	新編 地理資料 2016（東京法令出版）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・地理という空間的広がりを感じる。
- ・地理的事象に「なぜ」の視点を持つ。
- ・自然環境や歴史を背景とした現代世界の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方を考える。

2 学習の到達目標

- ・現代世界の地理的事象を系統地理的に、現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識を養うとともに、地理的な見方や考え方を培い、国際社会に主体的に生きる日本国民としての自覚と資質を養う。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用 of 技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	現代世界の地理的事象を系統地理的に、また現代世界の諸地域を歴史的背景を踏まえて地誌的に考察し、現代世界の地理的認識や地理の見方・考え方に関する関心と課題意識を高めたか。それを意欲的に追究するとともに、国際社会に主体的に生きるための責任を果たそうとしたか。	現代世界の地理的事象から課題を見出し、それを系統地理的に、また歴史的背景を踏まえて地誌的に考察するとともに、国際社会の変化を踏まえて公正に判断しようとしたか。	地図や統計、画像等の諸資料を収集し、有用な情報を選択・活用することを通して、地理情報や地図の活用に関する技能を身につけたか。仮説を検証し、まとめ、発表する等の技能を身につけたか。	地図の有用性を理解し、地図の活用に関する地理的スキルを理解し、身につけたか。現代世界の諸事象を系統地理的に考察する方法と現代世界の諸地域を地誌的に考察する方法を理解し、身につけたか。現代世界に関する地理的認識や地理的な見方・考え方を理解し、身につけたか。
評 価 方 法	ワークシート レポート 〔主題学習〕 振り返りシート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	第Ⅱ部 現代世界の系統地理的考察	・資源と産業	○		○	○	<p>a: 農業地域の自然環境との関連性や歴史的変容, 農業技術の発展や新しい動きについて関心を高めたか。食料問題を積極的に理解しようとしたか。鉱工業の立地や特徴, 変化に関して, 系統地理的に追究する学習に積極的に取り組み, その課題を捉える視点や方法を身につけようとしたか。交通・通信・貿易・観光等の特徴や変化に関して, 系統地理的学習に積極的に取り組み, 流通等とその課題を捉える視点や方法を身につけようとしたか。</p> <p>b: 世界の農林水産業や鉱工業に関する地域的特性や分布, 成立要因に着目し, それぞれの特色や変容について考察できたか。現代世界の食料問題に関する地域性とその背景について考察できたか。交通手段や貿易・経済発展の地域的特徴や変容, 国家間の結合について考察できたか。</p> <p>c: 農林水産業や鉱工業に関する分布図や統計資料を活用し, その特色や変容について分析する技能を身につけたか。統計資料から分布図やグラフ等で表現する技能を身につけたか。分布図や統計資料を活用し, その特色や変容について分析する技能を身につけたか。</p> <p>d: 農業地域の地域的特性や成立要因等を, 系統地理的方法で捉える視点や方法を身につけたか。現代世界の食料問題について, 具体的な事例をもとに, 世界的視野から捉え理解できたか。工業の分布や動向に関する基礎的・基本的な知識や概念, グローバル化に伴う変化について習得できたか。交通・通信・貿易・商業・観光の現状を捉え, その動向に関する基礎的・基本的な知識や概念を習得できたか。</p>	定期考査 ワークシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1学期	第Ⅱ部 現代世界の系統地理的考察	・人口、村落・都市	○		○	○	<p>a: 世界の人口の偏在や変化に着目し、背景と要因，地域がかかえる課題、村落・都市の分布や発展，その形成要因に関する関心と課題意識を高めたか。居住・都市問題に関心をもち，理解しようとしたか。</p> <p>b: 人口の偏在や年齢構成の偏り，都市化の進展等から生起する問題、村落・都市に関する分布や成立要因，発展過程に着目し，具体例を踏まえながら考察できたか。</p> <p>c: 人口に関する統計資料を活用し，分布や動向等を分析し考察する技能を身につけたか。模式図や地形図から村落や都市の立地を判定し，統計資料等でその変容等を表現したりする技能を身につけたか。</p> <p>d: 人口構成や推移を分析・考察する学習を通して，それらを系統地理的方法で捉える視点や方法を身につけたか。村落・都市形態の特徴や変化について考察し，村落・都市の分布や動向に関する基礎的・基本的な知識や概念を習得できたか。</p>	定期調査レポート
2学期	第Ⅱ部 現代世界の系統地理的考察	・生活文化、民族・宗教	○	○		○	<p>a: 衣食住の多様性と自然環境や伝統文化に影響を受けた地域的特性について関心を高めたか。言語・宗教の多様性について考察させ，具体的な事例を通して現代社会や生活へ影響をあたえていることに関心を高めたか。地域紛争について，その歴史的背景や要因，解決に向けた動きについて，積極的に理解しようとしたか。</p> <p>b: 衣食住の地域的特性について理解するとともに，変容について考察できたか。言語・宗教の地域性に注目し，具体例を通して民族の特徴について考察できたか。現代世界の民族や領土に関する問題の地域性とその背景を考察できたか。</p> <p>c: 衣食住や民族・宗教に関する分布図や写真から，特徴や社会・生活への影響について考察する技能を身につけたか。紛争の要因となる民族や歴史的背景についての分布図や主題図等から，現在の状況や問題点を読み取る技能を身につけたか。</p> <p>d: 衣食住の分布や変容を系統地理的に捉える視点や方法を身につけたか。民族・宗教の分布について基礎的・基本的な知識や概念を習得できたか。現代世界の民族・領土問題について，世界的視野から系統地理的に捉える視点や方法を身につけたか。日本の領土問題について基礎的・基本的な知識や概念を習得できたか。</p>	定期調査ワークシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2学期	<p>第三部 現代世界の地誌的考察</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現代世界の地域区分 ・現代世界の諸地域 	○	○	○	○	<p>a: 地域概念や地域区分の方法、意義に関する関心と課題意識を高め、地域区分の有用性を積極的に理解しようとしたか。各地域の自然、資源・産業、民族・文化について、関心を高めたか。各地域のかかえる問題について、背景と現状、対策を積極的に理解しようとしたか。</p> <p>b: 地域を区分する方法を学び、その際に地域概念、意義を理解・考察する過程で、地域区分の有用性を考察できたか。各地域の歴史的背景や、民族、自然と資源、産業について考察させるとともに、それぞれの課題について理解できたか。</p> <p>c: 具体的に地域区分を行う過程を通して、多様な指標を使ってそれに対応した様々な地域に区分する技能を身につけたか。各地域の民族、自然と資源、産業についての分布や統計資料から、地域の特徴と変容を読み取る技能を身につけたか。</p> <p>d: 地域概念や地域区分の意義、有用性を理解し、地域区分の方法を身につけたか。地域区分の学習を通して、現代世界の多様性・多面性を理解できたか。各地域の歴史的背景や、民族、自然と資源、産業について、その特色や課題を理解し、知識として身につけたか。</p>	定期考査 ワークシート
3学期	<p>第三部 現代世界の地誌的考察</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・現代世界と日本 	○	○	○		<p>a: 日本の国土の特色や諸課題について、解決の方向性や将来の国土のあり方に関する意識を高めたか。</p> <p>b: 日本の国土の特色について、これまでの地図・系統的・地誌的学習を踏まえ様々な視点から客観的に考察したか。</p> <p>c: 現代世界における日本の国土の特色について多面的・多角的に考察する過程で、これまでの地図・系統的・地誌的学習で身につけた技能・知識を活用できたか。</p> <p>d: 現代世界における日本の国土の特色や諸課題について、個人や国、国際社会等からの多角的で客観的な視点を身につけたか。</p>	ワークシート レポート

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
c: 資料活用の技能 d: 知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	公民	科目	現代社会	単位数	2単位	年次	1年次
使用教科書	最新 現代社会（実教出版）						
副教材等	最新図説 現社（浜島書店）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・現代社会に生きていることを感じる。
- ・社会的事象に「なぜ」の視点を持つ。
- ・現代の世界の諸事情を踏まえ、現在の日本の在り方を考える。

2 学習の到達目標

- ・現代社会と人間について、広い視野に立って理解を深める。
- ・現代社会の基本的な問題について、主体的に考え公正に判断する力や、人間としてのありかた生き方について考える力の基礎を養う。
- ・自らの個性を發揮し、文化・福祉の向上、発展に貢献する能力と、平和で民主的な社会生活の実現、推進に向けて主体的に参加・協力する態度を身につける。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:資料活用 of 技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に対する関心を高め、意欲的に課題を追求するとともに、社会的事象を総合的に考察しようとする態度と平和で民主的なよりよい社会の実現に向けて参加、協力する態度を身に付け、現代社会に生きる人間としての在り方生き方について自覚を深めようとする。	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄から課題を見だし、社会的事象の本質や人間としての在り方生き方について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	現代社会の基本的問題と人間としての在り方生き方に関わる基本的な事柄や、学び方を理解し、その知識を身に付けている。
評 価 方 法	ワークシート レポート 〔主題学習〕 振り返りシート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート 報告会での発表内容	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート	定期考査 〔主題学習〕 内容のまとめ

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	第1部 わたしたちの生きる社会	<ul style="list-style-type: none"> ・地球環境問題 ・資源・エネルギー問題 ・生命科学と情報技術の課題 	○	○	○	○	<p>a: 地球環境問題、資源・エネルギー問題、科学技術の発達、特に生命の問題に対する関心が高まり、自己とのかかわりに着目して設定した課題を意欲的に追究し、自己の在り方生き方と関連させながら考えようとしている。</p> <p>b: 現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に関する問題に対し、課題を見だし、多面的・多角的に考察している。様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断している。これらを考察した過程や結果をまとめたり発表するなど表現している。</p> <p>c: 現代社会の基本的問題と人間に関わる事柄に関する諸資料を収集し、有用な情報を適切に選択して、活用している。また、課題の設定の仕方、統計や資料の見方、情報の検索や処理の仕方、簡単な社会調査の方法を身に付けている。</p> <p>d: 現代社会の基本的問題と人間の在り方生き方に関わる基本的な事柄や、学び方を理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期考査 ワークシート レポート
	第2部 現代の社会と人間 1 青年期と自己の形成	<ul style="list-style-type: none"> ・自分らしく生きる ・人間としてよく生きる ・日本人としての自覚 	○	○	○	○	<p>a: 青年期の課題、人間としてのあり方、生き方、日本人としてのあり方について、意欲的に追究し、現代社会においていかに生きるかについて考えようとしている。</p> <p>b: 青年期の課題、人間としてのあり方、生き方、日本人としてのあり方について、自らの人生や進路選択とかかわらせながら多面的・多角的に考察し、社会生活の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断している。また、追究し考察した結果を口頭や文章などで適切に説明している。</p> <p>c: 青年期の課題、人間としてのあり方、生き方、日本人としてのあり方について、学習に役立つ情報を主体的に選択して活用している。</p> <p>d: 青年期の課題、人間としてのあり方、生き方、日本人としてのあり方について、理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期考査 ワークシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2 学 期	第2部 現代の社会と人間 2 現代の民主政治と日本国憲法	<ul style="list-style-type: none"> ・現代国家と民主政治 ・日本国憲法の基本的性格 ・日本の政治機構と政治参加 	○	○	○	○	<p>a: 近代政治と人権保障の歩みを理解し、民主政治の基本原則と政治制度の多様性をとらえている。日本国憲法や現代の民主政治に対する関心を高め、個人と国家の在り方や民主社会に主体的に生きる人間の在り方を意欲的に追究し、考えようとしている。</p> <p>b: 人権思想と民主主義の基本原則の特質を理解し、それらを文章などで適切に説明・表現している。現代の民主政治から課題を見だし、多面的・多角的に考察し、様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断している。また、これらを追究し考察した過程や結果を口頭や文章などで適切に説明している。</p> <p>c: 人権思想の歩みや現代の民主政治に関する諸資料を収集し、求められる価値や民主政治を基礎づける考え方、国家の役割や民主社会に主体的に生きる人間の在り方について学習に役立つ情報を主体的に選択して活用している。</p> <p>d: 民主主義の原理の形成過程、民主政治の課題、国民権と議会制民主主義など日本国憲法の基本原則と世論形成や政治参加の意義、民主政治の課題について理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期 考査 ワーク シート
	第2部 現代の社会と人間 3 現代の経済社会と国民生活	<ul style="list-style-type: none"> ・現代の経済社会 ・日本経済の特質と国民生活 	○	○	○	○	<p>a: 現代の経済社会における諸事情に対する関心を高め、個人や企業の経済活動における社会的責任について意欲的に追究し経済活動の在り方について考えようとしている。</p> <p>b: 現代の経済社会における個人、企業や公的部門の経済活動から課題を見だし、消費者、納税者としての個人の経済活動における社会的責任について多面的・多角的に考察し、様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断している。また、これらを追究し考察した過程や結果を口頭や文章などで適切に説明している。</p> <p>c: 現代の経済社会における個人、企業や公的部門の経済活動に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、経済活動の在り方などについての学習に役立つ情報を主体的に選択して活用している。</p> <p>d: 現代の経済社会における企業の働き、公的部門の役割と租税、金融機関の働き、技術革新と産業構造の変化、雇用と労働問題、公害の防止と環境保全などについて理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期 考査 ワーク シート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

3 学期	第2部 現代の社会と人間 4 国際社会と人類の課題	<ul style="list-style-type: none"> ・国際政治の動向 ・国際経済の動向と国際協力 	○	○	○	○	<p>a: 冷戦終結後の国際政治及び国際経済に関する諸問題に対する関心が高まり、国際平和の必要性や国際的な経済協力の必要性及び国際連合などの国際的な機構・組織の果たす役割について意欲的に追究し、国際社会における日本の責任と役割について考えようとしている。</p> <p>b: 冷戦終結後の国際政治及び国際経済に関する諸問題から課題を見だし、多面的・多角的に考察し、国際社会における日本の責任と役割について様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断している。また、これらを追究し考察した過程や結果を適切に説明している。</p> <p>c: 冷戦終結後の国際政治及び国際経済に関する諸資料を収集し、国際平和や国際的な経済協力の必要性及び国際連合などの国際的な機構・組織の果たす役割について学習に役立つ情報を主体的に選択して活用している。</p> <p>d: 人権、国家主権、国際法、経済の国際化、労働力・資本・技術などの地球規模での移動や貿易の拡大と不均衡、南北問題などを理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期 考査 ワークシート
	第3部	<ul style="list-style-type: none"> ・共に生きる社会をめざして 	○	○	○	○	<p>a: 持続可能な社会の形成に参画する個人としての自覚が高まり、多文化共生社会を実現させるために必要な個人の在り方生き方について考えようとしている。</p> <p>b: 持続可能な社会、多文化共生社会を実現するための課題を見だし、国際機関や政府だけでなくNGOの役割などについても多面的・多角的に考察し、様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断している。また、これらを追究し考察した過程や結果を適切に説明している。</p> <p>c: 持続可能な社会、多文化共生社会の意義について、関連する諸資料を収集し、それらのなかから学習に役立つ情報を主体的に選択して活用している。</p> <p>d: 持続可能な社会、多文化共生社会や格差と貧困の解消などについて、その問題の所在と解決にむけての課題について理解し、その知識を身に付けている。</p>	定期 考査 ワークシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

- ※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
 c:資料活用の技能 d:知識・理解

- ※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	公民	科目	政治経済	単位数	2単位	年次	3年次
使用教科書	高校政治・経済（実教）						
副教材等	最新政治・経済資料集 新版（第一学習社）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

1年次の現代社会と関連を持たせ、政治・経済の諸問題を主体的に学習する態度を養う。

2 学習の到達目標

- 1 民主主義の本質を理解し、広い視野から現代の政治・経済・国際関係について客観的に理解する力を身につける。
- 2 政治・経済・国際関係などに関する諸課題について主体的に考察する。
- 3 公正な判断力を養い、良識ある公民として必要な能力と態度を育てる。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 資料活用の技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	・現代の政治、経済、国際関係について関心を高め、意欲的に課題を追究するとともに、国家・社会の一員として平和で民主的な社会生活の実現と推進について客観的に考察しようとしている。	・現代の政治、経済、国際関係に関わる事柄から課題を見いだし、その本質や特質、望ましい解決の在り方について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。	・現代の政治、経済、国際関係に関わる諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。	・現代の政治、経済、国際関係に関する基本的な事柄や、本質特質及び動向を捉える基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。
評 価 方 法	ワークシート レポート 〔主題学習〕 振り返りシート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート	定期考査 ワークシート 〔主題学習〕 レポート	定期考査 〔主題学習〕 レポート 振り返りシート
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめる。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価する。				

4 学習の活動

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	第1編 現代の政治	民主政治の基本原理	○			○	a: ・民主主義の歴史や基本的原理に関して、世界史学習と関連づけながら深い興味を抱き、現代政治との関連性を追究している。 ・主要国の政治制度に関して、日本の政治制度と比較しながら関心を抱いている。 b: ・現代の政治、経済、国際関係に関わる事柄から課題を見いだし、その本質や望ましい解決の在り方について広い視野に立って多面的・多角的に考察し、社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえ公正に判断して、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。 c: ・現代の政治、経済、国際関係に関わる諸資料を様々なメディアを通して収集し、有用な情報を適切に選択して、効果的に活用している。 d: ・現代の政治、経済、国際関係に関する基本的な事柄や、本質特質及び動向を捉える基本的な概念や理論を理解し、その知識を身に付けている。	ワークシート レポート
		日本国憲法の基本的性格			○	○	a: ・日本国憲法の成立過程や国民主権、基本的人権の尊重、平和主義といった憲法の基本原則に対して興味や関心を抱いている。 ・現実の人権問題や平和主義にかかわる問題に対して関心を示し、日本が抱える課題に対して追究する態度を示している。 b: ・人権保障や平和主義といった憲法の条規と、現実の社会における課題との関連を考察し、社会の望ましい在り方を判断し、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。 c: ・日本国憲法の成立や人権保障、平和主義に関する情報を、様々な手段を使い収集している。 ・人権問題や平和主義に関して収集した資料を、自ら設定した課題解決のために主体的に選択し、活用している。 d: ・日本国憲法の成立過程、日本国憲法の基本原則、平和主義や基本的人権に関する憲法条規に関する知識を前提に、現実の課題に対する多面的な理解を示している。	定期考査 ワークシート
		日本の政治機構	○	○		○	a: ・国会、内閣、裁判所や地方自治といった日本の政治機構に対して、その仕組みや制度に関心をもち、現実の課題を追究する態度が見られる。 b: ・憲法条規上の国会、内閣、裁判所や地方自治の規定と、現実の三権の状況や中央と地方との関連などを的確に比較し考察している。また、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。 c: ・国会、内閣、裁判所や地方自治に関する情報を新聞などマスメディアを通じて収集し、学習のために主体的に活用している。 d: ・国会、内閣、裁判所、地方自治について、憲法条規に照らし合わせて、その仕組みや権限、さらに相互の均衡と抑制の在り方などを理解している。	定期考査 ワークシート
		現代日本の政治	○			○	a: ・政党政治や選挙などに着目して、望ましい政治の在り方や国民の参政の在り方を客観的に考えようとしている。 b: ・現代日本の政治動向から、課題を見いだしている。 c: ・政党政治や選挙制度、官僚制度などに関する情報を様々なメディアを用いて収集し、必要な情報を主体的に選択し活用している。 d: ・政党政治や選挙制度、官僚制度などに関して、客観的な知識を持っている。	定期考査 ワークシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

		現代の国際政治	○	○	○	<p>a:・安全保障についての考え方や、国家間の対立、民族紛争といった国際紛争の諸要因を意欲的に探究している。</p> <p>b:・これからの国際社会における国際連合の在り方について、ポスト冷戦という新しい状況の中、様々な考え方を踏まえ公正に判断し、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。</p> <p>c:・現代の国際社会における政治の動向に関する諸資料を、様々なメディアを通して収集している。・国際社会における今後の日本のかかわりに関する諸資料を収集し、効果的に活用している。</p> <p>d:・国際対立の経験を通じ、国際間の相互依存、紛争の平和的解決のための国際機構や国際法が発達してきたことを理解し、その仕組みや制度に関する知識を身につけている。</p>	定期考査 ワークシート
2 学 期	第 2 編 現 代 の 経 済	経済社会の変容	○	○	○	<p>a:・経済に対する興味を前提に、資本主義経済の特徴や歴史について意欲的に追究している。</p> <p>b:・混合経済や経済活動のグローバル化など現代経済の特徴について、経済活動の国際比較を行うなど多面的・多角的に考察し、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。</p> <p>c:・混合経済や経済活動のグローバル化など、現代経済の特徴に関する諸資料を、様々なメディアを通して収集し、効果的に活用している。</p> <p>d:・アダム＝スミスからケインズ、さらに新自由主義に至る経済学説を、経済社会の変容にあわせて的確に理解している。</p>	定期考査 ワークシート
		現代経済のしくみ	○	○	○	<p>a:・市場機構や景気変動、金融・財政といった経済の諸理論に対して関心を深め、理論との関連を踏まえながら現実の経済活動を探究する意欲的な態度が見られる。</p> <p>b:・金融や財政についての基本的知識をもとに、現実の金融・財政問題やその解決方法について、主体的に判断をし、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。</p> <p>c:・現代の日本経済の動向に関する諸資料を、様々なメディアから収集している。</p> <p>d:・適切な価格決定や資源配分といった市場経済のもつ特性を理解するとともに、その限界についても考察を加えている。</p> <p>・金融や財政に関する基本的な知識をもとに、金融改革や財政改革といった日本経済の課題に対する十分な理解を示している。</p>	定期考査 ワークシート
		現代経済と福祉の向上	○	○		<p>a:・第1章、第2章で学んだ経済理論をもとに、現実の日本経済の特徴と課題に関心を示している。</p> <p>・高度成長から安定成長、バブル経済からバブル後の不況といった戦後日本経済が歩んだ流れを追究しようとする意欲が見られる</p> <p>b:・戦後日本経済史との関連の中で、中小企業や農業問題、公害問題など日本経済の課題を考察している。</p> <p>・経済発展のための効率性の追求と、国民福祉の向上で求められる公正さとの関連を、労使関係や社会保障を題材としての確に判断し、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。</p> <p>c:・戦後日本経済史に関する史料を、様々な文献から幅広く収集している。・中小企業や農業、消費者保護や労働問題、社会保障といった様々な課題に関するデータを白書類から収集し、課題解決の手段として活用している。</p> <p>d:・中小企業や農業問題、消費者問題や公害、労働問題や社会保障といった日本経済の現状と課題に関して十分な知識を有している。</p>	定期考査 ワークシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

		世界経済と日本	○		○	<p>a: 国際的な相互依存関係の深化など、国際経済の特質を意欲的に追究している。</p> <p>b: 現代の国際経済の動向から、課題を見いだしている。</p> <p>・経済のグローバル化の動きに対して、商品や労働力、資金の移動などから多面的・多角的に考察するとともに、競争原理を前提としたグローバル化の弊害についても的確な判断を示しており、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。</p> <p>c: 収集した資料から、グローバル化の進展など国際経済の特質、国際経済の安定と成長のために果たすべき日本の役割などについての情報を主体的に選択して活用している。</p> <p>d: 自由貿易と保護貿易の考え方、国際収支表の見方や為替レートの仕組みなど、国際経済に関する基本的な知識を習得している。</p> <p>・グローバル化が進む国際経済の動向の中で、地域的経済統合や南北問題の新たな局面を理解している。</p>	<p>定期考査</p> <p>ワークシート</p>
3学期	第3編 現代社会の諸課題	現代社会の諸課題	○	○	○	<p>a: 現代日本や国際社会の諸課題に対する関心を高め、課題を意欲的に追究し、望ましい解決の在り方を客観的に考えようとしている。</p> <p>b: 現代日本や国際社会の諸課題を多面的・多角的に考察し、望ましい解決の在り方について社会の変化や様々な立場、考え方を踏まえて公正に判断している。また、その過程や結果を様々な方法で適切に表現している。</p> <p>c: 現代日本や国際社会の諸課題に関する諸資料を様々なメディアを通して収集し、学習に役立つ情報を主体的に選択し活用している。</p> <p>d: 地域社会の変貌と住民生活、中小企業の新しい変化、農業、農村と食料、環境問題、雇用と労働をめぐる問題、これからの社会保障のあり方、地球環境の保全と経済成長、原子力と再生可能エネルギー、人種・民族問題、国際経済格差の是正と国際協力、現代日本や国際社会の政治や経済の諸課題に関する基本的な事柄について理解し、その知識を身につけている。</p>	<p>定期考査</p> <p>ワークシート</p> <p>振り返りシート</p>

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
c: 資料活用の技能 d: 知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1 学期	数 と 式	式の計 算	整式の加 法と減法			○	○	a:具体的な事象の考察に式の展開や因数分 解などを活用しようとしている。 b:一つの文字に着目したり、一つの文字に 置き換えたりするなどして、いろいろな 式の見方をすることや、目的に応じて、 的確に式を変形する方法を考察するこ とができる。 c:式を用いて事象を適切に表現することや 見通しをもって式を扱うこと、そして、 乗法公式や因数分解の公式などを用い て、式を目的に応じて変形することがで きる。 d:乗法公式及び因数分解の公式の意味や複 雑な式が簡単な式に帰着できることを理 解している。	提出物 定期 考査 観 察 等	
			整式の乗 法			○	○			
			因数分解	○	○	○	○			
		実数	実数			○	○		a:数の体系を拡張する過程や数の四則計算 に関心をもち、それらを数の考察に活 用しようとしている。 b:数を拡張してきた過程や数の四則計算の 可能性について考察することができる。 c:簡単な無理数についての四則計算がで きる。 d:数を実数まで拡張することの意義や実数 が数直線上の点と1対1に対応してい ることを理解している。	提出物 定期 考査 観 察 等
			根号を含 む式の計 算			○	○			
			1次不 等式	不等式の 性質			○			
	1次不 等式				○	○				
	絶対値を 含む方 程式・ 不等式				○	○				
	集 合 と 命 題	集合と 命題	集合			○	○	a:集合の包含関係と命題を関連付けて捉 え、それらを命題の考察に活用しよう としている。 b:ベン図などを用いて数学の対象を整理 しそれらを多面的・統合的に見たり、 事象を命題として表現し、考察したり することができる。 c:与えられた二つの集合の共通部分や 和集合、補集合などを求めたり、簡単 な命題やその命題の逆・裏・対偶につ いて真偽を証明したりすることができる。 d:集合に関する基本的な用語・記号を 理解し、命題の必要条件・十分条件、 逆・裏・対偶などを集合と関連付けて 理解している。	提出物 定期 考査 観 察 等	
			命題と条件			○	○			
			命題と証明				○			○
	2 学 期	2 次 関 数	2次関 数とグ ラ フ	関数とグ ラ フ			○	○	a:関数の概念を具体的な事象の考察に活 用しようとしている。2次関数とその グラフについて関心をもち、それら を二次関数の考察に活用しようとし ている。 b:2次関数の式とグラフを関係付けて考 察	提出物 定期 考査

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

図形と計量	2次関数とグラフ	○	○	○	○	<p>することができる。</p> <p>c: 2次関数 $y = ax^2 + bx + c$ のグラフと $y = ax^2$ のグラフの位置関係を調べることができる。</p> <p>d: 関数の定義域・値域の意味や2次関数の式やグラフの特徴について理解している。</p>	観察等	
	2次関数の値の変化	2次関数の最大・最小		○	○	○	<p>a: 2次関数の値の変化に関心をもち、具体的な事象の考察に2次関数の最大・最小を活用しようとしている。</p> <p>b: 2次関数の値の変化の様子について、グラフを用いて考察することができる。</p> <p>c: 2次関数のグラフや式を用いて、2次関数の最大値・最小値を求めることができる。</p> <p>d: 2次関数の最大値・最小値とその求め方について理解している。</p>	提出物 定期考査 観察等
		2次関数の決定	○	○	○	○		
	2次方程式と2次不等式	2次方程式		○	○	○	<p>a: 2次関数のグラフと x 軸の位置関係を基に、2次方程式の解について考察しようとしている。</p> <p>b: 2次関数のグラフと x 軸の位置関係を、2次方程式の解に対応させて考察することができる。</p> <p>c: 2次関数のグラフと x 軸の位置関係を2次方程式の解を用いて求めることができる。</p> <p>d: 2次関数のグラフと x 軸の位置関係と2次方程式の解との関係を理解している。</p>	提出物 定期考査 観察等
		2次不等式	○	○	○	○	<p>a: 2次関数のグラフと x 軸の位置関係を基に、2次不等式の解について考察しようとしている。</p> <p>b: 2次不等式の解を2次関数のグラフを用いて考察することができる。</p> <p>c: 2次関数のグラフを活用して2次不等式の解を求めることができる。</p> <p>d: 2次不等式の解の意味を2次関数のグラフとの関係から理解している。</p>	
	三角比	三角比	○	○		○	<p>a: 鋭角の三角比に関心をもち、それらを直角三角形の計量に活用しようとしている。</p> <p>b: 図形の相似の考え方をを用いて、直角三角形の辺の比を角との関係で捉えることができる。</p> <p>c: 直角三角形を用いて考えられる計量の問題を、三角比の記号を用いて表現し処理することができる。</p> <p>d: 正弦、余弦及び正接を直角三角形の辺の比と角との関係として理解し、基礎的な知識を身に付けている。</p>	提出物 定期考査 観察等
		三角比の相互関係		○	○		<p>a: 三角比の相互関係に関心をもち、それらを直角三角形の計量に活用しようとしている。</p> <p>b: 三角比の相互関係について考察することができる。</p> <p>c: 三角比の相互関係を用い、与えられた三角比の値から残りの三角比の値を求めることができる。</p> <p>d: 三角比の相互関係について理解し、基礎的な知識を身に付けている。</p>	

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

		三角比の 拡張		○	○	○	a:鋭角の三角比を鈍角まで拡張する考えに関心を持ち、それらを図形の性質の考察に活用しようとしている。 b:鈍角まで拡張した三角比について考察することができる。 c:90°までの三角比の表を用いて鈍角の三角比の値を求めることができる。 d:鈍角まで拡張した三角比の意義を理解している。		
3 学期	三角形 への応 用	正弦定理		○	○	○	a:正弦定理・余弦定理が有用であること認識し、それらを図形の計量に活用しようとしている。 b:正弦定理・余弦定理を導く過程を考察することができる。 c:三角形の決定条件が与えられたとき、三角形の残りの要素を求めることができる。 d:正弦定理・余弦定理を三角形の決定条件と関連付けて理解している。	提出物 定期考査 観察等	
		余弦定理		○	○	○	a:三角比や正弦定理・余弦定理などを平面図形や空間図形の計量に活用しようとしている。 b:平面図形や空間図形の計量に活用するために正弦定理・余弦定理の式を多面的に見ることができる。 c:三角比や正弦定理・余弦定理を用いて平面図形や空間図形の計量をすることができる。 d:正弦定理・余弦定理の利用の仕方及び三角形の面積の求め方について基礎的な知識を身に付けている。		
		正弦定理と 余弦定理 の応用		○	○	○			
		三角形の 面積	○	○	○	○			
		空間図形 への応用	○	○	○	○			
	データの 分析	データの 分析	データの 整理			○	○	a:四分位数、四分位偏差、分散及び標準偏差などを用いてデータの傾向を把握し、それらを事象の考察に活用しようとしている。 b:四分位数、四分位偏差、分散及び標準偏差などを用いてデータの傾向を捉え、それらを的確に表現することができる。 c:度数分布表、平均値、中央値、最頻値、四分位数、四分位偏差、分散及び標準偏差などを求めることができる。 d:度数分布表、平均値、中央値、最頻値、四分位数、四分位偏差、分散及び標準偏差などの意味を理解している。	提出物 定期考査 観察等
			データの 代表値			○	○		
			データの 散らばりと 四分位数	○	○	○	○		
			分散と標準 偏差		○	○	○		
			データの 相関	○	○	○	○	a:散布図や相関係数などを用いてデータの相関を把握し、それらを事象の考察に活用しようとしている。 b:散布図や相関係数などを用いてデータの傾向を捉え、それらを的確に表現することができる。 c:散布図を描いたり、相関係数を求めたりすることができる。 d:散布図及び相関係数などの意味を理解している。	

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:数学的な見方や考え方
c:数学的な技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（教材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1 学期	三角関数	三角関数	角の拡張	○	○	○	○	a:弧度法に興味をもち、角度の換算に取り組もうとしている。周期関数に興味をもち、その性質を調べようとしている。 b:三角関数を含む方程式・不等式を解く際に単位円やグラフを図示して考察することができる。 c: $-1 \leq \sin \theta \leq 1$ などに注意して、置き換えによって三角方程式・不等式を考察することができる。 d:三角関数の相互関係を理解し、基礎的な知識を身に付けている。	提出物 定期考査 観察等
		三角関数				○	○		
		三角関数のグラフ	○	○					
		三角関数の性質		○			○		
		三角関数の応用		○	○	○			
	加法定理	三角関数の加法定理	○	○	○	○	a:加法定理からいくつかの公式が導かれることに興味・関心をもち、それらを三角関数の考察に活用しようとしている。 b:正接の定義と加法定理を利用して、2直線のなす角を考察することができる。 c:2倍角の公式・半角の公式などを問題に応じて適切に変形することで、三角方程式・不等式を解くことができる。 d:加法定理を利用して、種々の三角関数の値を求めるための基礎的な知識を身に付けている。三角関数の合成を理解している。	提出物 定期考査 観察等	
		加法定理の応用		○	○	○			
	式と証明	式と計算	3次式の展開と因数分解	○			○	a:因数分解の一意性に興味をもち、検算などに利用しようとしている。恒等式の係数を決定する際、係数比較法と数値代入法とを、比較して考察しようとしている。 b:2種類以上の文字を含む整式の計算において1つの文字に着目することで、いろいろな式の見方をすることや目的に応じて的確に式を変形する方法を考察することができる。 c:整式の割り算の結果を用いて、等式に変形することができる。 d:3次式の展開及び因数分解の公式を理解している。二項定理を利用して、展開式やその項の係数の求め方について理解している。	提出物 定期考査 観察等
			二項定理		○	○	○		
			整式の割り算		○	○	○		
分数式とその計算				○	○	○			
恒等式		○		○	○				
等式・不等式の証明	等式の証明	○	○	○	○	a:比例式を含む証明を通じて、加比の理に興味をもち、考察しようとしている。 b: $A > B$ と $A - B > 0$ が同値であることを利用して、不等式を証明することができる。 c:不等式の証明で、等号の成り立つ場合について考察することができる。 d:相加平均・相乗平均の大小関係の意味を理解し、利用するための基礎的な知識を身に付けている。	提出物 定期考査 観察等		
	不等式の証明		○	○	○				
2 学期	複素数と方程式	複素数と2次方程式の	複素数とその計算		○	○	○	a:2次方程式の解が虚数になる場合もあることに興味を示し、2次方程式の解を考察しようとしている。	提出物

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

	解	2次方程式の解	○	○		○	b:複素数の表記を理解し、複素数 $a+0i$ を実数 a と同一視することができる。 c:複素数の除法の計算では、分母と分子に共役な複素数を掛けて計算することができる。 d:解と係数の関係を使った、対称式の値や2次方程式の係数の求め方を理解している。	定期考査 観察等
		解と係数の関係				○		
	高次方程式	剰余の定理と因数定理	○	○	○	○	a:組立除法を積極的に利用しようとしている。1の3乗根の性質に興味をもち、具体的な問題に取り組もうとしている。 b:高次方程式を1次方程式や2次方程式に帰着させ、考察することができる。 c: $P(k)=0$ である k の値の見つけ方を理解し、高次式を因数分解することができる。 d:高次方程式の虚数解から係数を決定することができることを理解している。	提出物 定期考査 観察等
		高次方程式	○	○	○	○		
図形と方程式	点と直線	直線上の点		○		○	a:図形の問題を座標平面上で代数的に解決する解法のよさを知ろうとしている。 b:線分の内分点、外分点の公式を統一して捉えることができる。直線が x, y の1次方程式で表されることを考察することができる。 c:点対称、線対称などの図形的条件を式で表現することができる。 d:座標平面上において、線分の内分点、外分点および三角形の重心の座標の求めるための基礎的な知識を身に付けている。与えられた条件を満たす直線の方程式の求め方を理解している。	提出物 定期考査 観察等
		平面上の点	○	○	○	○		
		直線の方程式		○	○	○		
		2直線の関係	○		○	○		
	円	円の方程式		○	○	○	a:2つの円の交点を通る円の方程式に興味・関心をもち、具体的な問題に利用しようとしている。 b:円の方程式が x, y の2次方程式で表されることを理解することができる。 c:円と直線の位置関係を、適切な方法で調べることができる。 d:与えられた条件を満たす円の方程式の求め方を理解している。円の接線の方程式の求め方を理解している。	提出物 定期考査 観察等
		円と直線			○	○		
		2つの円	○	○	○	○		
	軌跡と領域	軌跡と方程式		○	○	○	a:不等式の満たす解を、座標平面上の点の集合としてみることに興味・関心をもち、活用しようとしている。 b:平面上の点の軌跡を、座標平面を利用して考察することができる。 c:点が満たす条件から得られた方程式を、図形として考察することができる。 d:領域を利用する1次式の最大値・最小値の求め方を理解している。	提出物 定期考査 観察等
		不等式の表す領域	○	○		○		
	指数関数と対数関数	指数関数	指数の拡張	○	○	○	○	a:指数法則が成り立つように、指数の範囲を実数まで拡張していることに興味を示し、具体的に理解しようとしている。 b:指数関数の増減によって、大小関係や方程式・不等式を考察することができる。 c: $a^x > 0$ に注意して、置き換えによって指数方程式・不等式を考察することができる。 d:指数法則を利用した計算をすることができ、また指数関数のグラフの概形、特徴を理解している。
指数関数				○	○	○		
対数とその性質			○	○	○	a:やや複雑な対数方程式・不等式に積極的に取り組もうとしている。		

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

3 学期		対数関数	○	○	○	○	b:対数 $\log_a M$ が $M=a^p$ を満たす指数 p を表していることを理解することができる。 c:真数が正であることに着目できる。 n 桁の数を不等式で表現することができる。 d:対数の性質に基づいた種々の対数の値の計算をすることができ、また対数関数のグラフの概形、特徴を理解している。	
		常用対数			○	○		
	微分係数と導関数	微分係数	○	○		○	a:極限値を計算して微分係数を求めるとき、分母の h は 0 でないことに興味をもち、それらを微分係数の考察に活用しようとしている。 b:定点 C から曲線に接線を引くとき、接点 A における接線が点 C を通ると読み替えることができる。 c:導関数を利用して微分係数を求めることができる。 d:導関数の性質を理解し、種々の導関数を求めるための基礎的な知識を身に付けている。	提出物 定期考査 観察等
		導関数とその計算		○	○	○		
		接線の方程式		○	○	○		
	関数の値の変化	関数の増減と極大・極小	○	○	○	○	a:関数の増減や極値を調べ、3次関数および4次関数のグラフをできるだけ正しくかこうとしている。 b:最大値・最小値と極大値・極小値との違いを意識して考察することができる。 c:関数の増減や極値を調べるのに、増減表を書いて考察することができる。 d: $f'(a) = 0$ は、 $f(a)$ が極値であるための必要条件ではあるが、十分条件ではないことを理解している。	提出物 定期考査 観察等 提出物 定期考査 観察等
		関数の増減・グラフの応用		○	○	○		
		積分法	不定積分			○		
	定積分		○		○			
	定積分と図形の面積							

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:数学的な見方や考え方
 c:数学的な技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（教材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1 学期	場合の数と確率	場合の数	集合の要素の個数		○	○	○	<p>a: 具体的な事象の考察に樹形図、和の法則、積の法則などを活用しようとしている。</p> <p>b: ベン図を用いて集合を図示することで要素の個数を考察することができる。</p> <p>c: ベン図を用いて和集合や補集合の要素の個数を求めることができる。また、事象に応じて樹形図、和の法則、積の法則を用いて場合の数を求めることができる。</p> <p>d: 和集合、補集合の要素の個数の公式、樹形図、和の法則、積の法則の利用場面を理解している。</p>	<p>提出物</p> <p>定期考査</p> <p>観察等</p>
			場合の数	○		○	○		
		順列	○	○	○	○			
		組み合わせ	○	○	○	○			
2 学期	場合の数と確率	確率	事象と確率		○		○	<p>a: 積事象、和事象、排反事象、確率の基本性質などに関心をもち、それらを確率の考察に活用しようとしている。</p> <p>b: 試行の結果を事象としてとらえ、和事象、や余事象の確率を集合を用いて考察することができる。</p> <p>c: 確率の加法定理を用いて、和事象や余事象の確率を求めることができる。</p> <p>d: 確率の定義、和事象、積事象、余事象などを理解している。</p>	<p>提出物</p> <p>定期考査</p> <p>観察等</p>
			確率の基本性質	○	○	○	○		
		独立な試行と確率		○	○	○			
		条件付き確率	○		○	○			
	図形の性質	平面図形	三角形の辺の比		○	○	○	<p>a: 三角形の外心、内心、重心に関する性質に興味を示し、積極的に考察しようとしている。</p> <p>b: 図形の性質を証明するのに、三角形の角の二等分線を用いて論理的に考察できる。</p> <p>c: 適切な補助線が引けたり、三角形の外心、内心、重心の性質を利用したりして、線分の長さや角の大きさを求めることができる。</p> <p>d: 線分の内分・外分などの基本事項を理解し、三角形の外心、内心、重心の定義、性質を理解している。</p>	<p>提出物</p> <p>定期考査</p> <p>観察等</p>
			三角形の外心・内心・重心	○		○	○		

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2 学期	図形の性質	平面図形	チェバの定理・メネラウスの定理	○		○	○	<p>a:チェバの定理・メネラウスの定理に興味を示し、考察に活用しようとしている。</p> <p>c:チェバの定理・メネラウスの定理を三角形に現れる線分比や図形の面積比を求める問題に活用できる。</p> <p>d:チェバの定理・メネラウスの定理を理解している。</p>	
			円に内接する四角形	○		○	○	<p>a:円周角の定理、円に内接する四角形の性質、方べきの定理などに関心を持ち、事象の考察に活用しようとしている。</p> <p>b:円と直線を動的にとらえて、それらの位置関係を考察することができる。</p> <p>c:円に内接する四角形の定理を用いて角度を求めたり、接弦定理、方べきの定理を用いて角度や辺の長さを求めることができる。</p> <p>d:円周角の定理とその逆、四角形が円に内接するための条件、円の接線と弦の作る角の性質、方べきの定理とその逆を理解している。</p>	
			円と直線	○	○	○	○	<p>a:円周角の定理とその逆、四角形が円に内接するための条件、円の接線と弦の作る角の性質、方べきの定理とその逆を理解している。</p>	
			2つの円	○	○		○	<p>a:2つの円の位置関係と中心間の距離と半径の関係を考察しようとする。</p> <p>b:2つの円の位置関係を動的な面から観察することができる。</p> <p>d:共通接線の定義を理解している。</p>	
			作図	○	○	○	○	<p>a:数学で扱う作図とは何かを考える</p> <p>b:平行線と線分の比の性質を利用すると内分点・外分点などが作図できることに気付く。</p> <p>c:図形の性質を用いて与えられた長さの線分を作図することができる。</p> <p>d:垂線の作図を知っている。</p>	
3 学期	整数の性質	空間図形	直線と平面	○	○		○	<p>a:三垂線の定理について関心を持ち、その意味を理解しようとする。</p> <p>b:空間における直線や平面が平行または垂直となるかどうかを与えられた条件から考察できる。</p> <p>d:空間における2直線の位置関係やなす角を理解している。</p>	提出物 定期考査 観察等
			空間図形と多面体	○		○	○	<p>a:オイラーの多面体定理に興味を持ち活用しようとする。</p> <p>c:オイラーの多面体定理を利用して多面体の頂点、面、辺の数を求めることができる。</p> <p>d:正多面体の面、頂点、辺の数などの特徴を理解し、オイラーの多面体定理についての基礎的な知識を身につけている。</p>	
3 学期	整数の性質	約数と倍数	約数と倍数	○	○	○	○	<p>a:約数・倍数に興味・関心をもって意欲的に授業に取り組んでいる</p> <p>b:平方数になる条件を、素因数分解の結果から考察することができる。</p> <p>c:ある整数 a の倍数は ak と表せることを使って、簡単な命題を証明することができる。</p> <p>d:約数・倍数、3の倍数・9の倍数の判定方法、自然数の正の約数やその個数を求めるのに素因数分解が利用できることを理解している。</p>	提出物 定期考査 観察等
			最大公約数・最小公倍数		○	○	○	<p>b:2数の最小公倍数は2数の素因数のすべてを因数とするということを理解し、それを利用して問題を考察できる。</p> <p>c:互いに素な整数の性質を利用して、簡単な命題を証明することができる。</p>	

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

							d:素因数分解を利用して最大公約数・最小公倍数を求める方法を理解している。	
	整数の割り算と商・余り		○	○	○	○	a:整数の割り算・商・余りの新しい概念に興味・関心をもって授業に取り組んでいる。 b:整数 a を正の整数 b で割る割り算を、 a と b の間に成り立つ等式としてとらえることができる。 c:整数をある正の整数で割った余りで分類して、簡単な整数の性質を証明することができる。 d:偶数、奇数の文字による表し方を理解し、それを利用して簡単な整数の性質を証明することができる。	
	ユークリッドの互除法	ユークリッドの互除法	○	○	○	○	a:素因数分解をしなくても、互除法によって最大公約数が求められることに興味・関心をもつ。 b:互除法の計算から最大公約数を表す式が導かれることを具体例から考察し、一般にも適用できることに気付く。 c:互除法を利用して、 a 、 b が互いに素であるとき、 $ax + by = c$ を満たす整数 x 、 y の組を求めることができる。 d:互除法の原理を理解し、互除法を用いて2数の最大公約数を求めることができる。	提出物 定期考査 観察等
	1次不定方程式			○	○	○	b:整数に関する問題を、1次不定方程式に帰着させることができ、問題を解くことができる。 c:1次不定方程式の特殊解を求め、それによりすべての整数解を求めることができる。 d:1次不定方程式、整数解の意味を理解している。	
	整数の性質の活用	分数と小数		○	○	○	b:分数が整数、有限小数、循環小数のいずれかで表される理由を、割り算の余りによって考察することができる。 c:循環小数を表す記号を用いて、分数を循環小数で表すことができる。 d:分数を小数で表したとき、小数第 n 位の数字を求めることができる。	提出物 定期考査 観察等
		n進法	○			○	a:10進法以外の数の考え方に興味・関心をもって授業に取り組んでいる。 d:位取り記数法、10進法、2進法、 n 進法について理解し、 n 進法の整数および小数を10進法の整数および小数を n 進法で表すことができる。	

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:数学的な見方や考え方
c:数学的な技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（教材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1学期	平面上のベクトル	ベクトルとその演算	ベクトル		○		○	a:ベクトルの演算に興味を持ち、数式の演算法則との類似点を考察しようとする。 b:逆ベクトル，零ベクトルの役割を理解している。 c:ベクトルの一意性を理解できている。 d:有向線分、成分で表されたベクトルについて加法、減法、実数倍の仕組みやベクトルの大きさなどについて理解し、考察できる。	提出物 定期考査 観察等
		ベクトルの演算		○		○	○		
		ベクトルの成分				○	○		
		ベクトルの内積		○	○	○	○		
	ベクトルと平面図形	位置ベクトル		○			○	a: 図形の証明にベクトルを利用できないか考察する。メネラウス、チェバの両定理をベクトルの問題に活用しようとする。 b: 位置ベクトルの一意性を理解し、図形の性質の証明や、計算に利用できる。 c: 3点が一直線上にあることをベクトルで表現して利用できる。線分の長さ、垂直条件を内積で表現できる。 d: 位置ベクトルを用いて内分点、外分点や三角形の重心を表現できる。図形の性質を、位置ベクトルを利用して証明できる。	提出物 定期考査 観察等
		ベクトルの図形への応用			○	○			
図形のベクトルによる表示			○	○	○	○	a: 直線や円のベクトル方程式を積極的に活用しようしたり、考察する意欲がある。 b: 直線上の点を位置ベクトルで考察し、直線の方程式と関連付けることができる。 c: 直線のベクトル方程式の媒介変数処理ができる。 d: 直線、円および円の接線のベクトル方程式を理解している。		
2学期	空間のベクトル	空間の点		○		○	a: 3次元の空間に興味を示し、平面と同じようにベクトルが利用できないかを考察できる。 b: 空間のベクトルを平面上のベクトルの拡張としてとらえ、その成分を座標空間と関連付けて考察できる。 c: 空間における図形を、図や座標を利用して示すことができる。空間のベクトルの一意性を利用することができる。 d: 座標空間において、点の座標、原点との距離が求められる。空間のベクトルやその成分でベクトルの大きさ、和、差、実数倍の計算ができる。座標空間の点と空間ベクトルの成分の関係について理解している。	提出物 定期考査 観察等	
		空間のベクトル			○				○
		ベクトルの成分			○				○

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2 学期	空間のベクトル	空間のベクトル	ベクトルの内積	○	○	○	○	<p>a: 平面ベクトルと空間ベクトルの内積の共通点を理解し、空間ベクトルに応用しようとする。</p> <p>b: ベクトルの内積を、平面から空間へ拡張して考察できる。</p> <p>c: 線分の長さ、垂直条件をベクトルの内積で表現して考察できる。</p> <p>d: 成分表示されたベクトルについて、内積の計算やベクトルのなす角を求めることができる。</p>	
			ベクトルの図形への応用	○	○	○	○	<p>a: 図形の性質を位置ベクトルで考察しようとする。3点が定める平面上の点の位置ベクトルを一般的に考察し、その結果を利用しようとする。</p> <p>b: 空間における図形を、1つの頂点に関する位置ベクトルで考察できる。</p> <p>c: ベクトルを利用して、空間の3点が一直線上にあるための条件を理解している。また、3点で定まる平面上に点Pがあることを、ベクトルで表現して利用できる。</p> <p>d: ベクトルの諸性質が平面の場合と同じであることを理解して、それらを利用できる。</p>	
			座標空間における図形	○	○	○	○	<p>a: 球面の方程式に興味を持ち、一般的な考察をしようとする。</p> <p>b: 空間ベクトルを利用して、線分の長さ、分点の座標などを考察できる。球面と平面が交わってできる図形を連立方程式の解の集合として考察できる。</p> <p>c: 球面の方程式から、中心、半径を読み取ることができる。</p> <p>d: 2点間の距離の公式や座標平面に平行な平面、球面の方程式を理解している。座標平面に平行な平面と球面の交わりの方程式を求めることができる。</p>	
		等差数列と等比数列	数列と一般項	○	○	○	○	<p>a: 数の並び方に興味を持ち、その規則性を発見しようとする意欲がある。</p> <p>b: 数の並び方からその規則性を推定して、数列の一般項を考察できる。</p> <p>c: 1つの数列から別の数列を作ることができる。</p> <p>d: 数列の定義、表記について理解している。</p>	
数列		等差数列	○		○	○	<p>a: 等差数列の性質及びその和に興味をもっている。</p> <p>b: 等差数列の項を書き並べて、隣接する項の関係が考察できる。</p> <p>c: 等差数列の一般項や、和の最大値などを求めることができる。</p> <p>d: 等差数列の公差、一般項を理解している。等差数列の和の公式を適切に利用して、自然数の和などが求められる。</p>		
		等差数列の和		○	○				
		等比数列	○		○	○	<p>a: 等比数列の性質及びその和に興味をもっている。</p> <p>b: 等比数列の項を書き並べて、隣接する項の関係が考察できる。</p>		

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

			等比数列の和		○	○		c:等比数列の一般項を求めることができる。 d:等比数列の公比、一般項を理解し、和の公式を複利計算等に適切に利用できる。	
3 学期	数列	いろいろな数列	和の記号 Σ	○	○	○	○	a:自然数の2乗や3乗の和の公式を求めようとする意欲がある。 b:数列の和を Σ で表して求めることができる。 c:第k項をkの式で表し、初項から第n項までの和が求められる。 d: Σ の意味と性質を理解し、数列の和が求められる。	提出物 定期考査 観察等
			階差数列	○	○	○	○	a:階差数列の意味を理解し、規則性を見つけようとする。 b:階差数列を利用して、または初項から第n項までの和に着目して、一般項を考察できる。 c:初項の扱いに注意して一般項が求められる。 d:和 S_n と第n項 a_n の関係を理解し、数列の一般項が求められる。	
			いろいろな数列の和	○	○	○	○	a:いろいろな和の求め方に興味を持ち、群数列などに利用しようとする。 b:群数列を理解し、ある特定の群に属する数の和が求められる。 c:隣接2項の差などを用いて数列の和が求められる。 d:和を求める際にいろいろ工夫できる。	
		数学的帰納法	漸化式	○	○	○	○	a:おき換えや工夫を要する複雑な漸化式および $a_{n+1}=pa_n+q$ を満たす数列の階差数列について、具体的に考察しようとする。 b:初項と漸化式を用いて数列を定義できることを理解している。 c:漸化式を適切に変形し、おき換えなどを利用して数列の一般項を求めることができる。 d:漸化式の意味を理解し、具体的に項を求めることや、初項と漸化式から一般項を求めることができる。	提出物 定期考査 観察等
	数学的帰納法	○	○	○	○	a:数学的帰納法を利用して、いろいろな事柄を積極的に証明しようとする。 b:自然数nに関する命題の証明には、数学的帰納法が有効なことを理解している。 c: $n \geq k$ の場合に成り立つ不等式の証明やある数の倍数であることの証明などに、数学的帰納法を利用できる。 d:数学的帰納法を用いて、等式、不等式、整数の性質などの証明ができる。			

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:数学的な見方や考え方
c:数学的な技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（教材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1学期	物体の運動とエネルギー	物体の運動	○				<p>a:物体の運動について関心を持ち、法則性を導き出すことに意欲的に探求している。</p> <p>b:各運動の原因としての色々な力の大きさや向きを考え、その考えを表現している。</p> <p>c:運動の背後のエネルギーの存在や移り変わりの実験等を行い、記録、整理する。そして、それを表現し、理解している。</p> <p>d:物質の運動が運動方程式、エネルギーの法則で決まることを理解し、記憶し、問題を解き、物理現象に利用できている。</p>	<p>学習状況の観察</p> <p>ノートの記述</p> <p>プリントの記述</p> <p>実験の記録</p> <p>定期考査の結果</p>
		力と運動		○	○			
		仕事とエネルギー				○		
2学期	熱と波	熱とエネルギー	○				<p>a:熱に関心を持ち、エネルギーの一つの形態として法則性を導き出すことに意欲的に探求している。</p> <p>b:粒子の運動と比較し、波の運動を考え異なることを導き出し、その考えを表現している。</p> <p>c:波の現象、性質の実験等を行い、記録、整理する。そして、それを表現し、理解している。</p> <p>d:熱が分子原子の運動エネルギーであること、波は運動と共にエネルギーが伝達していることを身につけ、理解し、物理現象に利用できる。</p>	<p>学習状況の観察</p> <p>ノートの記述</p> <p>プリントの記述</p> <p>実験の記録</p> <p>定期考査の結果</p>
		波の性質		○	○			
		音				○		
3学期	電気と磁気、物理と私たちの生活	静電気と電流	○				<p>a:電気の正体や自然現象の中の電気等、その性質、法則性を導き出すことに意欲的に探求している。</p> <p>b:交流の発生や電波の発生、電力など磁気とも考え合わせ、実験等を行い、記録、整理する。そして、それを表現している。</p> <p>c:エネルギーは色々なものに変換されることを利用し、利用可能なエネルギーの発生の仕組みや発生方法など調べ、記録し、整理している。</p> <p>d:電気は原子、分子の基本的な要素であり、うまく利用すれば豊かな生活に繋がっていくことを理解し、知識を身につけている。</p>	<p>学習状況の観察</p> <p>ノートの記述</p> <p>プリントの記述</p> <p>実験の記録</p> <p>定期考査の結果</p>
		交流と電磁波		○				
		エネルギーとその利用			○			
		物理が拓く世界				○		

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:観察・実験の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1 学期	物質の構成と化学結合	物質の構成	混合物と純物質		○	○	a:物質の三態変化は、構成粒子の状態がどのように変化して起こっているのか、元素の周期律、物質の結晶の構造や性質と結合様式の違いなどに関心を持ち、意欲的に探求しようとする。 b:いろいろな物質について純物質・混合物、化合物・単体の違いや定義、同素体・同位体について、また、原子の構造や価電子に関連づけて結合や極性、結晶などを説明できる。また、それらを考察し、導きだした考えを表現しようとする。 c:混合物を純物質に分ける方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d:元素記号、主なイオンのイオン式が書ける。また、絶対温度、原子の構造粒子である陽子・中性子・電子・電荷の関係について、イオン結晶と物質名・組成式の組み立てについて理解し、知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
			物質とその成分		○	○		
			物質の三態と熱運動	○		○		
		物質の構成粒子	原子とその構造		○	○		
			イオン			○		
			元素の周期表	○	○			
			イオン結合とイオンからなる物質			○		
		粒子の結合	分子と共有結合		○			
			共有結合結晶	○				
			金属結合と金属	○	○			
		2 学期	物質の変化	物質量と化学反応式	原子量・分子量・式量			
物質量					○	○		
溶液の濃度					○	○		
化学反応式と物質量	○				○	○		
酸と塩基の反応	酸・塩基			○				
	水の電離と水溶液のpH				○			
	中和反応			○	○	○		
	塩				○			

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

3 学 期	酸化還元反応	酸化と還元		○	○	a:金属樹が生成すること、身近にある電池の構造や反応の仕組みについて関心をもち、意欲的に探究しようとする。 b:酸化還元反応には必ず電子の移動が伴うこと、酸化数を求めることで酸化還元を考察することができる。また、酸化還元の反応式から、酸化剤と還元剤のはたらきをよみとり、考察し、導き出した考えを表現している。 c:金属樹ができる様子や電池をすることで、金属がイオンになる場合のなりやすさを実験から判断できるようになり、それらの実験の基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d:電子の教授が酸化還元反応の本質であることを理解し、知識を身に付けている。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		酸化剤と還元剤		○			
		金属の酸化還元反応	○		○		
		酸化還元反応の利用－ 電池・金属の精錬－	○		○		

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
 c:観察・実験の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1 学期	生物と遺伝子	生物の多様性と共通性			○		a:生物の多様性と共通性、遺伝現象とDNAに関心を持ち、意欲的に学習しようとする。	学習状況 授業プリント 観察・実験 定期考査 調べ学習・ 発表等		
		細胞とエネルギー				○	b:体細胞分裂の前後で遺伝情報の同一性が保たれていることに気づくことができる。			
		遺伝現象とDNA	○				c:「細胞の観察」に関する探究活動を行い、生物学的に探究する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。			
		遺伝情報の分配			○		d:生命活動に必要なエネルギーと代謝について理解し、知識を身に付けている。DNAの情報に基づいてタンパク質が合成されることを理解し、知識を身に付けている。			
		遺伝情報とタンパク質の合成					○			
2 学期	生物の体内環境	体液とその働き	○				a:体内環境について関心をもち、意欲的に学習しようとする。 b:病原菌などの異物を認識、排除して体内環境を保つ仕組みを知り、導き出した考えを表現している。	学習状況 授業プリント ノート 定期考査		
		体内環境維持のしくみ			○		c:「生物の体内環境の維持」に関する探究活動を行い、生物学的に探究する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。			
		生体防御					○		d:体内環境の維持に自律神経とホルモンが関わっていることを理解し、知識を身に付けている。	
3 学期	生物の多様性と生態系	気候とバイオーム	○				a:気候とバイオーム、生態系のバランスについて関心をもち、意欲的に学習しようとする。	学習状況 授業プリント ノート 定期考査 調べ学習・ 発表等		
		植生と遷移					○		b:「生物の多様性と生態系」に関する探究活動を行い、事象や結果を考察し、導き出した考えを表現している。	
		生態系と物質循環							○	c:生態系と物質循環について資料収集などを行い、それらを的確に記録、整理している。
		生態系のバランス	○						d:陸上には様々な植生がみられ、植生は長期的に移り変わっていくことを理解し、知識を身に付けている。	

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:観察・実験の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1学期	宇宙における地球	宇宙のすがた	○			○	a:宇宙の誕生や地球の形成について、関心を持ち、宇宙の進化や地球について意欲的に探究しようとする。 b:太陽系の誕生、惑星の形成過程を学習し、生命を生み出す条件を備えた地球の特徴を考察し、導き出した考えを表現している。 c:「太陽」と「岩石」に関する探究活動を行い、地学的に探究する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d:宇宙と惑星としての地球の特徴を理解する。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		天の川銀河	○			○		
		太陽と恒星	○			○		
		太陽系の中の地球		○				
		地球の形と大きさ				○		
		地球内部の層構造	○			○		
2学期	変動する地球	プレートの運動		○			a:火山や地震など変動する地球について関心を持ち、意欲的に探究しようとする。 b:プレートの運動によって、地震の発生や火山活動がおこり、大地形が形成されることを理解し、変動する地球について考察する。 c:「地層と化石」に関する探究活動を行い、地学的に探究する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d:地層が形成される仕組みや古生物の変遷を学習し、地質構造や地球環境の変化について理解する。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		火山活動と地震	○					
		地層の形成と地質構造				○		
		古生物の変遷と地球環境		○	○	○		
3学期	大気と海洋、地球の環境	地球の熱収支	○			○	a:大気と海洋、地球環境について関心を持ち、意欲的に探究しようとする。 b:日本の自然環境を理解し、その恩恵や災害など自然環境と人間生活とのかかわりについて考察する。 c:気象現象について観察、資料収集などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理している。 d:大気の大循環と海水の循環及びそれらによる地球規模の熱の輸送について理解する。	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		大気の運動				○		
		海水の運動	○			○		
		地球環境の変化	○					
		日本の自然環境		○	○			

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:観察・実験の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1 学期	物質の 状態と 平衡	状態変化	○				<p>a: 物質の三態とその変化について関心を持ち、状態変化とエネルギーや分子間力との関係に関して意欲的に探究しようとする。 溶液とそのしくみ、固体や気体の溶解度、希薄溶液が示す沸点上昇・凝固点降下・浸透圧について関心を持ち、それらの現象を説明する原理や概念について意欲的に探究しようとする。</p> <p>b: ボイル・シャルルの法則を用いて、気体の圧力・体積・絶対温度の関係および状態変化について、また、気体の状態方程式、混合気体の分圧の法則、理想気体と実在気体についての概念をもとに、気体の分子量、混合気体における分子間力と分子の大きさのはたらき等について考察し、導き出した考えを表現している。</p> <p>c: 溶液の冷却曲線やコロイド溶液の性質を調べる化学的方法と操作をを習得するとともに、それらの過程や結果と意味を的確に記録、整理している。</p> <p>d: 金属の結晶やイオン結晶の単位格子の構造と種類について理解・習得し、金属の結晶の原子半径と単位格子の一辺の長さの関係や充填率、イオン結晶の安定性について基本的な知識を身につけている。また、共有結合の結晶・分子結晶・非晶質の構造について理解・習得し、それらの特性についても基本的な知識を身につけている。</p>	<p>学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査</p>
		気体の性質		○				
		固体の構造		○		○		
		溶液	○		○			
2 学期	物質の 変化と 平衡	化学反応と熱・ 光エネルギー	○	○		○	<p>a: 化学反応に伴う熱・光の生成について関心を持ち、熱の発熱・吸熱やその表し方、反応熱の種類等についてや反応熱と反応経路の関係に関心を持ち、ヘスの法則や生成熱・結合エネルギーと反応熱の量的な関係について意欲的に探究しようとする。 電池の原理と実用電池について、また、電気分解の原理と具体的な水溶液の電気分解に関心を持ち、共通する反応様式や具体的なしくみ、反応における量的関係について意欲的に探究しようとする。</p> <p>b: 熱化学方程式が示す化学反応と反応熱の考え方をもとに、エネルギーとしてのいろいろな反応熱に関して状態変化も含み考察し、導き出した考えを表現している。また、反応熱に含まれる光のエネルギーという考え方を理解するとともに、生成熱や結合エネルギーという概念をもとに、化学反応経路と反応熱の関係をヘスの法則を用いて考察し、導き出した考えを表現している。</p> <p>c: 電気分解における変化の観察を通じて、</p>	<p>学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

3 学 期	無機物質	化学反応と電気エネルギー	○	○	○	<p>両極における反応を説明できるとともに、基本的な操作を習得、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自らの考えを導き出し、的確に表現できている。また、電気量と電極の質量変化を測定し、ファラデー定数の値を算出するとともに、その原理的過程を考察し的確に表現できる。</p> <p>d: 反応熱を正確に表現できる熱化学方程式について理解・習得し、いろいろな反応熱について正しく表現できる基本的な知識を身につけている。また、エネルギーとしての光を含めてヘスの法則の意味するところを理解・習得し、その応用としての生成熱や結合エネルギーの扱い方について基本的な知識を身につけている。</p> <p>電池の原理と実用電池の反応の様式やしくみ、電気分解の原理と金属のイオン化傾向や陰イオンの分解特性、ファラデーの法則について理解・習得し、個別具体的な反応と量的関係の考察を通じて基本的な知識を身につけている。</p>	学習状況 探究活動 ノート・ワー クシート 観 察 ・ 実 験 定期考査
		周期表	○			<p>a: 単体や無機化合物の性質や反応に関する事物・現象に関心をもち、それらに関する基本的な概念や法則を、意欲的に探究しようとする。</p> <p>b: 日常生活と関わりの深い無機物質とそのイオンについて観察、実験などを行い、規則性を見だし、さまざまな事物・現象の生じる要因やしくみを考察し、導き出した考えを表現している。</p> <p>無機物質と化学工業との関係をさまざまな観点でとらえ、無機物質の工業的製造法や、単体や無機化合物が人間生活にどのように関わっているかを科学的に考察できる。</p>	
	非金属元素		○	○	○	<p>c: 単体や無機化合物の性質や反応に関する観察、実験を行い、その基本的な操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自らの考えを導き出し、的確に表現できている。</p> <p>d: 単体や無機化合物の性質や反応に関する基本的な概念や原理・法則および周期表との関係を理解し、知識を身につけている。また、化学工業や人間生活に関連づけて理解し、知識を身につけている。</p>	
		金属元素	○	○	○		

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
c: 観察・実験の技能 d: 知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1学期	物質の変化	化学反応の速さとしくみ		○	○	○	<p>a: 可逆反応と不可逆反応、化学平衡とその移動、化学平衡の原理や工業的応用に関心を持ち、その意味や平衡状態の表し方、温度・圧力・濃度・触媒の影響などについて意欲的に探究しようとする。</p> <p>弱酸・弱塩基の電離平衡、水の電離平衡と水溶液の pH、塩の加水分解、緩衝液と pH について関心を持ち、その意味や平衡状態の表し方、各種平衡定数の関係や溶解度積について意欲的に探究しようとする。</p> <p>b: 化学反応速度の大きさに与える濃度・温度・触媒・固体の表面積・光の作用の影響・触媒の作用を含む化学反応のしくみについて、反応速度式や反応速度定数、活性化エネルギー等の考え方や実験データをもとに考察し、導き出した考えを表現している。</p> <p>弱酸・弱塩基の電離平衡や水溶液の pH、塩の水溶液の性質や加水分解、緩衝作用などについて平衡定数と電離度、ルシャトリエの原理と共通イオン効果の考え方をを用いて説明し、考察できる。</p> <p>c: 過酸化水素水の分解反応による酸素発生量を測定し、その反応速度を算出する方法を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し考察できる。</p> <p>d: 化学反応速度の意味と表現方法、濃度・温度・触媒・固体表面積等の影響、触媒の作用を含む反応のしくみについて理解・習得し、具体的な反応にあてはめる知識を身に付けている。</p> <p>可逆反応における化学平衡の意味、固体反応を含む平衡定数、ルシャトリエの原理とその工業的な応用について理解・習得し、個別具体的な反応にあてはめる基本的な知識を身につけている。</p>	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		化学平衡	○	○		○		
2学期	有機化合物	有機化合物の分類と分析	○			○	<p>a: 有機化合物の特徴、炭化水素の性質や反応、官能基を含む有機化合物の性質や反応に関する事物・現象に関心を持ち、その構造や性質、反応性について意欲的に探究しようとする。</p> <p>b: 炭化水素の性質や反応性が、炭素鎖の構造に特徴づけられることを見だし、構造異性体などを論理的に考察できる。</p> <p>酸素および窒素を含む代表的な官能基の反応性と有機化合物相互の関連について観察・実験などを行い、考察し、導き出した考えを表現できる。</p>	学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査
		脂肪族炭化水素	○	○				
		アルコールと関連化合物		○				

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

		芳香族化合物		○	○	○	<p>c: 官能基を含む有機化合物に関する観察、実験を行い、その基本的な操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、それらから自らの考えを導き出し、的確に表現している。</p> <p>d: 官能基を含む有機化合物を脂肪族化合物、芳香族化合物等を通して理解し、有機化合物相互の関連性について、また、代表的な個々の官能基の性質に対する知識を身につけている。有機化合物全般について、人間生活と関連づけて理解し、知識を身に付けている。</p>	
		有機化合物と人間生活				○		
3 学期	高分子化合物	高分子化合物の特徴		○			<p>a: 天然・合成高分子化合物の性質や反応に関する事物・現象に関心をもち、その構造や性質、反応性について意欲的に探究しようとする。また、高分子化合物と日常生活や社会との関連について関心をもち、人間生活との関わりについて意欲的に探究しようとする。</p> <p>b: 高分子化合物の性質や反応性が無機物質や有機化合物とは異なる特徴があることを見いだせる。また、天然・合成高分子化合物の構造・性質・反応性について単量体の官能基のはたらきとの関連性を見だし、論理的に考察し、導き出した考えを表現している。</p> <p>c: 天然・合成高分子化合物の性質や反応性の観察、実験を行い、その基本的操作および的確な記録のしかたを習得するとともに、その過程や結果から自らの考えを導き出し、的確に表現できる。</p> <p>d: 天然高分子化合物の性質や反応性について、糖類、アミノ酸とタンパク質、酵素、核酸等を通して理解し、天然高分子化合物相互の相違と関連性についての知識を身につけている。また、合成高分子化合物の合成反応や性質・反応性について、合成繊維、プラスチック、ゴム等の用途別の代表的な合成高分子化合物について理解し、相互の相違と関連性について知識を身につけている。合成高分子化合物について、人間生活と関連づけて理解し、知識を身につけている。</p>	<p>学習状況 探究活動 ノート・ワークシート 観察・実験 定期考査</p>
		天然高分子化合物	○	○	○	○		
		合成高分子化合物	○	○	○	○		
		高分子化合物と人間生活	○			○		

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:観察・実験の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1学期	集団行動 体づくり運動	オリエンテーション 集団行動 翠翔体操 体力を高める運動 新体力テスト	○	○	○	○	<p>a: 体づくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとする、自己の責任を果たそうとすることなど、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>d: 運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート</p>
	武道(通年)	柔道	○	○	○	○	<p>a: 武道の楽しさや喜びを味わうことができるよう相手を尊重し、伝統的な行動の仕方を大切にしようとする、自己責任を果たそうとするなど、健康・安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって柔道を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 武道の特性に応じた、攻防を展開するための得意技を身に付けている。</p> <p>d: 伝統的な考え方、技の名称や見取り稽古の仕方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>
	陸上競技 器械運動	陸上競技 跳躍種目(走り幅跳び) 器械体操 接転技 ほん転技 発展技 演技構成	○	○	○	○	<p>a: 各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、よい演技を讃えようとする、マナーやルールを大切にしようとする、自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 各種目の特性に応じた、各種目、演技特有の技能を身につける。</p> <p>d: 技術や技の名称や行い方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2 学期	水泳	水泳 クロール 背泳ぎ	○	○	○	○	<p>a: 水泳の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止め、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなどや、水泳の事故防止に関する心得など、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって水泳を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 水泳の特性に応じた、効率的な泳法を身に付けている。</p> <p>d: 技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>
	球技 ゴール型	ゴール型 ハンドボール		○	○	○	<p>a: 球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとする、自己責任を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとするなどや、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって球技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。</p> <p>d: 技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>
3 学期	体育理論	スポーツの技術と技能 技能の上達過程と練習 技能と体力 体力トレーニング 運動・スポーツにおける 安全の確保	○	○		○	<p>a: 運動・スポーツの学び方について、意見交換や自身の考えを発表するなどの活動を通し、学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 運動・スポーツの学び方について、必要な情報を比較したり分析したりしてまとめた考えを説明できる。</p> <p>d: 運動・スポーツの学び方について、言ったり書きだしたりしている。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 体育理論のテスト</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1学期	集団行動 体づくり運動	オリエンテーション 集団行動 翠翔体操 体力を高める運動 新体力テスト	○	○	○	○	<p>a: 体づくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとする事、自己の責任を果たそうとする事など、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>d: 運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート</p>
	ダンス (通年)	ダンス 創作ダンス リズムダンス	○	○	○	○	<p>a: 各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように互いの違いや良さを認めあうこと、マナーやルールを大切にしようとする事や自己責任を果たそうとする事など、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 各ジャンルの特性に応じた、各種目、演技特有の技能やイメージを深めた表現が身につけている。</p> <p>d: 技術やダンスの名称、用語、表現の仕方など、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>
	水泳	水泳 クロール 背泳ぎ	○	○	○	○	<p>a: 水泳の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止め、マナーやルールを大切にしようとする事や自己責任を果たそうとする事などや、水泳の事故防止に関する心得など、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって水泳を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 水泳の特性に応じた、効率的な泳法を身に付けている。</p> <p>d: 技術の名称や行い方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2学期	球技 ゴール型	ゴール型 サッカー		○	○	○	<p>a: 球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとする、自己責任を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとするなどや、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって球技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。</p> <p>d: 技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>
	陸上競技 器械運動	<p>陸上競技 跳躍種目(走り幅跳び)</p> <p>器械体操 接転技 ほん転技 発展技 演技構成</p> <p>鉄棒運動 支持回転 手の握り方</p>	○	○	○	<p>a: 各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、よい演技を讃えようとする、マナーやルールを大切にしようとする、自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 各種目の特性に応じた、各種目、演技特有の技能を身につける。</p> <p>d: 技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>	

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

3 学期	体育 理論	スポーツの技術と技能 技能の上達過程と練習 技能と体力 体カトレーニング 運動・スポーツにおける安 全の確保	○	○		○	<p>a:運動・スポーツの学び方について、意見交換や自身の考えを発表するなどの活動を通し、学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b:運動・スポーツの学び方について、必要な情報を比較したり分析したりしてまとめた考えを説明できる。</p> <p>d:運動・スポーツの学び方について、言ったり書きだしたりしている。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 体育理論のテスト</p>
	陸上 競技	陸上競技 長距離走(1500m 3000m)	○	○	○	○	<p>a:長距離走の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b:生涯にわたって長距離走を豊かに実践するための自己の課題に応じた取り組み方を工夫している。</p> <p>c:長距離走の特性に応じた、特有の技能を身につける。</p> <p>d:技術や体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断
c:運動の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1学期	集団行動 体づくり運動	オリエンテーション 集団行動 体力を高める運動 新体力テスト	○	○	○	<p>a: 体づくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとする事、自己の責任を果たそうとする事など、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>d: 運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。</p>	受講態度の観察 ノート レポート
	球技 ネット型	ネット型 バレーボール		○	○	<p>a: 球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとする事、自己責任を果たそうとする事、作戦などについての話し合いに貢献しようとする事などや、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって球技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。</p> <p>d: 技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	受講態度の観察 ノート レポート 技能観察

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2 学 期	水 泳	水泳 クロール 背泳ぎ 平泳ぎ	○	○	○	○	<p>a:水泳の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止め、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなどや、水泳の事故防止に関する心得など、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b:生涯にわたって水泳を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c:水泳の特性に応じた、効率的な泳法を身に付けている。</p> <p>d:技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>
	陸 上 競 技	陸上競技 短距離走(ハードル) 投擲種目(砲丸投げ 円盤投げ)	○	○	○	○	<p>a:各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、よい演技を讃えようとする、マナーやルールを大切にしようとする、自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b:生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた取り組み方を工夫している。</p> <p>c:各種目の特性に応じた、各種目、演技特有の技能を身につける。</p> <p>d:技術や技の名称や行い方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

	球技 ゴール型	ゴール型 バスケットボール		○	○	○	<p>a: 球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとする、自己責任を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとするなどや、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって球技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。</p> <p>d: 技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>
3学期	体育理論	人間にとって「動く」とは何か スポーツの始まりと変遷 スポーツ文化の楽しみ方 オリンピックと国際理解 スポーツと経済 ドーピングとスポーツ倫理	○	○		○	<p>a: 運動・スポーツの文化的特徴について、意見交換や自身の考えを発表するなどの活動を通し、学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 運動・スポーツの文化的特徴について、必要な情報を比較したり分析したりしてまとめた考えを説明できる。</p> <p>d: 運動・スポーツの文化的特徴について、言ったり書きだしたりしている。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 体育理論のテスト</p>
	陸上競技	陸上競技 長距離走(2250m 4500m)	○	○	○	○	<p>a: 長距離走の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、マナーやルールを大切にしようとする、自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって長距離走を豊かに実践するための自己の課題に応じた取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 長距離走の特性に応じた、特有の技能を身につける。</p> <p>d: 技術や体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度
c:運動の技能

b:思考・判断
d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1学期	集団行動 体づくり運動	オリエンテーション 集団行動 体力を高める運動 新体力テスト	○	○	○	○	<p>a: 体づくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとする事、自己の責任を果たそうとする事など、健康・安全を確保して学習に取り組もうとしている。</p> <p>b: ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>d: 運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート</p>
	球技 ゴール型	ゴール型 ハンドボール		○	○	○	<p>a: 球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとする事、作戦などについての話し合いに貢献しようとする事などや、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって球技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。</p> <p>d: 技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>
	水泳	水泳 クロール 背泳ぎ 平泳ぎ	○	○	○	○	<p>a: 水泳の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止め、マナーやルールを大切にしようとする事や自己責任を果たそうとする事などや、水泳の事故防止に関する心得など、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって水泳を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 水泳の特性に応じた、効率的な泳法を身につけている。</p> <p>d: 技術の名称や行い方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2 学期	球技 ネット型	ネット型 バレーボール		○	○	○	<p>a: 球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとする、自己責任を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとするなどや、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって球技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。</p> <p>d: 技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>
	陸上競技	陸上競技 短距離走(ハードル) 投擲種目(砲丸投げ 円盤投げ)	○	○	○	○	<p>a: 各種目の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、よい演技を讃えようとする、マナーやルールを大切にしようとする、自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 各種目の特性に応じた、各種目、演技特有の技能を身につける。</p> <p>d: 技術や技の名称や行い方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>
3 学期	体育理論	人間にとって「動く」とは何か スポーツの始まりと変遷 スポーツ文化の楽しみ方 オリンピックと国際理解 スポーツと経済 ドーピングとスポーツ倫理	○	○		○	<p>a: 運動・スポーツの文化的特徴について、意見交換や自身の考えを発表するなどの活動を通し、学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 運動・スポーツの文化的特徴について、必要な情報を比較したり分析したりしてまとめた考えを説明できる。</p> <p>d: 運動・スポーツの文化的特徴について、言ったり書きだしたりしている。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 体育理論のテスト</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

	陸上競技	陸上競技 長距離走(1500m 3000m)	○	○	○	○ a:長距離走の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b:生涯にわたって長距離走を豊かに実践するための自己の課題に応じた取り組み方を工夫している。 c:長距離走の特性に応じた、特有の技能を身につける。 d:技術や体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 ノート レポート 技能観察
--	------	------------------------------	---	---	---	---	--------------------------------

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断
c:運動の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1学期	集団行動 体づくり運動	オリエンテーション 集団行動 体力を高める運動 新体力テスト	○	○	○	<p>a: 体づくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとする事、自己の責任を果たそうとする事など、健康・安全を確保して学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>d: 運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。</p>	受講態度の観察 ノート レポート
	陸上競技	陸上競技会 短距離走(ハードル) 跳躍競技(走り幅跳び) 投擲競技(砲丸投げ)		○	○	<p>a: 各種目の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとする事、自己責任を果たそうとする事、作戦などについての話し合いに貢献しようとする事などや、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 各種目の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。</p> <p>d: 技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	受講態度の観察 ノート レポート 技能観察

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2 学 期	水 泳	水泳 クロール 背泳ぎ 平泳ぎ バタフライ 翠翔メドレー	○	○	○	○	<p>a:水泳の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止め、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなどや、水泳の事故防止に関する心得など、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b:生涯にわたって水泳を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c:水泳の特性に応じた、効率的な泳法を身に付けている。</p> <p>d:技術の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>
	球 技 ネ ット 型	ネット側 バドミントン	○	○	○	○	<p>a:球技の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止めること、よい演技を讃えようとする、マナーやルールを大切にしようとすることや自己責任を果たそうとすることなど、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b:生涯にわたって各種目を豊かに実践するための自己の課題に応じた取り組み方を工夫している。</p> <p>c:球技の特性に応じた、特有の技能を身につける。</p> <p>d:技術や技の名称や行い方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

	球技 ゴール型	ゴール型 サッカー		○	○	○	<p>a: 球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとする、自己責任を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとするなどや、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって球技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。</p> <p>d: 技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>
3学期	体育理論	生涯スポーツの見方・考え方 ライフスタイルにおうじたスポーツ 日本のスポーツ振興 スポーツと環境	○	○		○	<p>a: 豊かなスポーツライフの設計について、意見交換や自身の考えを発表するなどの活動を通し、学習に自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 豊かなスポーツライフの設計について、必要な情報を比較したり分析したりしてまとめた考えを説明できる。</p> <p>d: 豊かなスポーツライフの設計について、言ったり書きだしたりしている。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 体育理論のテスト</p>
	球技 ネット型 ゴール型	選択球技 ネット型 テニス ゴール型 サッカー バスケットボール		○	○	○	<p>a: 球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとする、自己責任を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとするなどや、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって球技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。</p> <p>d: 技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度
c: 運動の技能

b: 思考・判断
d: 知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1学期	集団行動 体づくり運動	オリエンテーション 集団行動 体力を高める運動 新体力テスト	○	○	○	○	<p>a: 体づくり運動の楽しさや心地よさを味わうことができるよう、体力の違いに配慮しようとする事、自己の責任を果たそうとする事など、健康・安全を確保して学習に取り組もうとしている。</p> <p>b: ねらいに応じて健康の保持増進や調和のとれた体力の向上を図るための運動の計画を立てるとともに、自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>d: 運動を継続する意義、体の構造、運動の原則などを理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート</p>
	球技 ネット型	ネット型 バドミントン		○	○	○	<p>a: 球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとする事、作戦などについての話し合いに貢献しようとする事などや、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって球技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。</p> <p>d: 技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>
	水泳	水泳 クロール 背泳ぎ 平泳ぎ バタフライ 翠翔メドレー	○	○	○	○	<p>a: 水泳の楽しさや喜びを味わうことができるように勝敗を冷静に受け止め、マナーやルールを大切にしようとする事や自己責任を果たそうとする事などや、水泳の事故防止に関する心得など、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって水泳を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 水泳の特性に応じた、効率的な泳法を身につけている。</p> <p>d: 技術の名称や行い方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2学期	球技 ネット型	ネット型 テニス		○	○	○	<p>a: 球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとする、自己責任を果たそうとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとするなどや、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって球技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。</p> <p>d: 技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>
	球技 ゴール型	ゴール型 バスケットボール		○	○	○	<p>a: 球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとする、自己責任を果たそうとする、作戦などについての話し合いに貢献しようとするなどや、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生涯にわたって球技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。</p> <p>c: 球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。</p> <p>d: 技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。</p>	<p>受講態度の観察 ノート レポート 技能観察</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

3学期	体育理論	生涯スポーツの見方・考え方 ライフスタイルにおうじたスポーツ 日本のスポーツ振興 スポーツと環境	○	○	○	○	a: 豊かなスポーツライフの設計について、意見交換や自身の考えを発表するなどの活動を通し、学習に自主的に取り組もうとしている。 b: 豊かなスポーツライフの設計について、必要な情報を比較したり分析したりしてまとめた考えを説明できる。 d: 豊かなスポーツライフの設計について、言ったり書きだしたりしている。	受講態度の観察 ノート レポート 体育理論のテスト
	球技 ネット型 ネット型 ゴール型 ゴール型	選択球技 ネット型 テニス ゴール型 サッカー バスケットボール		○	○	○	a: 球技の楽しさや喜びを味わうことができるよう、フェアプレイを大切にしようとする、自己責任を果たそうとすること、作戦などについての話し合いに貢献しようとするなどや、健康や安全を確保して、自主的に取り組もうとしている。 b: 生涯にわたって球技を豊かに実践するための自己の課題に応じた運動の取り組み方を工夫している。 c: 球技の特性に応じてゲームを展開するための作戦に応じた技能や仲間との連携した動きを身につけている。 d: 技術や技の名称や行い方、体力の高め方、運動観察の方法を理解している。	受講態度の観察 ノート レポート 技能観察

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断
c: 運動の技能 d: 知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1学期	現代社会と健康	健康の考え方と成り立ち 1.健康についてはさまざまな考え方がある 2.健康はさまざまな要因から成り立っている	○	○	a:「健康」について資料を探したり、見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:「健康」について理解したことや自身の考えを基に課題を見つけたり、整理したり、説明することができる。 c:「健康」は様々な要因の影響を受けながら成り立っていることを理解し、説明、記述することができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート	
		私たちの健康のすがた 1.わが国の健康水準は向上を続けてきた 2.健康問題は時代とともに変化する	○	○	a:健康水準の向上について健康指標を調べたり、資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:健康水準向上の背景について考え、自身の考えを整理し、説明することができる。 c:健康水準や疾病構造の変化に伴って「健康のすがた」が変わってきていることを理解し、新たな健康課題について、説明、記述することができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート	
		健康に関する意思決定・行動選択 1.適切な意思決定・行動選択は重要である 2.適切な意思決定・行動選択するために 3.健康にかかわる環境づくりが重要である	○	○	a:健康を保持増進する時の意思決定や行動選択に関連している要因を調べるなどの学習活動に取り組もうとする。 b:個人、社会生活や事例などと比較・分析し、課題を見つけたり、筋道を立てて説明したりすることができる。 c:適切な意思決定や行動選択をおこなう過程について理解し、個人の力だけでなく健康にかかわる環境づくりについて、説明、記述することができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート 事例を用いた学習活動	
		生活習慣とその予防 1.生活習慣と関連の深い病気を生活習慣病という 2.生活習慣病を予防しよう	○	○	a:生活習慣病について調べたり、資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:生活習慣病の要因と自身の日常生活行動を比較・分析し、課題を見つけたり、説明したりすることができる。 c:生活習慣病の例をあげ、なぜ生活習慣病と呼ばれるのかを理解し、その予防法について、説明、記述できる。	学習状況の観察 ノート ワークシート	
		食事と健康 1.食事は健康の基礎である 2.健康的な食事をとろう	○	○	○	a:健康な生活を送る上での食事の意味について資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:自身の食生活と健康的な食事について比較・分析し、課題を見つけたり、説明したりすることができる。 c:健康的な食事について理解し、自身の食生活を見直したり、健康的な食事のポイントについて例をあげて説明、記述したりすることができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート
		運動・休養と健康 1.適度な運動が健康をつくる 2.休養が疲労を回復し、活力をよみがえらせる	○	○	○	a:健康な生活を送る上での運動の意味や運動の種類とその効果について資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:運動が健康に及ぼす影響について調べたことを基に、自身の生活と比較・分析し、課題を見つけたり、説明したりすることができる。 c:健康づくりのための運動や休養の必要性について理解し、運動の行い方・休養の取り方を説明・記述することができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2 学期	現代 社会 と 健康	喫煙と健康 1.喫煙は、健康に大きな影響をもたらす 2.喫煙を始めるとなかなかやめられなくなる 3.たばこ対策は全世界で進められている	○	○	a:「喫煙」による健康被害、有害物質について調べたり、資料を見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:「喫煙」がもたらす健康被害について自身の生活や社会生活の事例を基に喫煙対策について分析することができる。 c:喫煙者やその周囲の人に起こる健康被害について理解し、日本や世界各国における喫煙対策について、例をあげて説明、記述することができる。	学習状況の 観察 ノート ワークシート 事例を用いた学習活動	
		飲酒と健康 1.アルコールは、脳や体に影響を及ぼす 2.長期間の過度の飲酒は多くの問題を引き起こす 3.さまざまな飲酒対策がおこなわれている	○	○	a:アルコールが脳や体に及ぼす影響やその健康影響について調べるなどの学習活動に取り組もうとする。 b:飲酒による健康影響について、自身の考えや課題解決策を導き出すことができる。 c:飲酒による健康への短期的影響と長期的影響について理解し、個人や社会環境への対策について、例をあげて説明、記述ができる。	学習状況の 観察 ノート ワークシート 実習	
		薬物乱用と健康 1.「1回だけ」でも薬物は人生を台なしにする 2.自分の周囲や社会にも薬物は悪影響をもたらす 3.薬物には多面的な対策が必要である	○	○	○	a:薬物乱用について資料を探したり、見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:薬物乱用が個人及び周囲の人々、社会にも影響を及ぼすことを理解し、薬物乱用への対策について考えることができる。 c:薬物乱用が心身の健康や社会に与える影響について理解し、その防止に向けた個人や社会環境への対策について説明、記述することができる。	学習状況の 観察 ノート ワークシート 事例を用いた学習活動
		感染症とその予防 1.病原体が原因の病気を感染症という 2.問題となる感染症は変化してきている 3.感染症の予防は、社会と個人で取り組む	○	○	○	a:感染症について、現在流行している感染症についての資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:感染症を予防し流行を防ぐために必要な対策を、個人でできる対策、社会的な対策に分類して考えることができる。 c:感染症問題に関して例をあげ、感染症の予防対策について、個人でできる対策と社会的な対策に分類して、説明、記述することができる。	学習状況の 観察 ノート ワークシート
		性感染症・エイズとその予防 1.性感染症・エイズが若者の間で問題となっている 2.性感染症・エイズは予防できる	○	○	○	a:性感染症・エイズとその予防について資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:性感染症・エイズの現状を知り、感染拡大の理由やどのように予防するのかを考え、意見交換や説明することができる c:性感染症・エイズとその予防には、社会的な対策を前提とした個人の取り組みが必要であることについて理解し、説明、記述することができる。	学習状況の 観察 ノート ワークシート 事例を用いた学習活動
		欲求と適応機制 1.欲求は成長とともに多様化する 2.欲求不満や葛藤をやわらげる心の働きがある	○	○	○	a:欲求・欲求不満・適応機制について調べ、自身の行動を振り返って整理して記述するなどの学習活動に取り組もうとする。 b:欲求の種類や分類を理解し、適応機制について、自身の行動を振り返って考えることができる。 c:欲求の種類を理解し、欲求不満に対処するための適応機制の例をあげて説明、記述することができる。	学習状況の 観察 ノート ワークシート 事例を用いた学習活動

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

		心身の相関とストレス 1.心と体は一体となって働いている 2.ストレスは、心と体に影響を及ぼす	○	○	a:心身相関やストレスについて考え、心と体の関係性やストレスの原因について調べたりする学習活動に取り組もうとする。 b:心と体の関連性やストレスの原因について、自身の生活を振り返って考えることができる。 c:心と体の働きが相互に影響しあう関係やストレスの心理・社会的要因と物理的要因について、例をあげて説明、記述することができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート
		心の健康のために 1.ストレスにはさまざまな対処法がある 2.自己実現は、心の健康につながる	○	○	a:ストレスに対する対処法について調べたり、自身の実生活と置き換えて考えたりする学習活動に取り組もうとする。 b:ストレスに対する対処法について調べ、どのようにストレスと関わっていくことが必要か、自身の生活を振り返って考えることができる。 c:ストレスに対する対処法について理解し、自己実現と心の健康の関係についてまとめたり、例をあげて説明、記述したりすることができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート
3 学期	現代社会と健康	交通事故の現状と要因 1.若者では自動車と二輪車の事故が多い 2.3つの要因がかかわって交通事故が起こる	○	○	a:交通事故の現状とその原因について資料を探したり、見たり読んだりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:交通事故の現状を踏まえ、調べたことを基に課題を見つけたら、整理したりすることができる。 c:交通事故は、車両の特性や、当事者の意識や行動、周囲の環境が関連して起こることを理解し、説明、記述することができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート 事例を用いた学習活動
		交通事故を防ぐために 1.運転者には資質と責任が必要である 2.安全な交通社会づくりが進められている	○	○	a:運転者に必要な資質と責任や交通事故による傷害がない安全な社会づくりについて資料を調べたり、まとめたりする学習活動に取り組もうとする。 b:運転者に必要な資質と責任や交通事故による傷害がない安全な社会づくりについて学習したことを個人および社会生活に関する事例と比較・分析するなどして、説明することができる。 c:事故を防止し、安全な社会づくりをするには自他の生命を尊重し、個人の心身状態や適切な行動や環境の整備が重要であることを理解し、説明、記述することができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート 事例を用いた学習活動
		応急手当の意義とその基本 1.適切な応急手当は命を救い、痛みをやわらげる 2.応急手当の最初のポイントは確認と観察である	○	○	a:応急手当の必要性や意義について調べ、応急手当が必要な場面でどのような行動が必要かを考えたり、手順をまとめたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:応急手当が必要な場面でどのような行動が必要かを考え、手順をまとめて説明することができる。 c:応急手当の意義や必要性について理解し、応急手当が必要な場面でどのように行動すべきか、ポイントをあげて、説明、記述することができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート
		日常的な応急手当 1.けがに急手当がある 2.熱中症には適切な手当が大切である	○	○	a:日常生活のどのような場面で傷害等が発生するか調べたり、考えたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b:日常生活で起こりうる傷害や熱中症などの疾病について理解したことを基に、どのような急手当が必要かを考え、手順をまとめて、説明することができる。 c:日常的なけがや熱中症の急手当の手順や方法を理解し、説明、記述することができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

	心肺蘇生法の原理とおこな い方 1.心肺蘇生法は原理にもと づいている 2.心肺蘇生法には適切な手 順がある	○	○	○	a:心肺蘇生法の手順やAEDの使い方を実践し、その注意点を考 えるなどの学習活動に取り組もうとする。 b:心肺蘇生法やAEDの実践や、他者が実施した手順や方法が正し いかを判断して、互いに教え合いながら活動ができる。 c:胸骨圧迫、人工呼吸、AEDによる除細動の原理や心肺蘇生法の 手順やポイントを理解し、実践、説明、記述することができる。	学習状況の 観察 ノート ワークシート 実習
--	---	---	---	---	---	------------------------------------

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断 c:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1学期	生涯を通じる健康	思春期と健康 1. 思春期には生殖器が発達する 2. 思春期には不安や悩みが多い	○	○	a: 思春期における体の変化や心の発達にかかわる思春期の健康課題について資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b: 思春期における体の変化や心の発達について、自身の生活と比較・分析し、課題を見つけたり、説明したりすることができる。 c: 思春期における体の変化や心の発達にかかわる健康課題について理解し、説明、記述することができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート	
		性への関心・欲求と性行動 1. 性意識には男女で差がある 2. 不正確な情報にまどわされない	○	○	○	a: 性意識の男女差や性情報について資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b: 性意識の男女の差や性情報について調べたことを基に、自身の生活と比較・分析し、自身が選択する行動について考えることができる。 c: 性意識に男女差があることや性情報が性行動の選択に影響を及ぼすことを理解し、説明、記述することができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート 事例を用いた学習活動
		妊娠・出産と健康 1. 母体の健康を維持しよう 2. 母子保健サービスを活用しよう	○	○	○	a: 妊娠・出産の過程や母子保健サービスについて資料を探したり、自分の住んでいる地域のサービスを調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b: 妊娠・出産の過程について調べたことを基に、健康課題をまとめたり、説明したりすることができる。 c: 妊娠・出産の過程における健康課題や活用できる母子保健サービスについて理解し、説明、記述することができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート 事例を用いた学習活動
		避妊法と人工妊娠中絶 1. 安全で確実な避妊法を選ぶ必要がある 2. 人工妊娠中絶は女性にとって大きな負担となる		○	○	a: 家族計画の意義や避妊法および人工妊娠中絶について資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b: 家族計画の意義や避妊法および人工妊娠中絶について調べたことを基に、安全で確実な避妊法について考え、人工妊娠中絶が心身に及ぼす影響について説明することができる。 c: 家族計画の意義や適切な避妊法および人工妊娠中絶が心身に及ぼす影響について理解し、説明、記述することができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート
		結婚生活と健康 1. 心身の発達が結婚生活の基盤となる 2. よいコミュニケーションが結婚生活をささげる		○	○	a: 心身の発達と結婚生活の関係について資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b: 心身の発達と結婚生活の関係について調べたことを基に、家族計画・妊娠・出産に関連づけながら結婚生活を健康的に送るために必要なことを考え、説明することができる。 c: 心身の発達と結婚生活の関係について理解し、結婚生活を健康的に送るために必要な考え方や行動について、例をあげて説明、記述することができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート
		中高年と健康 1. 中高年期を健やかに過ごすために 2. 中高年期の健康を支える取り組みが進んでいる		○	○	a: 加齢にともなう心身の変化や健康課題および中高年期の健康を支える社会的な取り組みについて資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b: 中高年期の健康課題について調べたことを基に、中高年期を健康的に過ごすために自身の生活習慣を見直したり、社会的な取り組みについてまとめたり、説明したりすることができる。 c: 加齢にともなう心身の変化や健康課題について理解し、中高年期を健康的に過ごすための社会的な取り組みについてまとめたり、説明、記述したりすることができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2学期	生涯を通じる健康	<p>医薬品とその活用</p> <p>1. 正しい使い方が医薬品の効果を高める</p> <p>2. 医薬品の安全性を守る取り組みがある</p>	○	○	<p>a: 医薬品の種類や正しい使用法、医薬品の副作用と薬害、医薬品の安全性を守る取り組みなどについて資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。</p> <p>b: 医薬品について調べたことを基に、正しい使用法や副作用と薬害についてまとめたり、安全性を守る取り組みについて、例をあげて説明したりすることができる。</p> <p>c: 医薬品の正しい使用法や副作用について理解し、医薬品の安全性を守る取り組みについて、例をあげて説明、記述することができる。</p>	<p>学習状況の観察</p> <p>ノート</p> <p>ワークシート</p>
		<p>医療サービスとその活用</p> <p>1. だれもが必要な医療をうけられる</p> <p>2. 医療機関にはさまざまな役割がある</p> <p>3. 医療サービスを上手に活用しよう</p>	○	○	<p>a: 医療機関の役割や医療保険のしくみ、医療サービス、臓器移植などについて資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。</p> <p>b: 医療機関の役割や医療サービスについて調べたことを基に、病院の選び方や医療サービスを上手に活用するために必要なことを自身の生活を振り返って考えることができる。</p> <p>c: 医療機関の役割や医療サービスについて理解し、医療サービスを活用するときの留意点や適切な医療サービスの選択についてまとめたり、説明、記述したりすることができる。</p>	<p>学習状況の観察</p> <p>ノート</p> <p>ワークシート</p>
		<p>保健サービスとその活用</p> <p>1. 保健行政は健康づくりを支援する</p> <p>2. 私たちはいろいろな保健サービスを活用できる</p>	○	○	<p>a: 保健行政の役割や保健サービスについて調べたり、家庭に届けられている広報や保健所や保健センターからの情報を集めたりするなどの学習活動に取り組もうとする。</p> <p>b: 保健行政の役割や保健サービスについて調べたことを基に、保健行政の役割や活用できる保健サービスの例をあげて説明できる。</p> <p>c: 保健行政の役割や保健サービスの活用について理解し、例をあげて説明、記述することができる。</p>	<p>学習状況の観察</p> <p>ノート</p> <p>ワークシート</p> <p>事例を用いた学習活動</p>
		<p>さまざまな保健活動や対策</p> <p>1. 多くの活動が私たちの健康を支えている</p> <p>2. ヘルスプロモーションにもとづく活動と私たち</p>	○	○	<p>a: 民間機関や国際機関などの保健活動や対策について資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。</p> <p>b: 民間機関や国際機関などの保健活動や対策について調べたことを基に、行われている活動について例をあげて説明できる。</p> <p>c: 民間機関や国際機関などの保健活動や対策について理解し、例をあげて説明、記述することができる。</p>	<p>学習状況の観察</p> <p>ノート</p> <p>ワークシート</p>
		<p>大気汚染と健康</p> <p>1. 大気を汚染する物質が放出されている</p> <p>2. 大気汚染は健康にさまざまな影響を及ぼす</p>	○	○	<p>a: 大気汚染の原因とその健康影響および地球規模の環境問題について資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。</p> <p>b: 大気汚染や地球規模の環境問題について調べたことを基に、その原因と健康影響について例をあげて説明したり、個人ができる対策を考え、実践したりすることができる。</p> <p>c: 大気汚染の原因とその健康影響および地球規模の環境問題について理解し、例をあげて説明、記述することができる。</p>	<p>学習状況の観察</p> <p>ノート</p> <p>ワークシート</p> <p>事例を用いた学習活動</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

		水質汚濁、土壌汚染と健康 1. 水質汚濁は健康に影響を及ぼすことがある 2. 土壌汚染は健康にさまざまな影響を及ぼす		○	○	a: 水質汚濁や土壌汚染の原因とその健康影響について資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b: 水質汚濁や土壌汚染について調べたことを基に、その原因と健康影響について例をあげて説明したり、個人ができる対策を考え、実践したりすることができる。 c: 水質汚濁や土壌汚染の原因とその健康影響について理解し、例をあげて説明、記述することができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート 事例を用いた学習活動
		環境汚染を防ぐ取り組み 1. 環境汚染の状況は変化している 2. 環境汚染を防ぐさまざまな取り組みがある	○	○	○	a: こんにちの環境汚染の特徴や環境汚染を防ぐ取り組みについて資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b: こんにちの環境汚染の特徴について調べたことを基に、自身の生活を振り返って比較・分析し、日常生活の中でできることを考えて実践したり、環境汚染を防ぐ社会的な取り組みについて例をあげて説明したりすることができる。 c: こんにちの環境汚染の特徴や環境汚染を防ぐための社会的な取り組みを理解し、個人が日常生活の中でできる対策を考え、例をあげて説明・記述することができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート 事例を用いた学習活動
3学期	社会生活と健康	ごみ処理と上下水道の整備 1. ごみを適切に処理するために 2. 安全で質のよい水を確保するために	○	○	○	a: わが国のごみの処理の現状や上下水道のしくみと整備の現状について調べるとともに、自身が住んでいる地域のごみ処理の現状や上下水道のしくみを調べるなどの学習活動に取り組もうとする。 b: ごみ処理の現状や上下水道のしくみと整備の現状について調べたことを基に、自身が住んでいる地域の現状と比較・分析し、課題をみつけたり、説明したりすることができる。 c: ごみ処理の現状や上下水道のしくみと整備の現状について理解し、循環型社会および安全な水を確保するためのしくみや課題についてまとめたり、説明、記述したりすることができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート
		食品の安全を守る活動 1. 食品の安全は私たちの健康を左右する 2. 行政、生産・製造者がそれぞれの役割を果たす 3. 私たちも食品の安全を守る役割を担っている	○	○	○	a: 行政や生産・製造者がおこなう食品の安全のための対策や食中毒の現状や予防法、食品表示などについて資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b: 行政や生産・製造者がおこなう対策や食中毒について調べたことを基に、行政や生産・製造者がおこなう対策と消費者がおこなう対策について、例をあげて説明することができる。 c: 行政や生産・製造者のおこなう対策や消費者がおこなう対策について理解し、例をあげて説明、記述することができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート 事例を用いた学習活動
		働くことと健康 1. 働き方とともに健康問題も変わってきた 2. 労働災害を防ぐために	○		○	a: 働く人の健康問題や労働災害について資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。 b: 働く人の健康問題や労働災害について調べたことを基に、働く人の健康問題の変化について説明したり、労働災害の例をあげてその予防法について説明したりすることができる。 c: 健康問題が変化してきていることや労働災害について理解し、その予防法について、説明、記述することができる。	学習状況の観察 ノート ワークシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

	働く人の健康づくり				<p>a：職場がおこなう健康増進対策について資料を探したり、調べたりするなどの学習活動に取り組もうとする。</p> <p>b：職場がおこなう健康増進対策について調べたことを基に、職場がおこなう対策について例をあげて説明したり、余暇の大切さと活用の仕方について考えたりすることができる。</p> <p>c：職場がおこなう健康増進対策について理解し、例をあげて説明、記述することができる。</p>	<p>学習状況の観察</p> <p>ノート</p> <p>ワークシート</p>
	<p>1. 働く人の健康を保持増進するために</p> <p>2. 余暇の有効活用は人生の質を高める</p>		○	○		

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断 c:知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1 学期	イメージをもって豊かな声で歌いあげよう！ ～出会いのうた～	【歌唱】 校歌 いざたて戦人	○	○	○	a:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	リズムアンサンブルを楽しもう	【器楽】 ギター演奏	○		○	a:アンサンブルに関心を持ち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 c:リズム譜を読譜し、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
		【創作】 クラッピングアンサンブルをつくろう			○	b:リズムの特徴や反復、変化を知覚し、その働きを感受しながら、表現したい音楽をイメージして、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	鑑賞のファーストステップ ～音楽を聴く力をつけよう～	【鑑賞】 バレエ音楽 ボレロ(ラヴェル)	○			○	a:管弦楽で扱われる楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果との関わりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考へたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。
2 学期	日本語の美しい語感を生かして表現しよう	【歌唱】 大地讃頌	○	○	○	a:曲想や歌詞が表す情景や心情、楽曲の背景との関わりに関心を持ち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:リズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージをもって音楽表現するために必要な発声、日本語の発音、呼吸法、読譜などの技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

	楽器に挑戦！	【器楽】 ギター ベース キーボード ドラムス	○	○	○	○	<p>a:楽器の音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。</p> <p>b:音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。</p> <p>c:音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している。</p>	観察 ワークシート 演奏の聴取
	日本の心を感じ取ろう	【鑑賞】 「民謡の特徴1」 「民謡の特徴2」	○			○	<p>a:我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>d:音楽を形づくっている要素を知覚、感受しながら、我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解して、それらの価値を考えたりして、民謡に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。</p>	観察 ワークシート
	日本の音階で旋律をつくろう！	【創作】 「民謡音階」 「都節音階」 「律音階」「沖縄音階」から音階を選択し、旋律を創作	○	○	○		<p>a:我が国や郷土の音階の特徴に関心をもち、イメージをもって音楽をつくる学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b:我が国や郷土の音階の特徴を知覚し、その醸し出す雰囲気を感じながら、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。</p> <p>c:イメージに沿った旋律やリズムの組み合わせ方、記譜の仕方など必要な創作技能を身に付け、創造的に表している。</p>	観察 ワークシート 演奏の聴取
	ギター等で弾き語り挑戦してみよう	【器楽】 HOWEVER	○	○	○		<p>a:基礎的な奏法の特徴に関心をもち、弾き語りや演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b:旋律と和音の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、を生かして表現を工夫している。</p> <p>c:弾き語りするために必要なギターの基礎的な演奏技能を身に付け、創造的に表している。</p>	観察 ワークシート 演奏の聴取
3学期	鑑賞のステップアップ 声の魅力を探ろう	【鑑賞】 オペラ「トゥーランドット」より「誰も寝てはならぬ」(プッチーニ)	○			○	<p>a:総合芸術オペラの特徴に、関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>d:声の音色と表現上の効果との関わりを知覚、感受し、アリア「誰も寝てはならぬ」とその演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、オペラに対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。</p>	観察 ワークシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

<p>旋律の美しさや言葉の響きを感じ取って歌おう</p>	<p>【歌唱】 カーロミーオベン (斉唱・原語) TheCruel War</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>a:曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心を持ち、歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律、リズム、速度など音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、曲種に応じた発声の特徴を生かした表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。</p>	<p>観察 ワークシート 演奏の聴取</p>
<p>文楽に親しむ</p>	<p>【鑑賞】 文楽(人形浄瑠璃) 「義経千本桜」から ＜道行初音旅＞</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>a:我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚、感受しながら、我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解して、それらの価値を考えたりして、文楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。</p>	<p>観察 ワークシート 演奏の聴取</p>
<p>ハーモニーを味わおう</p>	<p>【歌唱】 アメイジンググレイス(混声4)</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>○ ○ ○</p>	<p>a:曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心を持ち、合唱をする学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律、ハーモニーを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて感じ取り、イメージをもって合唱するために必要な歌唱の技能(発声、言葉の発音、呼吸法、姿勢や身体の使い方)を身に付け、協力し合い創造的に表している。</p>	<p>観察 ワークシート 演奏の聴取</p>

※ 表中の観点について a:音楽への関心・意欲・態度 b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能 d:鑑賞の能力

※ 原則として、「歌唱」「器楽」「創作」の分野は a, b, c の3観点で、「鑑賞」の分野は a, d の2観点で評価をする。

※ 年間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容(題材)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1 学期	イメージをもつて豊かな声で歌いあげよう！	【歌唱】 Swingin' with the Saints ありがとう 落葉松	○	○	○	a:歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	リズムアンサンブルを楽しもう	【器楽】 ギターベース キーボード ドラムス	○		○	a:アンサンブルに関心を持ち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。 c:リズム譜を読譜し、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
		【創作】 アンサンブル をつくろう			○	b:リズムの特徴や反復、変化を知覚し、その働きを感受しながら、表現したい音楽をイメージして、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。	観察 ワークシート 演奏の聴取
	鑑賞のファーストステップ 音楽を聴く力をつけよう	【鑑賞】 展覧会の絵	○		○	a:管弦楽で扱われる楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果との関わりに関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考えたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。	観察 ワークシート
2 学期	日本語の美しい語感を生かして表現しよう	【歌唱】 朧月夜	○	○	○	a:「朧月夜」の曲想や歌詞が表す情景や心情、楽曲の背景との関わりに関心を持ち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:「朧月夜」のリズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージをもって音楽表現するために必要な発声、日本語の発音、呼吸法、読譜などの技能を身に付けている。	観察 ワークシート 演奏の聴取

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

	篠笛に挑戦！	【器楽】 夕やけ 小やけをふいてみよう さくらさくら 赤とんぼ	○	○	○	○	<p>a:篠笛の音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。</p> <p>b:音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。</p> <p>c:篠笛の音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している。</p>	観察 ワークシート 演奏の聴取
	日本の心を感じ取ろう	【鑑賞】 「民謡の特徴3」 「民謡の特徴4」	○			○	<p>a:我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>d:音楽を形づくっている要素を知覚、感受しながら、我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解して、それらの価値を考えたりして、民謡に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。</p>	観察 ワークシート
	日本の音階で旋律をつくろう！	【創作】 「民謡音階」 「都節音階」 「律音階」「沖縄音階」から音階を選択し、旋律を創作	○	○	○		<p>a:我が国や郷土の音階の特徴に関心をもち、イメージをもって音楽をつくる学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b:我が国や郷土の音階の特徴を知覚し、その醸し出す雰囲気を感じながら、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。</p> <p>c:イメージに沿った旋律やリズムの組み合わせ方、記譜の仕方など必要な創作技能を身に付け、創造的に表している。</p>	観察 ワークシート 演奏の聴取
	グループ演奏	【器楽】 各グループで決定	○	○	○		<p>a:発展的な奏法の特徴に関心をもち、弾き語りや演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b:旋律と和音の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、を生かして表現を工夫している。</p> <p>c:演奏するために必要な基礎的な演奏技能を身に付け、創造的に表している。</p>	観察 ワークシート 演奏の聴取
3学期	鑑賞のステップアップ 声の魅力を探ろう	【鑑賞】 オペラ「魔笛」より(モーツァルト)	○			○	<p>a:総合芸術オペラの特徴に、関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>d:声の音色と表現上の効果との関わりを知覚、感受し、アリア・重唱とその演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、オペラに対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。</p>	観察 ワークシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

<p>旋律の美しさや言葉の響きを感じ取って歌おう</p>	<p>【歌唱】 Ave Maria (斉唱・原語)</p>	○	○	○	<p>a:曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心を持ち、歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律、リズム、速度など音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、曲種に応じた発声の特徴を生かした表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。</p>	<p>観察 ワークシート 演奏の聴取</p>
<p>雅楽・能に親しむ</p>	<p>【鑑賞】 雅楽 「越天楽」 能 「安宅」</p>	○		○	<p>a:我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚、感受しながら、我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解して、それらの価値を考えたりして、文楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。</p>	<p>観察 ワークシート 演奏の聴取</p>
<p>ハーモニーを味わおう</p>	<p>【歌唱】 Ave verum corpus (混声4)</p>	○	○	○	<p>a:曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心を持ち、合唱をする学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律、ハーモニーを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて感じ取り、イメージをもって合唱するために必要な歌唱の技能（発声、言葉の発音、呼吸法、姿勢や身体の使い方）を身に付け、協力し合い創造的に表している。</p>	<p>観察 ワークシート 演奏の聴取</p>

- ※ 表中の観点について a:音楽への関心・意欲・態度 b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能 d:鑑賞の能力

- ※ 原則として、「歌唱」「器楽」「創作」の分野は a, b, c の3観点で、「鑑賞」の分野は a, d の2観点で評価をする。

- ※ 年間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容（題材）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1 学期	イメージをもつて豊かな声で歌いあげよう！	【歌唱】 ふるさと Joyful Joyful 奏 糸	○	○	○	<p>a: 歌う喜びを味わい、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す雰囲気や特質を感受しながら、歌詞の内容と関わらせてどのように歌うか、表現意図をもっている。</p> <p>c: 表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。</p>	観察 ワークシート 演奏の聴取
	アンサンブルを楽しもう	【器楽】 じぶんの専門の楽器を選ぶ	○		○	<p>a: アンサンブルに関心をもち、その持ち味を生かして演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>c: リズム譜を読譜し、表現したいことを伝えるための技能を身に付けている。</p>	観察 ワークシート 演奏の聴取
		【創作】 グループアンサンブルをつくらう			○	<p>b: リズムの特徴や反復、変化を知覚し、その働きを感受しながら、表現したい音楽をイメージして、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。</p>	観察 ワークシート 演奏の聴取
	鑑賞のファーストステップ 音楽を聴く力をつけよう	【鑑賞】 バレエ音楽 春の祭典(ストラビンスキー)	○		○	<p>a: 管弦楽で扱われる楽器の音色や旋律、リズムの特徴と表現上の効果との関わりに関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>d: 音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、それらの価値を考へたりして、音楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。</p>	観察 ワークシート
2 学期	日本語の美しい語感を生かして表現しよう	【歌唱】 浜辺の歌	○	○	○	<p>a: 「浜辺の歌」の曲想や歌詞が表す情景や心情、楽曲の背景との関わりに関心をもち、イメージをもって歌う学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 「浜辺の歌」のリズム、速度、旋律、強弱を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、どのように歌うかについて表現意図をもっている。</p> <p>c: 曲想を歌詞や楽曲の背景と関わらせて、イメージをもって音楽表現するために必要な発声、日本語の発音、呼吸法、読譜などの技能を身に付けている。</p>	観察 ワークシート 演奏の聴取

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

	演奏発表会に挑戦！	【器楽】 ソロやグループ演奏のための練習	○	○	○	○	<p>a:音色や奏法の特徴に関心をもち、それらを生かして演奏する学習に主体的に取り組んでいる。</p> <p>b:音色やリズムなど音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、どのように演奏するかについて表現意図をもっている。</p> <p>c:音色や奏法の特徴を生かした技能を身に付け、創造的に表している。</p>	観察 ワークシート 演奏の聴取
	日本の心を感じ取ろう	【鑑賞】 「民謡の特徴5」 「民謡の特徴6」	○			○	<p>a:我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴に関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>d:音楽を形づくっている要素を知覚、感受しながら、我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解して、それらの価値を考えたりして、民謡に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。</p>	観察 ワークシート
	日本の音階で旋律をつくろう！	【創作】 「民謡音階」 「都節音階」 「律音階」「沖縄音階」から音階を選択し、旋律を創作	○	○	○		<p>a:我が国や郷土の音階の特徴に関心をもち、イメージをもって音楽をつくる学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b:我が国や郷土の音階の特徴を知覚し、その醸し出す雰囲気を感じながら、どのように音楽をつくるかについて表現意図をもっている。</p> <p>c:イメージに沿った旋律やリズムの組み合わせ方、記譜の仕方など必要な創作技能を身に付け、創造的に表している。</p>	観察 ワークシート 演奏の聴取
	演奏発表会	【器楽】 ソロやグループ演奏	○	○	○		<p>a:より発展的な奏法の特徴に関心をもち、弾き語りで演奏する学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b:旋律と和音の特徴を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気などを感受しながら、を生かして表現を工夫している。</p> <p>c:弾き語りするために必要な演奏技能を身に付け、創造的に表している。</p>	観察 ワークシート 演奏の聴取
3学期	鑑賞のステップアップ 声の魅力を探ろう	【鑑賞】 映画「アマデウス」より	○			○	<p>a:総合芸術映画の特徴に、関心をもち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>d:声の音色と表現上の効果との関わりを知覚、感受し、その演奏を解釈したり、それらの価値を考えたりして、理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。</p>	観察 ワークシート

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

<p>旋律の美しさや言葉の響きを感じ取って歌おう</p>	<p>【歌唱】 魔王 (斉唱・原語)</p>	○	○	○	<p>a:「魔王」曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心を持ち、歌う学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律、リズム、速度など音楽を形づくっている要素を知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、曲種に応じた発声の特徴を生かした表現を工夫し、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:表現したいことを伝えるための歌唱の技能を身に付けている。</p>	<p>観察 ワークシート 演奏の聴取</p>
<p>文楽に親しむ</p>	<p>【鑑賞】 文楽(人形浄瑠璃) 「新版歌祭文」から <野崎村の段></p>	○		○	<p>a:我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴に関心を持ち、鑑賞する学習に主体的に取り組もうとしている。 d:音楽を形づくっている要素を知覚、感受しながら、我が国や郷土の伝統音楽の種類とそれぞれの特徴を理解して、それらの価値を考えたりして、文楽に対する理解を深め、よさや美しさを創造的に味わって聴いている。</p>	<p>観察 ワークシート 演奏の聴取</p>
<p>ハーモニーを味わおう</p>	<p>【歌唱】 行こうふたたび アヴェ・マリア (混声4)</p>	○	○	○	<p>a:曲想と文化的・歴史的背景との関わりに関心を持ち、合唱をする学習に主体的に取り組もうとしている。 b:旋律、ハーモニーを知覚し、それらの働きが生み出す特質や雰囲気を感じ、どのように歌うかについて表現意図をもっている。 c:曲想を歌詞の内容や楽曲の背景と関わらせて感じ取り、イメージをもって合唱するために必要な歌唱の技能(発声、言葉の発音、呼吸法、姿勢や身体の使い方)を身に付け、協力し合い創造的に表している。</p>	<p>観察 ワークシート 演奏の聴取</p>

- ※ 表中の観点について a:音楽への関心・意欲・態度 b:音楽表現の創意工夫
c:音楽表現の技能 d:鑑賞の能力

- ※ 原則として、「歌唱」「器楽」「創作」の分野は a, b, c の3観点で、「鑑賞」の分野は a, d の2観点で評価をする。

- ※ 年間を通して全ての観点について評価することとなるが、学習内容(題材)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1 学期	美術 つて なん だろ う	【鑑賞】【絵画・彫刻】 ・オリエンテーション 教科書等を鑑賞し、多 様な表現形式につい て学び、「美術 I」の 学習イメージを持つ。 ・クロッキー	○	○	○	a:美術の多様な表現に関心を持ち、こ れからの学習に意欲を高めている。 d:美術作品などのよさや美しさを感じ 取り、美術の働きや文化についての 理解を深めている。 b:対象を見つめて、形体の特徴をつか み、構成などを工夫している。 c:クロッキーの目的を理解し、鉛筆の 特性を生かして表現している。	学習活動の 様子 制作の様子 作品
	1 2 色相環 図・ 四季の イメージ	【デザイン】 ・色彩基礎 ・色彩構成 画用紙にアクリル絵の 具で着色する。 四季それぞれのイメ ージに合うように明度・ 彩度・配色・構成等を 工夫し表現する。	○ ○	○ ○	○ ○	a:四季のイメージを表現することに 関心を持ち、形や色彩などの働きを 考えながら構想を練ったり、表現し たりしようとしている。 b:条件や美しさなどから、形や色彩 などの働きを考えて表現の構想を 練っている。 c:アクリル絵の具の特性を生かし、表 現方法を工夫して、条件や計画を基 に表現している。	制作の様子 制作途中の 作品 作品
	幾何学 模様 による デザイン 画	・日常目にしてある食 品をどこまで本物に 近づけることがで きるか、リアリテイ ーを追求する。	○ ○	○ ○	○ ○	a:生活や社会を心豊かにする美術の 働きやデザインの目的や条件、機能 や用途などを考えて表現すること に関心を持ち、表現や鑑賞の活動に 主体的に取り組もうとしている。 b:アピールする事物などデザインの 目的、機能、美しさなどから主題を 生成し、描画材や表現形式の特性、 形や色彩などの働きを考えて表現 の構想を練っている。 c:目的や意図に応じて材料や用具の 特性を生かし、表現方法を工夫し て、目的や計画を基に表現してい る。 d:作者の意図や表現の工夫、よさや美 しさなどを感じ取り、生活や社会を 心豊かにする美術の働きや作品な どについて理解を深めている	ワークシート アイデアス ケッチ 制作の様子 制作途中の 作品 鑑賞活動の 様子や発言 内容 鑑賞ワーク シート 作品
2 学期	日本の 美術、 発見！	【鑑賞】 ・絵巻物、障壁画、浮世 絵などの作品から、班 で1作品選び、表現の 特徴や工夫について 話し合い、まとめる。 ・作品について調べる。 ・班ごとに発表する。	○	○	○	a:日本の伝統的な美術の表現の特質 に関心を持ち、日本及び諸外国の美 術文化について理解しようとして いる。 d:日本の伝統的な美術の表現の特質 や様式、主題や表現方法、日本及び 諸外国の美術文化について理解を 深めている。	ワークシート 鑑賞活動の 様子や発言 内容

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

	紙粘土を用いた立体造型（食品サンプル作る）	<p>【絵画・彫刻】【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デッサン ・制作 石粉粘土で成形し、乾燥後削るなどして細部を作る。 アクリル絵の具で着色する。 ・相互鑑賞 ・日常目にしてしている食品をどこまで本物に近づけることができるか、リアリティーを追求する。 	○ ○	○	○ ○	○	<p>a: モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 表現形式の特性を生かし、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。</p> <p>c: 粘土やアクリル絵の具、用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。</p> <p>d: よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。</p>	<p>デッサン 制作の様子 制作途中の 作品</p> <p>鑑賞ワーク シート</p> <p>作品</p>
	八尾翠翔高校30秒CM	<p>【映像メディア表現】 【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・アピールしたいテーマごとにグループになり、アイデアスケッチ（絵コンテ）を作成する。 ・班で協力してカメラで撮影をする。 ・コンピューターで編集を行う。 ・相互鑑賞 プレゼンテーション 	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○	<p>a: 目的を基に写真やコンピューターなど映像メディアの特性を生かして表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 映像メディアの特性を踏まえ、目的を基に主題を生成し、視点や動きなど視覚的要素を工夫して表現の構想を練っている。</p> <p>c: カメラやコンピューター、プロジェクターなどの様々な用具の特性を理解し、効果的な表現方法や編集を工夫して表現している。</p> <p>d: 映像メディア表現の特質や視覚的効果を生かした独自の表現効果などを感じ取り、作品の主題や作者の表現意図、効果的な表現の工夫などを読み取り、作品や作者について理解している。</p>	<p>制作の様子 ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の 作品</p> <p>鑑賞活動の 様子や発言 内容 作品</p>
3学期	多色刷り版画（木版画）	<ul style="list-style-type: none"> ・多色刷りのプロセスを学ぶ。 ・テーマになる詩からイメージし、絵作りをする。 ・色の刷り重ねを想像し木版の風合いを楽しむ。 	○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○	<p>a: テーマを基に自己の内面を見つめて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。</p> <p>b: テーマを基に感性や想像力を働かせて、自己の内面を見つめて感じ取ったことや考えたことから主題を生成し、表現形式の特性を生かして、形体、色彩、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練っている。</p> <p>c: 意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、主題を追及して表現している。</p> <p>d: 他の生徒の作品などのよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、作品などについて理解を深めている。</p>	<p>ワークシート</p> <p>アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の 作品</p> <p>鑑賞活動の 様子や発言 内容 作品</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1学期	ポスター制作	<ul style="list-style-type: none"> 各自が取り組むテーマに基づき、絵作りをする。 自分がアピールしたいことをどう表現すれば伝わるかを考える。 	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> a: 美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 d: 美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化についての理解を深めている。 b: 対象を見つめて、形体の特徴をつかみ、構成などを工夫している。 c: クロッキーの目的を理解し、鉛筆の特性を生かして表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動の様子 制作の様子 作品
	四季のイメージ	<p>【デザイン】</p> <ul style="list-style-type: none"> 色彩基礎 色彩構成 <p>画用紙にアクリル絵の具で着色する。 四季それぞれのイメージに合うように明度・彩度・配色・構成等を工夫し表現する。</p>	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> a: 四季のイメージを表現することに関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練ったり、表現したりしようとしている。 b: 条件や美しさなどから、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c: アクリル絵の具の特性を生かし、表現方法を工夫して、条件や計画を基に表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 制作の様子 制作途中の作品 作品
	歩くCM！オリジナル紙袋を作ろう	<p>【デザイン】【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> 紙袋の鑑賞 アイデアスケッチ グループごとに目的やテーマを決める。 テーマに沿った紙袋デザインを各自で考える。 アイデアスケッチの相互鑑賞(班) 制作 アクリル絵の具やクレヨン、その他必要な素材等を用いて、制作を行う。 相互鑑賞・プレゼンテーション(全体) 	○	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> a: 生活や社会を心豊かにする美術の働きやデザインの目的や条件、機能や用途などを考えて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b: アピールする事物などデザインの目的、機能、美しさなどから主題を生成し、描画材や表現形式の特性、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c: 目的や意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現している。 d: 作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、生活や社会を心豊かにする美術の働きや作品などについて理解を深めている
2学期	日本の美術、発見！	<p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵巻物、障壁画、浮世絵などの作品から、班で1作品選び、表現の特徴や工夫について話し合い、まとめる。 作品について調べる。 班ごとに発表する。 	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> a: 日本の伝統的な美術の表現の特質に関心を持ち、日本及び諸外国の美術文化について理解しようとしている。 d: 日本の伝統的な美術の表現の特質や様式、主題や表現方法、日本及び諸外国の美術文化について理解を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 鑑賞活動の様子や発言内容

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

3 学 期	バルサ材を用いた立体造型（昆虫を作る）	<ul style="list-style-type: none"> 昆虫の特徴を研究し、参考写真などを基にどこまで本物に近づくことができるかを追求する。 	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> a: モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b: 表現形式の特性を生かし、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。 c: 粘土やアクリル絵の具、用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 d: よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。 	デッサン制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品
	静物画の制作と鑑賞	<ul style="list-style-type: none"> 石膏像や花瓶などをモチーフに画面を構成させる。 アクリル絵の具を用いて立体感のつけ方を習得させる。 	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> a: 目的を基に写真やコンピューターなど映像メディアの特性を生かして表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b: 映像メディアの特性を踏まえ、目的を基に主題を生成し、視点や動きなど視覚的要素を工夫して表現の構想を練っている。 c: カメラやコンピューター、プロジェクターなどの様々な用具の特性を理解し、効果的な表現方法や編集を工夫して表現している。 d: 映像メディア表現の特質や視覚的効果を生かした独自の表現効果などを感じ取り、作品の主題や作者の表現意図、効果的な表現の工夫などを読み取り、作品や作者について理解している。 	制作の様子 ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 作品
	紙粘土を用いた立体造型（仮面を作る）	<ul style="list-style-type: none"> 映画や舞台などの特殊メイクを参考に、人の顔型を基に想像力を駆使して仮面を作る。 	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> a: テーマを基に自己の内面を見つめて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b: テーマを基に感性や想像力を働かせて、自己の内面を見つめて感じ取ったことや考えたことから主題を生成し、表現形式の特性を生かして、形体、色彩、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練っている。 c: 意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、主題を追及して表現している。 d: 他の生徒の作品などのよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、作品などについて理解を深めている。 	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 作品

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2学期	演習（音の視覚科化）	<ul style="list-style-type: none"> ジャンル別に分けた音楽を聞きトータルカラーを用いて直線と面で音を視覚化する。 直線の集合の仕方や面の重なり方によってリズム感が生じることを理解し、曲調のイメージから色を選別する。 	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> a: 美術の多様な表現に関心を持ち、これからの学習に意欲を高めている。 d: 美術作品などのよさや美しさを感じ取り、美術の働きや文化についての理解を深めている。 b: 対象を見つめて、形体の特徴をつかみ、構成などを工夫している。 c: クロッキーの目的を理解し、鉛筆の特性を生かして表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 学習活動の様子 制作の様子 作品
	四季のイメージ	<p>【デザイン】</p> <ul style="list-style-type: none"> 色彩基礎 色彩構成 画用紙にアクリル絵の具で着色する。四季それぞれのイメージに合うように明度・彩度・配色・構成等を工夫し表現する。	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> a: 四季のイメージを表現することに関心を持ち、形や色彩などの働きを考えながら構想を練ったり、表現したりしようとしている。 b: 条件や美しさなどから、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c: アクリル絵の具の特性を生かし、表現方法を工夫して、条件や計画を基に表現している。 	<ul style="list-style-type: none"> 制作の様子 制作途中の作品 作品
	絵本作り	<ul style="list-style-type: none"> 物語を考え挿絵を書き、20ページからなる本の装丁を考える。 ターゲットとなる読者の年齢を定め、字体と挿絵との関係を考える。 	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> a: 生活や社会を心豊かにする美術の働きやデザインの目的や条件、機能や用途などを考えて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b: アピールする事物などデザインの目的、機能、美しさなどから主題を生成し、描画材や表現形式の特性、形や色彩などの働きを考えて表現の構想を練っている。 c: 目的や意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、目的や計画を基に表現している。 d: 作者の意図や表現の工夫、よさや美しさなどを感じ取り、生活や社会を心豊かにする美術の働きや作品などについて理解を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 鑑賞ワークシート 作品
2学期	日本の美術、発見！	<p>【鑑賞】</p> <ul style="list-style-type: none"> 絵巻物、障壁画、浮世絵などの作品から、班で1作品選び、表現の特徴や工夫について話し合い、まとめる。 作品について調べる。 班ごとに発表する。 	○	○	○	○	<ul style="list-style-type: none"> a: 日本の伝統的な美術の表現の特質に関心を持ち、日本及び諸外国の美術文化について理解しようとしている。 d: 日本の伝統的な美術の表現の特質や様式、主題や表現方法、日本及び諸外国の美術文化について理解を深めている。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシート 鑑賞活動の様子や発言内容

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

3 学期	どっちが本物？！野菜の彫刻	【絵画・彫刻】【鑑賞】 ・デッサン ・制作 石粉粘土で成形し、乾燥後削るなどして細部を作る。 アクリル絵の具で着彩する。 ・相互鑑賞	○	○	○	○	a: モチーフの特徴を表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b: 表現形式の特性を生かし、形体、色彩などを工夫して表現の構想を練っている。 c: 粘土やアクリル絵の具、用具の特性を生かし、表現方法を工夫して表現している。 d: よさや美しさ、表現の工夫などを感じ取り、作品について理解を深めている。	デッサン 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞ワークシート 作品
	八尾翠翔高校風景画	・遠景と近景のバランスを考えて構図を決める。 ・遠近感を出すための描き方を習得する。	○	○	○	○	a: 目的を基に写真やコンピューターなど映像メディアの特性を生かして表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b: 映像メディアの特性を踏まえ、目的を基に主題を生成し、視点や動きなど視覚的要素を工夫して表現の構想を練っている。 c: カメラやコンピューター、プロジェクターなどの様々な用具の特性を理解し、効果的な表現方法や編集を工夫して表現している。 d: 映像メディア表現の特質や視覚的効果を生かした独自の表現効果などを感じ取り、作品の主題や作者の表現意図、効果的な表現の工夫などを読み取り、作品や作者について理解している。	制作の様子 ワークシート アイデアスケッチ 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 作品
	木彫パズル	・ピースごとに独立した形になっているパズルを作成する。 ・電動のこぎりの使用方法を習得する。 ・細やかな作業と丁寧な仕上がりを目指す。	○	○	○	○	a: テーマを基に自己の内面を見つめて表現することに関心を持ち、表現や鑑賞の活動に主体的に取り組もうとしている。 b: テーマを基に感性や想像力を働かせて、自己の内面を見つめて感じ取ったことや考えたことから主題を生成し、表現形式の特性を生かして、形体、色彩、構成などを工夫して創造的な表現の構想を練っている。 c: 意図に応じて材料や用具の特性を生かし、表現方法を工夫して、主題を追及して表現している。 d: 他の生徒の作品などのよさや美しさ、作者の心情や意図と表現の工夫などを感じ取り、作品などについて理解を深めている。	ワークシート アイデアスケッチ 制作の様子 制作途中の作品 鑑賞活動の様子や発言内容 作品

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

4	書写と書道 楷書による学習 ・九成宮醜泉銘 ・孔子廟堂碑 ・雁塔聖教序	・国語科書写と芸術科書道 ・正式書体・略式書体 ・「書写」と「書道」との関連と違いを理解する」	○			○	a: 書写と書道の類似点・相違点、正式書体・略式書体について興味を持ち、今後の学習に意欲的に取り組もうとしている。 b: 国語科書写での基礎・基本を踏まえ表現を工夫している。 c: 姿勢や執筆法の基本を身に付け表現している。 d: 書道の類似点・相違点、正式書体・略式書体について理解し、さまざまな書のよさを味わっている。	既成作品 提出作品
5 6	仮名(ひらがな)から漢字かな交じりの書へ	・淡墨によるひらがな連綿 ・漢字仮名交じりの書(ひらがなの連綿と漢字による表現)	○	○			a: 墨色について関心を持ち、積極的に表現技法を高めようとしている。 b: 一番省略された用筆法や単純化された平仮名の筆使いについて理解し、表現を工夫している。 c: 平仮名の単純化された筆使いを身に付け表現している。 d: 墨色は黒一色ではないことを理解し、そのよさを味わっている。	既成作品 提出作品
6 7	漢字の書(五書体の学習から1文字作品制作へ)表具	・五書体の学習 ・正式書体と略式書体 ・漢字一文字作品制作 ・漢字一文字作品表具 ・相互鑑賞会	○	○		○	a: 五書体(楷書・行書・草書・隷書・篆書)の美とその表現技法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。 b: 各書体の基本的な用筆方法を理解し、表現を工夫している。 c: 逆筆と順筆、筆の弾力を利用する用筆方法を身に付け表している。 d: 文字の成り立ちに興味を持ち、代表的な五書体の古典を知り、そのよさや美しさを味わっている。	既成作品 提出作品
8	漢字の書(硬筆)	・楷書と行書 ・行書の基本点画、筆脈を理解する		○		○	a: 国語科書写の基礎的な能力を身に付け、その向上に努め、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。 b: 国語科書写で身に付けた基礎的な能力を生かして表現を工夫している。 c: 国語科書写で身に付けた基礎的な技能を生かして表現している。 d: 日常生活の硬筆の書の効用について理解し、そのよさを味わっている。	提出作品

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

9 10 11	発泡スチロール印による姓名印づくり	<ul style="list-style-type: none"> 自分の名前調べ（各書体） 名前の1文字白文印の制作 	○		○	○	<p>a: 名前の各書体調べを通じて書体の変遷について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている</p> <p>b: 篆刻における分間布白を理解し、表現を工夫している。</p> <p>c: 印稿づくりにおいて小筆の弾力を活かし、硬筆等にも応用できる技法を身に付け表している。</p> <p>d: 様々な石や銅の印影を鑑賞し、そのよさや美しさを味わっている。</p>	既成作品 提出作品
12	生活の中の書	<ul style="list-style-type: none"> 年賀状 ペン字（冬期休業中の課題） 		○		○	<p>a: 仮名の美（連綿、散らし書きなど）について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている</p> <p>b: 年賀状の基本的な表現方法を理解し、自らの意図に基づいて工夫している。</p> <p>c: 基礎的・基本的な連綿や散らし書きの技法を身に付け表している。</p> <p>d: 暮らしの中に書を生かすことを理解し、そのよさや美しさを味わっている。</p>	既成作品 提出作品
1 2 3	色紙作品を作ろう 自分の作品について語り他人の作品を味わおう（作品発表）	<ul style="list-style-type: none"> 色紙作品制作 語句の選定 文字調べ 草稿作成 半紙による作品制作 後色紙への清書、押印 自分の作品について工夫した点やポイントを発表 相互批評会 	○	○		○	<p>a: 文字の選定、作品の構想、完成に至る創作活動について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている</p> <p>b: 各書体のよさを感じ取り、作品の意図を明確にし、表現を工夫している。</p> <p>c: 作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け表している。</p> <p>d: 互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。</p>	既成作品 提出作品

※ 表中の観点について a: 書への関心・意欲・態度 b: 書表現の構想と工夫
c: 創造的な書表現の技能 d: 鑑賞の能力

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

4	オリエンテーション 仮名の書 ・単体・連綿・変体仮名を学ぶ ・俳句創作	・芸術科書道 ・正式書体・略式書体 ・小筆の扱い、持ち方について ・連綿・変体仮名について ・散らし書きに学ぶ ・料紙に仕上げる	○		○	<p>a: 書写と書道の類似点・相違点、正式書体・略式書体について興味を持ち、今後の学習に意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 国語科書写での基礎・基本を踏まえ表現を工夫している。</p> <p>c: 姿勢や執筆法の基本を身に付け表現している。</p> <p>d: 書道の類似点・相違点、正式書体・略式書体について理解し、さまざまな書のよさを味わっている。</p>	提出作品
5 6	隷書の学習 曹全碑・張遷碑	・隷書の筆遣い、字形について理解し臨書する	○	○		<p>a: 墨色について関心を持ち、積極的に表現技法を高めようとしている。</p> <p>b: 一番省略された用筆法や単純化された平仮名の筆遣いについて理解し、表現を工夫している。</p> <p>c: 平仮名の単純化された筆遣いを身に付け表現している。</p> <p>d: 墨色は黒一色ではないことを理解し、そのよさを味わっている。</p>	提出作品
6 7	篆書の学習 甲骨文・石鼓文・泰山刻石	・篆書の筆遣い、字形について理解し臨書する	○	○	○	<p>a: 五書体（楷書・行書・草書・隷書・篆書）の美とその表現技法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 各書体の基本的な用筆方法を理解し、表現を工夫している。</p> <p>c: 逆筆と順筆、筆の弾力を利用する用筆方法を身に付け表している。</p> <p>d: 文字の成り立ちに興味を持ち、代表的な五書体の古典を知り、そのよさや美しさを味わっている。</p>	提出作品
8	漢字の書（硬筆）	・楷書と行書（夏期休業中の課題としても扱う。）		○	○	<p>a: 国語科書写の基礎的な能力を身に付け、その向上に努め、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。</p> <p>b: 国語科書写で身に付けた基礎的な能力を生かして表現を工夫している。</p> <p>c: 国語科書写で身に付けた基礎的な技能を生かして表現している。</p> <p>d: 日常生活の硬筆の書の効用について理解し、そのよさを味わっている。</p>	提出作品

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

9 10 11	刻字の学習	<ul style="list-style-type: none"> 好きな字を選び、半紙に筆で書く（草稿作成） 布字、運刀を理解する 色づけ・ニスぬりで仕上げる 	○		○	○	<p>a: 名前の各書体調べを通じて書体の変遷について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている</p> <p>b: 篆刻における分間布白を理解し、表現を工夫している。</p> <p>c: 印稿づくりにおいて小筆の弾力を活かし、硬筆等にも応用できる技法を身に付け表している。</p> <p>d: 様々な石や銅の印影を鑑賞し、そのよさや美しさを味わっている。</p>	既成作品 提出作品
12	漢字仮名交じりの書①	<ul style="list-style-type: none"> 年賀状 ペン字 		○		○	<p>a: 仮名の美（連綿、散らし書きなど）について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている</p> <p>b: 年賀状の基本的な表現方法を理解し、自らの意図に基づいて工夫している。</p> <p>c: 基礎的・基本的な連綿や散らし書きの技法を身に付け表している。</p> <p>d: 暮らしの中に書を生かすことを理解し、そのよさや美しさを味わっている。</p>	既成作品 提出作品
1 2 3	草書の学習 十七帖・書譜 作品展 示、批評会 (作品発表)	<ul style="list-style-type: none"> 色紙作品制作 語句の選定 文字調べ 草稿作成 半紙による作品制作 後色紙への清書、押印 自分の作品について工夫した点やポイントを発表 相互批評会 	○	○		○	<p>a: 文字の選定、作品の構想、完成に至る創作活動について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている</p> <p>b: 各書体のよさを感じ取り、作品の意図を明確にし、表現を工夫している。</p> <p>c: 作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け表している。</p> <p>d: 互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。</p>	既成作品 提出作品

※ 表中の観点について a: 書への関心・意欲・態度 b: 書表現の構想と工夫
c: 創造的な書表現の技能 d: 鑑賞の能力

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

4	オリエンテーション	・書道Ⅲでの学習内容を理解する	○			○	<p>a: 書写と書道の類似点・相違点、正式書体・略式書体について興味を持ち、今後の学習に意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 国語科書写での基礎・基本を踏まえ表現を工夫している。</p> <p>c: 姿勢や執筆法の基本を身に付け表現している。</p> <p>d: 書道の類似点・相違点、正式書体・略式書体について理解し、さまざまな書のよさを味わっている。</p>	既出作品 提出作品
5 6	自分の名前を書く ・単体・連綿・変体仮名を学ぶ 作品制作Ⅰ	・楷書・行書・草書・隸書で自分の名前を書く ・書きたいと思う書体・書風についての理解を深め、特徴を理解して、筆法を学ぶ	○	○			<p>a: 墨色について関心を持ち、積極的に表現技法を高めようとしている。</p> <p>b: 一番省略された用筆法や単純化された平仮名の筆使いについて理解し、表現を工夫している。</p> <p>c: 平仮名の単純化された筆使いを身に付け表現している。</p> <p>d: 墨色は黒一色ではないことを理解し、そのよさを味わっている。</p>	既出作品 提出作品
7	作品制作Ⅱ	・五書体の学習 ・正式書体と略式書体 ・漢字一文字作品制作	○	○		○	<p>a: 五書体（楷書・行書・草書・隸書・篆書）の美とその表現技法について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 各書体の基本的な用筆方法を理解し、表現を工夫している。</p> <p>c: 逆筆と順筆、筆の弾力を利用する用筆方法を身に付け表している。</p> <p>d: 文字の成り立ちに興味を持ち、代表的な五書体の古典を知り、そのよさや美しさを味わっている。</p>	既出作品 提出作品
8	作品表装	・漢字一文字作品表装 ・相互鑑賞会		○		○	<p>a: 書写の基礎的な能力を身に付け、その向上に努め、主体的に表現や鑑賞の活動に取り組もうとしている。</p> <p>b: 書写で身に付けた基礎的な能力を生かして表現を工夫している。</p> <p>c: 書写で身に付けた基礎的な技能を生かして表現している。</p> <p>d: 日常生活の硬筆の書の効用について理解し、そのよさを味わっている。</p>	提出作品

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

9 10 11	石印による姓名印づくり	<ul style="list-style-type: none"> 自分の名前調べ（各書体） 名前の1文字白文印の制作 	○		○	○	<p>a: 名前の各書体調べを通じて書体の変遷について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている</p> <p>b: 篆刻における分間布白を理解し、表現を工夫している。</p> <p>c: 印稿づくりにおいて小筆の弾力を活かし、硬筆等にも応用できる技法を身に付け表している。</p> <p>d: 様々な石や銅の印影を鑑賞し、そのよさや美しさを味わっている。</p>	既成作品 提出作品
12	生活の中の書 作品制作Ⅱ（皿）	<ul style="list-style-type: none"> 年賀状 ペン字 各自の作品に合うように裏打ちし、表装する 		○		○	<p>a: 仮名の美（連綿、散らし書きなど）について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている</p> <p>b: 年賀状の基本的な表現方法を理解し、自らの意図に基づいて工夫している。</p> <p>c: 基礎的・基本的な連綿や散らし書きの技法を身に付け表している。</p> <p>d: 暮らしの中に書を生かすことを理解し、そのよさや美しさを味わっている。</p>	既成作品 提出作品
1 2 3	皿作品を作ろう 自分の作品について語り他人の作品を味わおう（作品発表）	<ul style="list-style-type: none"> 皿紙作品制作 語句の選定 文字調べ 草稿作成 作品制作後皿への清書、押印 自分の作品について工夫した点やポイントを発表 相互批評会 	○	○		○	<p>a: 文字の選定、作品の構想、完成に至る創作活動について関心を持ち、表現や鑑賞の活動に意欲的に取り組もうとしている</p> <p>b: 各書体のよさを感じ取り、作品の意図を明確にし、表現を工夫している。</p> <p>c: 作品の意図を明確にするための表現の技能を身に付け表している。</p> <p>d: 互いの作品を鑑賞し、そのよさや美しさを創造的に味わっている。</p>	既成作品 提出作品

※ 表中の観点について a:書への関心・意欲・態度 b:書表現の構想と工夫
c:創造的な書表現の技能 d:鑑賞の能力

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語 I	3	第1学年	New One World 準拠ワークブック

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・コミュニケーション英語 I の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という4技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
- ・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということ意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
- ・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第1学年】履修科目：「コミュニケーション英語 I」（3単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の好きなことについて、短い話をするができる。 ・日常生活の習慣や行動について話すことができる。 ・簡単な相槌をうったり、簡単な質問や聞き返しができる。 	コミュ英I インタビューテスト、スピーチ	<ul style="list-style-type: none"> ・SVをしつかり理解し、内容を整理して、相手に伝わる文を書くことができる。 	コミュ英I ライティングテスト、定期考査	<ul style="list-style-type: none"> ・教師による英語での簡単な指示を理解することができる。 ・まとまった文章を聞いて、大まかな内容を理解することができる。 ・リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴に注意しながら聞くことができる。 	コミュ英I リスニングテスト、定期考査	<ul style="list-style-type: none"> ・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・説明や物語などを読んで、情報や考えなどの要点や詳細をとらえ字することができる。 ・説明や物語などを聞き手に伝わるように音読することができる。 ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す句などに注意しながら読むことができる。 	コミュ英I リスニングテスト、音読テスト、定期考査

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを円滑に行っているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
Lesson1	海外旅行の魅	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」		

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

(6時間)	力を知るとともに、旅行を楽しむために必要なものについて理解する。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・活動に積極的に取り組み、より多くの相手とコミュニケーションの機会をつくろうとしている。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続けている。	・ペアでの言語活動を観察する。	
		「外国語表現の能力」				
		・聞き手に伝えることを意識した音読をする。	・ペアで音読活動を毎時間行い、聞き手に伝わる読み方を意識する。	・聞き手に伝えることを意識した音読をすることができる。	・授業時間を利用して音読テストを実施する。(1時間×2回で実施)	
		「外国語理解の能力」				
		・海外旅行の楽しさや旅行する際に必要なものを、聞いたり読んだりしたことが理解できる。	・身の周りに関わることについて、自分の考えを適切に表現できる。	・友だちが表現している内容について理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。	
「言語や文化についての知識・理解」						
		・基本的な文構造 (SV, SVC, SVO, SVOO, SVOC), to 不定詞の用法を理解している	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・基本的な文型及び時制の使い方を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。	
Lesson2 (6時間)	日本人の食生活にふれるとともに、世界や日本におけるパンの歴史について理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		(本単元では設定しない)	・各セクションを読む前に、それぞれのトピックに関しての自分の意見をペアで伝え合う。	(本単元では設定しない)		
		「外国語表現の能力」				
		(本単元では設定しない)	・本レッスンで取り上げられている内容に関して、自分の考えを話す。	(本単元では設定しない)		
		「外国語理解の能力」				
・データを読み解いたり、パンの歴史について、聞いたり読んだりしたことが理解できる。	・内容の要点を示す語句や文に注意しながら、読んだことが理解できる。	・日常生活の中の疑問についての説明を読んで、その概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。			
「言語や文化についての知識・理解」						
		・比較表現 (比較級, as～as), 受け身, 進行形の用法を理解している。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・比較表現 (比較級, as～as), 受け身, 進行形の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。	
Lesson 3 (6時間)	ネコの生態についてふれながら、ネコの持つさまざまな特徴について理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		(本単元では設定しない)	・聞き取れなかったところは質問をしたり、メモを取るなどして聞き続ける。	(本単元では設定しない)		
		「外国語表現の能力」				
・基本的な相槌表現を使用し、会話を続ける。	・ワークシートを用いて、ペアで相槌をうちながらお弁当やその他の話題に関する会話を続ける練習をする。	・相槌表現を理解し、実際のコミュニケーションの場で使用することができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・定期考査において、知識が身に付いているかどうかを判断する。			
「外国語理解の能力」						

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

		・英語の音声的な特徴、話される速度、声の大きさなどに慣れながら、聞き取ることができる。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、ネコの特性について読み、イメージとともにその内容を理解する。	・ネコについての説明を読んで、その特性に関する情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。
「言語や文化についての知識・理解」					
		・動名詞、SVO（＝that節）、分詞の形容詞としての用法を理解している。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・動名詞、SVO（＝that節）、分詞の形容詞としての用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson 4	日本のアニメについてふれ、アニメの歴史や影響力について理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
夏季休暇中の課題とする		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
「外国語表現の能力」					
		・日本のアニメについて、自分の考えを友だちに伝えることができる。	・セクションごとに、日本のアニメについて、例示する表現等を用いて簡潔な説明文を書く。	・日本のアニメについての説明を読み、その内容について簡潔に説明する文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
「外国語理解の能力」					
		・文の構造を理解しながら、書かれていることの内容を理解できる。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、日本のアニメについて読み、イメージとともにその内容を理解する。	・日本のアニメについての説明を読み、その情報の概要や要点を捉えることができる。	・課題成果物により、内容が理解できているかを判断する。
「言語や文化についての知識・理解」					
		・現在完了形、過去完了形、比較表現（最上級）の用法を理解している。	・本文中で使われている意味や用法を確認する。	・現在完了形、過去完了形、比較表現（最上級）の用法を理解している。	・課題成果物において、知識が身に付いているかどうかを判断する。
Lesson5 (6時間)	さまざまなイベントについてふれながら、その成り立ちや考え方について理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら話す。	・本文中で紹介されているイベントの一つを選んでペアで話し合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら話している。	・ペアでの言語活動を観察する。
「外国語表現の能力」					
		・身の回りにあるイベントについて、友だちに説明することができる。	・ワークシートを用い、イベントに関する情報を書き込み、ペアまたはグループで説明をする。	・取り上げたイベントについて、写真を示しながら説明をすることができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
「外国語理解の能力」					
		・文章を読んで、イベントの起源などの内容を理解できる。	・関連した画像などを見ながら、イベントについて読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・取り上げたイベントについて、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解することができる。	・定期テストの筆記テスト及び小テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。
「言語や文化についての知識・理解」					
		・関係代名詞 who（主格）、関係代名詞 which, that（主格）、関係代名詞 whom, which, that（目的格）の用法を理解している。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞 who（主格）、関係代名詞 which, that（主格）、関係代名詞 whom, which, that（目的格）の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson6	苦しんでいる	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

(6時間)	人々に対して、さまざまな方法で援助することができることを理解する。	・「We Are the World」に関するドキュメンタリーを見て制作の過程を話し合う。	・歌詞の内容をまとめたワークシートを使い、ペアでインタビューの練習をする。	・楽曲の制作過程を理解している。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語表現の能力」			
		・「We Are the World」が生まれた背景を簡潔にまとめて、表現できる。	・楽曲制作の過程をプレゼンテーションする練習をする。	・ボランティアや支援活動について、自分の考えを伝えることができる。	・授業時間を利用してスピーキングテストを実施する。
		「外国語理解の能力」			
		・世界には苦しんでいる人々がたくさんいることを知り、さまざまな支援活動があることを理解できる。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、楽曲制作の秘密について読み、イメージとともにその内容を理解する。	・世界には苦しんでいる人々がたくさんいることを知り、さまざまな支援活動があることを理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。
「言語や文化についての知識・理解」					
		・SVC (=疑問詞節)、SVO+to 不定詞、疑問詞+to 不定詞の用法を理解している。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・SVC (=疑問詞節)、SVO+to 不定詞、疑問詞+to 不定詞の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson7 (8時間)	身の周りにある環境や科学について知り、今後、我々は何をしなければならないのか理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・環境問題に関する情報をワークシートにまとめ、それを参考にしながらペアで伝え合う。	・ペア・ワークにおいて、互いに協力しながら会話を続ける。	・ペアでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
		・既習の表現を適切に用い、主張と理由を含めた簡潔な文章を書く。	・本文中で用いられている意味や用法を確認し、応用しながら、主張と理由を含む簡潔な文章を書く練習をする。	・既習の表現を適切に用い、主張と理由を含めた簡潔な文章を書くことができる。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・様々な人類の課題や環境問題について知り、課題解決などを理解できる。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら様々な人類の問題について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・様々な人類の問題に関する説明を読んで、租情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。
「言語や文化についての知識・理解」					
		・It is ~(for...)+to 不定詞 / It is ~that... / SVOC(=現在分詞、原形不定詞) の用法を理解している。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・It is ~(for...)+to 不定詞 / It is ~that... / SVOC(=現在分詞、原形不定詞) の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson8 (8時間)	日本におけるベートーベン交響曲第九番の歴史について理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・「一万人の第九」などの映像を見せ、日本国内における「第九」の扱いについて話し合う。	・映像から知り得た内容を、既習の表現を用いてグループで発表する。	・「第九」について学んだ内容に関して具体例を示しながら、英語で説明をする。	・ペアまたはグループでの言語活動を観察する。
		「外国語表現の能力」			
・日本における「第九」の歴史についてまとめて伝えたり、書いて伝えたりすることができる。	・「第九」に関して学んだこととグループ内でまとめた感想を、全体の前で発表する。	・事実を忠実に相手に伝えることができる。	・授業時間を利用して、プレゼンテーションテストを実施する。		
「外国語理解の能力」					

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

		・歴史考察を踏まえ、日本における「第九」の起源について理解できる。	・音楽に関する語句や表現を知りどのような状況下で「第九」が演奏されたのか適切に理解できる。	・歴史考察を踏まえ、日本における「第九」の起源について理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。
「言語や文化についての知識・理解」					
		・関係代名詞 what、関係副詞 where、関係副詞 when、関係副詞 why, how の用法を理解している。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・関係代名詞 what、関係副詞 where、関係副詞 when、関係副詞 why, how の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson9 (8時間)	オリンピックの成り立ちと歴史を読み、オリンピックの理念について理解する。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
「外国語表現の能力」					
		・読んだ内容を適切にまとめ、的確に書いたり、発表したりしてできる。	・本文から知り得た内容について既習の表現を用いて英文で書くことができる。	・オリンピックの歴史や理念について、友だちと話し合ったり、意見の交換をしたりできる。	・授業時間を利用してライティングテストを行う。
「外国語理解の能力」					
		・事実を的確に捉え、情報や要点を正しく捉えることができる。	・セクションごとに、関連した画像などを見ながら、オリンピックの歴史について読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・本文を読んで、その情報の概要や要点を捉えることができる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。
「言語や文化についての知識・理解」					
		・分詞構文（現在分詞）、現在完了進行形、現在完了+受け身の用法を理解している。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・分詞構文（現在分詞）、現在完了進行形、現在完了+受け身の用法を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson10 (10時間)	グローバル化のメリットとデメリットを知り、高校生にとって何ができるのかを考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
「外国語表現の能力」					
		・友だちの意見や考え方に対して、積極的に賛成意見や反対意見を言おうとしている。	・友だちの意見や考え方に対して、積極的に賛成意見や反対意見を言おうとしている。	・友だちの意見や考え方に対して、積極的に賛成意見や反対意見を言おうとしている。	・授業時間を利用して、ディベートを実施する。
「外国語理解の能力」					
		・スピーチやディベートの中で、相手の意向を的確にまとめて、発表できる。	・関連した画像などを見ながら、グローバル化に関する理解を深める。	・グローバル化に関する友だちの発表を聞いて、概要や要点を適切に理解できる。	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができていないかを判断する。
「言語や文化についての知識・理解」					
		・SVOO(=that 節)、SVOO (=疑問詞節) 仮定法過去、as if + 仮定法過去の用法を理解している。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・SVOO(=that 節)、SVOO (=疑問詞節) 仮定法過去、as if + 仮定法過去の用法を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅱ	3	第2学年	Grove、準拠ワークブック

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・コミュニケーション英語Ⅰの授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という4技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。
- ・英語の語彙や文法については、実際のコミュニケーションでどのように使われるか、ということ意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
- ・音読は外国語学習の中でとても大切な練習の一つです。英語のリズムやイントネーションに気をつけ、聞いている人にきちんと伝わるような音読を心がけましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第2学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（3単位）及び「2年総合英語」（3単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
<ul style="list-style-type: none"> ・聞いたり読んだりしたこと、興味関心のあることについて自分の考えを述べるができる。 ・簡単な語や表現を使って互いの意見交換をすることができる。 	コミュ英Ⅱ インタビューテスト、スピーチプレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> ・聞いたり読んだりしたこと、興味関心のあることについて、情報や考えなどについて、簡単な文章を書くことができる。 	コミュ英Ⅱ ライティングテスト、定期考査 総合英語Ⅱ ワークシート、定期考査 英語探求	<ul style="list-style-type: none"> ・事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの概要を捉えることができる。 ・英語の音声的な特徴や内容の発展などに注意しながら聞くことができる。 	コミュ英Ⅱ リスニングテスト、定期考査 総合英語Ⅱ ワークシート、定期考査 英語探求	<ul style="list-style-type: none"> ・一定量の英文を速読して概要をとらえることができる。 ・一定量の英文を精読して要点や詳細を捉えることができる。 など	コミュ英Ⅱ リスニングテスト、音読テスト、定期考査

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを円滑に行っているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

4 学習の活動

		単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法	
Lesson1 (6時間) 1学期中間	2013年,世界遺産に登録された富士山の歴史と現在の姿を通して,富士山の今後について考える。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		・理解できないことや未知の語があっても推測するなどして読み続ける。	・教科書本文の大きな概要を捉えながら読み進める。 ・新出語以外の未知語の意味を文章の前後関係から推測できるよう読み進めていく。	・理解できないことや未知の語があっても推測するなどして読み続けている。	・意味調べ課題の提出により判断する。	
		「外国語表現の能力」 (本単元では設定しない)				/
		・本レッスンで取り上げられている内容に関して,自分の考えを英語で話す。	・本単元では設定しない			
		「外国語理解の能力」				
		・日本が世界に誇る富士山の歴史と現状に関する話を読み,概要・要点を捉える。	・教科書本文の概要・要点を理解しながら読み進める。	・日本が世界に誇る富士山の歴史と現状に関する話を読み,概要・要点を捉えることができる。	・定期テスト及び小テストの内容理解を問う問題により,内容理解ができているかを判断する。	
「言語や文化についての知識・理解」						
・「S+V」、「S+V+C」、「S+V+O」、「S+V+O+O」、「S+V+O+C」、「S+V+C(=that節)」を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・文法問題を繰り返し演習し,問題形式に慣れる。	・「S+V」、「S+V+C」、「S+V+O」、「S+V+O+O」、「S+V+O+C」、「S+V+C(=that節)」を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テスト及び小テストにおいて,知識が身に付いているかを判断する。			
Lesson2 (6時間) 1学期期末	ロッククライマーの白石阿島さんが,難しい挑戦から得たものについて学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		・間違えることを恐れず積極的に情報や考えを話そうとする。	・読んだ内容から印象に残った言葉について話す。 ・白石さんに関する情報をワークシートにまとめ,それを参考にしながらペアで白石さんについて紹介し合う。	・間違えることを恐れず積極的に情報や考えを話そうとしている。	・ワークシートを提出させ,その内容を取り組み状況の判断状況として活用する。 ・ペアでの言語活動を観察する。	
		「外国語表現の能力」				
		・ロッククライマーの白石さんについて,適切に話すことができる。	・ワークシートに白石さんに関する情報を書き込み,ペアやグループで説明をする。	・ロッククライマーの白石さんについて,適切に話している。	・スピーキングテストにより評価する。	
		「外国語理解の能力」				
		・ロッククライマーの白石さんのスピーチ文を読み,概要を捉える。	・教科書本文の概要を理解しながら読み進める。	・ロッククライマーの白石さんのスピーチ文を読み,概要を捉えることができる。	・定期テストの内容理解を問う問題により,内容理解ができているかを判断する。	
「言語や文化についての知識・理解」						
・「現在完了形」「過去完了形」「過去完了進行形」を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 ・何度も音読をすることにより,文法の定着を図る。	・「現在完了形」「過去完了形」を理解している	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて,知識が身に付いているかを判断する。			
Lesson 3	ニュージーラ	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

<p>(6時間) 1学期期末</p>	<p>ンドの海岸に迷いこんだ1羽のペンギンがどのようにして海に帰されたのかを知る。</p>	<ul style="list-style-type: none"> 理解できないことや未知の語があっても推測するなどして読み続ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文の大まかな概要を捉えながら読み進める。 	<ul style="list-style-type: none"> 理解できないことや未知の語があっても推測するなどして読み続けている。 	<ul style="list-style-type: none"> 授業プリントを判断材料とする。
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない)	<ul style="list-style-type: none"> 聞いた内容を英語で表現する。 	(本単元では設定しない)	
		「外国語理解の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> 教科書本文を読んで、ペンギンが発見されてから海に帰されるまでの経緯を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書本文の大まかな概要を捉えながら、内容を時系列に沿って理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書本文を読んで、ペンギンが発見されてから海に帰されるまでの経緯を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テスト及び小テストの内容理解を問う問題により、内容理解ができていないかを判断する。
「言語や文化についての知識・理解」					
<ul style="list-style-type: none"> 「助動詞」、「助動詞+完了形」、「受け身」を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 本文中で用いられている意味や用法を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> 「助動詞」、「助動詞+完了形」、「受け身」を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 		
<p>Lesson 4 夏季休暇中の課題とする</p>	<p>アフリカの水問題に立ち向かうためにデザイナーのヴィットーリさんが開発した装置について知る。</p>	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		<ul style="list-style-type: none"> 理解できないことや未知の語があっても推測したり調べたりするなどして読み続ける。 	(本単元では設定しない)	<ul style="list-style-type: none"> 理解できないことや未知の語があっても推測したり調べたりするなどして読み続ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 課題成果物において判断する。
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)
		「外国語理解の能力」			
<ul style="list-style-type: none"> ヴィットーリさんが開発した装置についての文章を読み、その情報の概要や要点を捉える。 	(本単元では設定しない)	<ul style="list-style-type: none"> ヴィットーリさんが開発した装置についての文章を読み、その情報の概要や要点を捉えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テストの内容理解を問う問題により、内容理解ができていないかを判断する。 		
「言語や文化についての知識・理解」					
<ul style="list-style-type: none"> 「助動詞を含む受け身」、「S+V(+O)+O(=that節)」、「S+V(+O)+O(=疑問詞節)」、「未来進行形」を理解する。 	(本単元では設定しない)	<ul style="list-style-type: none"> 「助動詞を含む受け身」、「S+V(+O)+O(=that節)」、「S+V(+O)+O(=疑問詞節)」、「未来進行形」を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 		
<p>Lesson 5 (8時間) 2学期中間</p>	<p>私たちの食卓に欠かせないトマトの知られざる歴史を知り、世界に広まった道のりをたどる。</p>	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		<ul style="list-style-type: none"> 聞き取れない箇所や未知の語があっても、推測するなどして聞き続ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 聞き取れなかったところは質問をしたり、メモを取るなどして聞き続ける。 	<ul style="list-style-type: none"> 聞き取れない箇所や未知の語があっても、推測するなどして聞き続ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ペアでの言語活動を観察する。 ワークシートを提出させる。
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない)	<ul style="list-style-type: none"> 毎時間の最初にペアで教科書本文の内容を英語で説明する。 	(本単元では設定しない)	
		「外国語理解の能力」			
<ul style="list-style-type: none"> トマトの知られざる歴史に関する文章を聞き、その内容を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書本文を何度も音読し、英語の音声に慣れるとともに概要を捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> トマトの知られざる歴史に関する文章を聞き、その内容を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 考査におけるリスニングテストにより評価する。 		

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

		「言語や文化についての知識・理解」			
		<ul style="list-style-type: none"> ・「進行形の受け身」、『S+V+O(=that 節)』の受け身 『S+V+O+O』 『S+V+O+C』の受け身、「完了形の受け身」を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「進行形の受け身」、『S+V+O(=that 節)』の受け身 『S+V+O+O』 『S+V+O+C』の受け身、「完了形の受け身」を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson6 (8時間) 2学期中間	厳しい環境を利用して独自の豊かな暮らしを送っているアイスランドの人々について学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		<ul style="list-style-type: none"> ・理解できないことや未知の語があっても推測するなどして読み続ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文を読んで、日本とアイスランドとの共通点や相違点について話し合い、それらを明確にして理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> ・理解できないことや未知の語があっても推測するなどして読み続けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・授業プリントを提出させる。
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない)	<ul style="list-style-type: none"> ・本レッスンで取り上げられている内容に関して、自分の考えを英語で話す。 	(本単元では設定しない)	
		「外国語理解の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> ・アイスランドに関する文章を読んで、その情報の概要や要点を捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・セクションごとにアイスランドに関する情報をワークシートにまとめながら、その内容を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アイスランドに関する文章を読んで、その情報の概要や要点を捉える。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期テストの内容理解を問う問題により、内容理解ができていないかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
		<ul style="list-style-type: none"> ・「比較」、「to不定詞の用法」「It is+~(for~)+to不定詞」、「動名詞」、「S+V(=be動詞)+形容詞+that節」を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文中で用いられている意味や用法を確認する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・「比較」、「to不定詞の用法」「It is+~(for~)+to不定詞」、「動名詞」、「S+V(=be動詞)+形容詞+that節」を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson7 (8時間) 2学期期末	ジャムを購入するときの実験を通して、選択をする際の考え方を探る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		<ul style="list-style-type: none"> ・聞き取れない箇所や未知の語があっても、推測するなどして聞き続ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・本文の音声を繰り返し聞き、音読活動とディクテーションを行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・聞き取れない箇所や未知の語があっても、推測するなどして聞き続ける。 	<ul style="list-style-type: none"> ・ペアでの言語活動を観察する。 ・ワークシートを提出させる。
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない)	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書本文の内容を英語で伝える。 	(本単元では設定しない)	
		「外国語理解の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> ・人間が選択をする際の考え方にに関する文章を聞き、その内容を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書本文を何度も音読し、英語の音声に慣れるとともに概要を捉える。 ・ディクトグロスで英文の再構築を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・人間が選択をする際の考え方にに関する文章を聞き、その内容を理解できる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・考査におけるリスニングテストにより評価する。
		「言語や文化についての知識・理解」			

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

		・「分詞構文」「S+V+O+C (=原形不定詞)」、「分詞構文（～するとき、～なので）」、関係代名詞の非制限的用法」を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・「分詞構文」「S+V+O+C (=原形不定詞)」、「分詞構文（～するとき、～なので）」、関係代名詞の非制限的用法」を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。
Lesson8 (8時間) 2学期期末	紙を用いた建築物を使って、世界中の災害現場で社会貢献を行っている建築家の坂茂氏について知る。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・理解できないことや未知の語があっても推測するなどして読み続ける。	・教科書本文の概要を捉えながら読み進める。	・理解できないことや未知の語があっても推測するなどして読み続ける。	・宿題プリントを提出させる。
		「外国語表現の能力」			
		・既習の表現を適切に用い、主張と理由を含めた簡潔な文章を書く。	・本文中で用いられている意味や用法を確認し、応用しながら、主張と理由を含む簡潔な文章を書く練習をする。	・既習の表現を適切に用い、主張と理由を含めた簡潔な文章を書いている。	・宿題の内容を取り組み状況の判断材料として活用する。
		「外国語理解の能力」			
		・坂茂さんに関する文章を読んで、その情報の概要や要点を捉える。	・セクションごとに坂茂さんに関する情報をメモしながら、その内容を理解する。	・坂茂さんに関する文章を読んで、その情報の概要や要点を捉える。	・定期テストの内容理解を問う問題により、内容理解ができていないかを判断する。
「言語や文化についての知識・理解」					
・「分詞構文」、「S+V+O+C(=原形不定詞)」、「分詞構文（「～なので」、「～するとき）」、「関係代名詞の非制限的用法」を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・「分詞構文」、「S+V+O+C(=原形不定詞)」、「分詞構文（「～なので」、「～するとき）」、「関係代名詞の非制限的用法」を理解している。	・言語の使用場面と働きを意識した定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。		
Lesson9 (8時間) 学年末	妻や母親が作った温かい昼食を届けるムンバイの伝統的なシステムについて学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・間違えることを恐れず積極的に情報や考えを話そうとしている。	・ムンバイのデリバリーシステムやその他の国の伝統的な昼食のシステムについて、写真や絵を用いて自分の言葉で説明する練習を毎時間設ける。	・間違えることを恐れず積極的に情報や考えを話そうとしている。	・ペアでの言語活動を観察する。 ・スピーキングテストにより評価する。
		「外国語表現の能力」			
		・ムンバイのデリバリーシステムについて、必要な情報を適切に話すことができる。	・ムンバイのデリバリーシステムについて、写真や絵を用いて自分の言葉で説明する練習を毎時間実施する。	・ムンバイのデリバリーシステムについて、必要な情報を適切に話すことができる。	・スピーキングテストにより評価する。
		「外国語理解の能力」			
		(本単元では設定しない)	・関連した画像や動画などを見ながらムンバイのデリバリーシステムについて読み、イメージとともに、その内容を理解する。	(本単元では設定しない)	・定期テストの内容理解を問う問題により、内容理解ができていないかを判断する。
「言語や文化についての知識・理解」					
・「関係副詞」、「仮定法過去仮定法過去完了」、「関係副詞の非制限的用法」、「仮定法を含む表現」を理解	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・「関係副詞」、「仮定法過去仮定法過去完了」、「関係副詞の非制限的用法」、「仮定法を含む表現」を理解	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。		

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

		する。		している。	
Lesson10 (8時間) 学年末	地球温暖化が進んだ結果、アルプスの山やナキウサギの生態に影響が出始めている。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・理解できないことや未知の語があっても推測するなどして読み続ける。	・教科書本文の大まかな概要を捉えながら読み進める。 ・新出語以外の未知語の意味を文章の前後関係から推測できるよう読み進めていく。	・理解できないことや未知の語があっても推測するなどして読み続けている。	・意味調べ宿題を提出させる。
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない)	・教科書本文の内容を英語で伝える。	(本単元では設定しない)	
		「外国語理解の能力」			
		・アイスランドの人々の独自の暮らしについて、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解する。	・関連した画像や動画を観ながらアイスランドの人々の暮らしについて読み、イメージとともに、その内容を理解する。	・アイスランドの人々の独自の暮らしについて、写真を示しながら説明されていることについて、読んだことを理解している。	・定期テストの内容理解を問う問題により、内容理解ができているかを判断する。
「言語や文化についての知識・理解」					
・「S+V(=seem[appear など]+to 不定詞)」、「完了不定詞」、「省略」、「形容詞+to 不定詞」を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・「S+V(=seem[appear など]+to 不定詞)」、「完了不定詞」、「省略」、「形容詞+to 不定詞」を理解している。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。		

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
外国語	コミュニケーション英語Ⅲ	3	第3学年	・MY WAY English Communication II ・コンチェルト・Listening Reading

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

・コミュニケーション英語Ⅲの授業は、これまでの英語の授業を更に発展させ英語4技能の力をつける授業です。そのため、聞いたり読んだりしたことを基に情報や考えなどについて話したり書いたりする言語活動を多く行います。授業では積極的に活動に参加しましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第3学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（3単位）及び「総合英語」（3単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
<ul style="list-style-type: none"> 身近なトピックについて、簡単な英語を幅広く使って説明したり、自分の意見を伝えたりすることができる。 自分の関心事であれば、社会の状況について、自分の意見を加えてある程度すらすらと発表することができる。 	コミュ英Ⅲ 総英Ⅲ 英語探求（2年選択） ディスカッション プレゼンテーション	<ul style="list-style-type: none"> 興味のある社会的なトピックに関して、読んだり聞いたりした内容の要点を文章で書くことができる。 	コミュ英Ⅲ 総英Ⅲ 英語探求（2年選択） ライティングテスト ワークシート	<ul style="list-style-type: none"> 120wpm以上の速さで、発音、リズム、イントネーション、音声変化などを正確に聞き取りながら、まとまりのある日常生活での情報や説明をほぼ正確に理解することができる。 	コミュ英Ⅲ 総英Ⅲ 英語探求（2年選択） リスニングテスト（内容理解・ディクテーション） ワークシート	<ul style="list-style-type: none"> まとまりのある説明文を理解し、実用的な文章から必要な情報を得ることができる。 400語以上の社会性の高い分野の文章を理解することができる。 	コミュ英Ⅲ 総英Ⅲ 英語探求（2年選択） リーディングテスト ワークシート 英文読解探求 リーディングテスト ワークシート

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	外国語表現の能力	外国語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。

上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Reading skill 1-6 (1 学期 中 間)	世界のさまざま なあいさつとそれ に込められた意味につ いて。など	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・理解できないこと や未知の語があつても推測 するなどして読み続けること ができる。	・教科書記載のリー ディングスキル を用いて、教科書 本文や課題文を 読み進めていく。	・理解できないこ とや未知の語 があつても推 測するなどし て読み続けて いる。	・ワークシートや ワークブック を提出し、その 完成度から関 心・意欲を評価 する。
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定 しない)	・音読やリテリング で、教科書の内容 を英語で伝える。	(本単元では設 定しない)	
		「外国語理解の能力」			
<ul style="list-style-type: none"> ＜読むこと＞ 以下リーディング スキルを習得 する。 ・SVを意識しなが ら文章を読み進 めることができる。 ・意味のまとまり に注意しながら 文章を読み進め ることができる ・指示代名詞や人 称代名詞が何を 指しているかを 理解しながら読 み進めることが できる。 ・未知語の推測を しながら文章を 読み進めること ができる。 ・パラグラフの構 成を意識して文 章を読み進める ことができる。 ・列挙や例示を示 すディスコース マーカーを意識 して文章を読み 進めることがで きる。 	・教科書記載のリー ディングスキル を用いて、教科書 本文や課題文を 読み進めていく。	・左単元の目標、 リーディング スキルを用い てまとまりの ある文章を理 解している。	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査におい て長文読解問 題を出題する。 ・授業内で、リー ディングスキ ルが使用可能 な長文問題を 小テストとし 出題する。 		
「言語や文化についての知識・理解」					
・教科書本文の新 出語彙の意味、 発音やアクセ ントを理解する。	・教科書本文を読み 進めながら、新出 語彙の意味、発音 やアクセントを 確認していく。	・教科書本文の新 出語彙の意味、 発音やアクセ ントを理解し ている。	・定期考査におい て語の意味、発 音やアクセ ントを問う問題 を出題する。		

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Reading skill 7-11 (1 学期 期末)	NY の廃線跡に建設されたハイライン公園について。など	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		<ul style="list-style-type: none"> 理解できないことや未知の語があっても推測するなどして読み続けることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書記載のリーディングスキルを用いて、教科書本文や課題文を読み進めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 理解できないことや未知の語があっても推測するなどして読み続けている。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートやワークブックを提出し、その完成度から関心・意欲を評価する。
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない)	<ul style="list-style-type: none"> 音読やリテリングで、教科書の内容を英語で伝える。 	(本単元では設定しない)	
「外国語理解の能力」					
	<p><読むこと> 以下リーディングスキルを習得する。</p> <ul style="list-style-type: none"> 時間的順序を示すディスコースマーカーを意識しながら文章を読み進めることができる。 比較・対照を示すディスコースマーカーを意識しながら文章を読み進めることができる。 原因・結果を示すディスコースマーカーを意識しながら文章を読み進めることができる。 スキミングができる。 スキヤニングができる 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書記載のリーディングスキルを用いて、教科書本文や課題文を読み進めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 左単元の目標、リーディングスキルを用いてまとまりのある文章を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査において長文読解問題を出题する。 授業内で、リーディングスキルが使用可能な長文問題を小テストとして出题する。 	
「言語や文化についての知識・理解」					
	<ul style="list-style-type: none"> 教科書本文の新出語彙の意味、発音やアクセントを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書本文を読み進めながら、新出語彙の意味、発音やアクセントを確認していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書本文の新出語彙の意味、発音やアクセントを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査において語の意味、発音やアクセントを問う問題を出题する。 	

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson1-4 (2 学期中 間)	英国におけるナローボートの役割と、人の変遷と、現代での理由について。など	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		<ul style="list-style-type: none"> 段落同士のつながりを意識しながら英文を読めようとする事ができる。 作文に情報を多く盛り込み、積極的に内容を伝えることができる。 聞き取れない箇所や未知の語句があっても、推測するなどして聞き続けることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 読んだり聞いたりした内容の要点を文章で表現することを目標に、身近で社会的なトピックを読み、聞き進めていく。 	<ul style="list-style-type: none"> 英文内容の要点をまとめるために、英文を積極的に読み、聞き、書こうとしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを提出し、その完成度から関心・意欲を評価する。
		「外国語表現の能力」			
		<p><書くこと></p> <ul style="list-style-type: none"> 読んだり聞いたりした英文の要点を文章で書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書本文や課題文の内容を英語でまとめる。 	<ul style="list-style-type: none"> 読んだり聞いたりした文の要点を捉え、一貫性のある文にまとめ、書くことができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査においてライティング問題を出題する、もしくは授業内で、小テストとし出題する。
		「外国語理解の能力」			
<p><読むこと></p> <ul style="list-style-type: none"> パラグラフの構成を意識して文章を読み進めることができる。 <p><聞くこと></p> <ul style="list-style-type: none"> 出来事や説明を聞いて重要な語句を手掛かりに概要や要点を理解することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 1学期に学んだリーディングスキルを用いて、教科書本文や課題文を読み進めていく。 教科書本文や課題文の音声を読み、内容を時系列や問題の観点に沿って区別する。 	<ul style="list-style-type: none"> パラグラフの構成を意識して文章を読み進めている。 出来事や説明を聞いて重要な語句を手掛かりに概要や要点を理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査において長文読解問題、リスニング問題を出題する。 		
「言語や文化についての知識・理解」					
<ul style="list-style-type: none"> 教科書本文の新出語彙の意味、発音やアクセントを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書本文を読み進めながら、新出語彙の意味、発音やアクセントを確認していく。 	<ul style="list-style-type: none"> 教科書本文の新出語彙の意味、発音やアクセントを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期考査において語の意味、発音やアクセントを問う問題を出題する。 		

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson5-6 (2学期末)	Lesson5 人工知能の進化と、社会に与える影響について。 Lesson6 電子書籍と紙の書籍の特徴について。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		<ul style="list-style-type: none"> ・間違ふことを恐れず積極的に情報や考えを話そうとしている。 ・互いに協力しながら、質問したり、意見を交換したりしている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書本文の内容について、自分の意見を相手に伝える練習をし、スピーキングテストにおいてそれを評価する。 ・スピーキングのための下準備として自分の意見をまとめる作文を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・アイコンタクトをしたり、会話が途切れないよう相槌を打ったりしている。 ・スピーキングのための作文課題に積極的に取り組んでいる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーキングテストにおいてコミュニケーションへの関心・意欲を評価する。 ・ワークシートを提出し、その完成度から関心・意欲を評価する。
		「外国語表現の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> ・＜話すこと（やりとり）＞ ・説得力のある、自分の考えを述べることができる。 ・互いの意見交換をすることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上に同じ 	<ul style="list-style-type: none"> ・説得力のある自分の考えを発音正しく流暢にSVの一致した文で発話している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・スピーキングテストにおいて評価する。 ・定期考査においてライティング問題を出題する、もしくは授業内で、小テストとし出題する。
		「外国語理解の能力」			
(本単元では設定しない)	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書本文の内容を読み、聞き進める。 	(本単元では設定しない)	/		
「言語や文化についての知識・理解」					
<ul style="list-style-type: none"> ・教科書本文の新出語彙の意味、発音やアクセントを理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書本文を読み進めながら、新出語彙の意味、発音やアクセントを確認していく。 	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書本文の新出語彙の意味、発音やアクセントを理解している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・定期考査において語の意味、発音やアクセントを問う問題を出題する。 		

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
Lesson7-8 (2学期末)	Lesson7 各国におけるソバの生産と消費について。 Lesson8 ミツバチとスズメの減少から考えられる、環境の変化とその影響について。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・理解できないことや未知の語があっても推測するなどして読み続けることができる。	・教科書記載のリーディングスキルを用いて、教科書本文や課題文を読み進めていく。	・理解できないことや未知の語があっても推測するなどして読み続けている。	・ワークシートやワークブックを提出し、その完成度から関心・意欲を評価する。
		「外国語表現の能力」			
		(本単元では設定しない)	・音読やリテリングで、教科書の内容を英語で伝える。	(本単元では設定しない)	
		「外国語理解の能力」			
<読むこと> ・1学期に学んだリーディングスキルを用い、文章を読み進めることができる。 <聞くこと> ・出来事や説明を聞いて重要な語句を手掛かりに概要や要点を理解することができる。	・1学期に学んだリーディングスキルを用いて、教科書本文や課題文を読み進めていく。 ・教科書本文や課題文の音声を読み、内容を時系列や問題の観点に沿って区別する。	・1学期に学んだリーディングスキルを用い、文章を読み進めている。 ・出来事や説明を聞いて重要な語句を手掛かりに概要や要点を理解している。	・定期考査において長文読解問題、リスニング問題を出题する。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・教科書本文の新出語彙の意味、発音やアクセントを理解する。	・教科書本文を読み進めながら、新出語彙の意味、発音やアクセントを確認していく。	・教科書本文の新出語彙の意味、発音やアクセントを理解している。	・定期考査において語の意味、発音やアクセントを問う問題を出题する。		

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法	
Lesson9 (3学期)	アウンサン スーチーさん の生き方と、 信念を貫く ことへの 尊重さにつ いて。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		<ul style="list-style-type: none"> ・間違ふことを恐れず積極的に情報や考えを話すことができる。 ・作文に情報を多く盛り込み、積極的に内容を伝えることができる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分に影響を与えた人物を紹介するプレゼンテーションを行う。 ・授業のはじめなどに自身の考えをアウトプットするスピーキング活動（プレゼンテーションの練習など）を行う。 ・教科書の内容をもとに英作文を行う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションをする際に、積極的にアイコンタクトやデリバリーをしている。 ・授業や宿題で友人からの評価をもらうなどして英作文に積極的に取り組んでいる。 ・英作文をする際になどに積極的に未知の単語を調べている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションの完成度をもとに評価する。 ・単語意味調べノート、ワークシートを提出し、評価する。 	
		「外国語表現の能力」				
		<ul style="list-style-type: none"> ・＜話すこと（発表）＞ ・自分の考えを述べるができる。 ・正確な発音で、リズムやイントネーションに注意しながらプレゼンテーションできる。 	<ul style="list-style-type: none"> ・上に同じ 	<ul style="list-style-type: none"> ・自分の考えを発音正しく流暢にSVの一致した文で発話している。 	<ul style="list-style-type: none"> ・プレゼンテーションの完成度をもとに評価する。 	
		「外国語理解の能力」				
(本単元では設定しない)	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書本文を読み聞き進める。 	(本単元では設定しない)				
「言語や文化についての知識・理解」						
(本単元では設定しない)	<ul style="list-style-type: none"> ・教科書本文を読み聞き進める。 	(本単元では設定しない)				

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

4月	「自立する」とは？ 多様化する社会を生きる	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a: 青年期の生き方について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 生涯発達の視点から家族・家庭と社会との関わりについての課題を見だし、その解決をめざして考え、表現している。 c: 事例研究などを通して、家族や家庭の在り方について検討する技術を身に付けている。 d: 生涯発達の視点から、家族・家庭の意義、社会との関わりなどについて理解し、人の一生を自分の問題として捉えるための知識を身に付けている。	授業観察 プリント 定期考査
5月	支えあい・共に生きる	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a: 高齢者の生活について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 高齢者の生活について、家族や地域の生活を見つめて課題を見だし、その解決をめざして考え、表現している。 c: 高齢者と適切に関わることができ、高齢者の自立生活を支える技術を身に付けている。 d: 高齢者の生活について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。	授業観察 プリント 定期考査
6月	衣生活	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a: 被服管理と着装、健康で快適な衣生活、ライフスタイルと環境に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 被服管理と着装、健康で快適な衣生活などについて、課題を見だし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 c: 生活に必要なミシンの使用方法やボタン付けなどの裁縫技術を身につける。 d: 被服の機能と着装、被服材料、被服の構成、被服管理などについて科学的に理解し、健康で快適な衣生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 プリント レポート 製作計画 製作品 自己評価 定期考査

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

7月	環境	<p>○生活を見つめてみよう</p> <p>○環境のために出来ることって？</p>	○	○	○	○	<p>a: 環境問題について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。</p> <p>b: 環境について、国内や世界で起きている環境に対する課題を見だし、その解決をめざして考え、表現している。</p> <p>c: 環境問題を解決するための活動を見出し、実生活に取り入れ、実践に結びつけることが出来る。</p> <p>d: 様々な現代の環境問題について理解し、私たちの果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。</p>	<p>授業観察 プリント 発表 定期考査</p>
8月		<p>○ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動</p> <p>*自由テーマ 調査研究、個人発表</p>	○	○	○	○	<p>a: ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動について関心を持ち、主体的に学習に取り組もうとしている。</p> <p>b: 生活上の課題を見だし、その解決をめざして科学的に探究し、表現している。</p> <p>c: 計画に沿ってホームプロジェクトや学校家庭クラブ活動を実践することができる。</p> <p>d: ホームプロジェクトと学校家庭クラブ活動の実践に必要な知識を身に付けている。</p>	<p>レポート 発表 自己評価 相互評価</p>
9月	子ども	<p>○子どもが育つ環境はどうなっている？</p> <p>○子どもはどのような権利を持っている？</p> <p>○子どもを育てるのにどのような支援がある</p> <p>○子どもが発達するとはどういうこと？</p> <p>○子どもの生活で気をつけたことは？</p> <p>○子どもにとっての遊びとは？</p>	○	○	○	○	<p>a: 子どもの発達と保育について関心を持ち、実践的・体験的な活動を通して意欲的に学習に取り組もうとしている。</p> <p>b: 子どもの発達と保育について、家族や地域の生活を見つめて課題を見だし、その解決をめざして考え、表現している。</p> <p>c: 子どもと適切に関わることできたり子どもの健やかな発達を支える技術を身に付けている。</p> <p>d: 子どもの発達と保育について理解し、家族・地域・社会の果たす役割を認識するために必要な知識を身に付けている。</p>	<p>授業観察 プリント 発表 定期考査</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

10月	食生活	○体と心の健康をつくる食生活とは？	○	○	○	a: 食事と健康、安全と環境に配慮した食生活、ライフスタイルと環境に関心をもち、意欲的に学習に取り組もうとしている。	授業観察 プリント 調理計画 実習記録業 レポート 定期考査
11月		○どれだけの栄養が必要か？	○	○	○	b: 食事と健康、安全と環境に配慮した食生活について、課題を見だし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。	
		○栄養素のはたらきとは？ ○食品をどう見分けるか？	○	○	○	c: 生涯を通して健康で安全かつ環境に配慮した食生活を営むために必要な栄養、食品、調理、食品衛生等の技術を日常食の調理実習を通して身に付けている。	
		○食品を扱う際に注意する点とは？ *調理実習(3回) 和食・洋食・中国風料理	○	○	○	d: 栄養、食品、調理、食品衛生、ライフスタイルと環境などについて実験・実習を中心とした学習を通して科学的に理解し、健康で安全な食生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	
11月 12月	共同生活	○共生生活ってなんだろう？	○	○	○	a: 共生社会と福祉について家庭や社会の一員として関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b: 共生社会を成立させるための課題を見だし、その解決をめざし社会の一員として何ができるか考え、工夫している。 c: 地域で行われているコミュニティ活動や NPO 活動などについて、情報を収集・整理したり、参加したりする技術を身に付けている。 d: 共生社会と福祉について理解し、生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的な支援が果たす役割を認識するための知識を身に付けている	授業観察 プリント レポート 定期考査

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1学期	オリエンテーション	<p>○中学校までの学習、経験等、生徒の既存技術・知識の調査を行う。</p> <p>○コンピュータの起動や終了方法、OS やデータの基本操作の練習を行う</p> <p>○コンピュータ教室を使用するにあたって、マナーを理解する。</p>	○	○	○	<p>a: パスワードの重要性について関心をもっているか。 情報機器や授業に対して関心を示しているか。</p> <p>b: コンピュータ教室でのマナーの必要性を理解しているか。</p> <p>c: マウスやキーボードの操作ができるか。</p> <p>d: 情報機器の名称を覚えているか。</p>	プリント ノート
1学期	情報社会に生きるわたしたち	<p>○情報を活用しよう</p> <p>○情報モラルを身につけよう</p>	○	○	○	<p>a: 個人情報を適切に保護するための方法を積極的に発言しようとしているか。</p> <p>b: 情報化の進展が社会を発展・充実させてきたことや、それに伴って生じてきた、様々な課題とその解決方法、対処方法を発表できるか。</p> <p>c: 情報に適したメディアを選択できるか。</p> <p>d: インターネットの利点や問題点などの特質について理解できるのか。</p>	授業観察 ノート 小テスト
1学期	コンピュータを使いこなそう	<p>○コンピュータを使ってみよう</p> <p>○文書を作成してみよう</p>	○	○	○	<p>a: わかりやすく情報を伝達しようとする意欲がみられるか。</p> <p>b: 目的や対象を明確にして、表現やデザインの工夫を行っているか。</p> <p>c: 図やグラフなどを使用して、わかりやすく表現できるか。</p> <p>d: 情報の伝達する際の注意事項について理解しているか。</p>	プリント ノート 授業観察 実技テスト

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2 学期	情報を整理して伝えよう	○問題解決をしてみよう ○データを分析してみよう ○情報をわかりやすく伝えよう	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a: 率先して問題解決に取り組もうとしているか。 b: 問題を明確化して解決への手順を示せるか。 c: 表計算ソフトを利用して統計処理とグラフ化ができるか。 d: 問題解決のための情報収集やアイデア収集・分類の手法を理解しているか。	実習作品 授業観察 実技テスト
2 学期	情報社会の課題について考えよう	○情報化が社会に及ぼす影響と課題 ○情報セキュリティの確保 ○情報社会における法と個人の責任	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	○ ○ ○	a: 個人情報の保護に関心を示し、管理しようとする態度があるのか。 b: 著作権等の例外規定を正確に判断できるか。 c: 個人情報や知的財産権などでトラブルの事例について自分で適切な対処することが出来るか。 d: 知的財産権や個人情報保護について理解しているか。	授業観察 ワークシート 小テスト
3 学期	情報社会のしくみを知ろう	○情報通信ネットワークとコミュニケーション ○情報のデジタル化 ○情報通信ネットワークのしくみ ○望ましい情報社会を築く	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a: インターネットの仕組みやサービスに興味・関心を持っているか。 b: 技術の進歩によるメリット・デメリットの両面を考えることができているか。 c: 目的に応じてコミュニケーションツールを適切に利用する技能をもっているか。 d: 情報のデジタル化の原理を理解しているか。	授業観察 ワークシート 小テスト

※ 表中の観点について a: 関心・意欲・態度 b: 思考・判断・表現
c: 技能 d: 知識・理解

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1学期	情報とコンピュータ	<p>○情報の表し方</p> <p>○情報のデジタル化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・デジタルデータの特徴 ・コンピュータにおける数値、文字、画像、音声の表現 <p>○コンピュータとの仕組み</p> <p>CPU</p> <p>ソフトウェア など</p>	○	○	○	○	<p>a: コンピュータの仕組みに興味をもち、学習に積極的に取り組もうとしている。</p> <p>b: 情報をデジタル化することの利点や問題点について考えることができる。</p> <p>c: 情報機器を用いて情報をデジタル化することができる。また、デジタル化した情報を編集し、発信することができる。</p> <p>d: コンピュータ内部での情報の表し方や処理の仕組みを理解している。デジタル化の利点について理解している。</p>	<p>授業観察</p> <p>学習ノート</p> <p>実習作品</p> <p>テスト</p>
1学期	ネットワークの仕組みと情報システム	<p>○ネットワークの動作の仕組み</p> <p>○情報システムと情報セキュリティ</p>	○	○	○	○	<p>a: 情報セキュリティの仕組みに関心をもち、情報通信ネットワークを安全に活用しようとしている。</p> <p>b: 情報システムや提供されるサービスの活用のあり方、社会生活に及ぼす影響と役割について考えている。</p> <p>c: 効果的に情報を共有するため、情報通信ネットワークや情報機器を活用することができる。</p> <p>d: プロトコルや情報伝達の仕組みについて理解し、安全に活用するためのセキュリティ対策について理解している。</p>	<p>授業観察</p> <p>学習ノート</p> <p>発表</p> <p>テスト</p>
2学期	問題解決のためのコンピュータ活用	<p>○問題解決</p> <p>○アルゴリズム</p> <p>○モデル化とシミュレーション</p>	○	○	○	○	<p>a: 問題解決の方法と手段について関心をもち、問題解決に取り組もうとしている。</p> <p>b: 問題解決のためのさまざまな方法を考え、目的に応じて、適切な解決方法を選択することができる。アルゴリズムを記述し、プログラムを作成することができる。</p> <p>c: 問題解決のための、さまざまな技法を使うことができ、目的に応じて適切な方法を活用できる。</p> <p>d: 基本的なアルゴリズムを理解している。</p>	<p>授業観察</p> <p>学習ノート</p> <p>実習作品</p> <p>テスト</p>

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

4月	子どもの発達 の特性	○生涯発達における乳幼児期の重要性 ○発達と環境 ○発達観・児童観とは ＊沐浴	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○	a:子どもの発達と特性について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:子どもの権利に関する歴史を理解し、現代の社会環境についての課題を見だし、その解決をめざして考え、表現している。 c:乳幼児の発達を通して、日常の世話をこなう技術を身に付けている。 d:子どもの発達・環境からの影響・子どもに関する社会福祉制度の知識など身に付けている。	授業観察 プリント 定期考査 レポート
5月・6月7月	子どもの発達 過程	○身体発育と運動機能の発達 ○乳幼児期の体の発育 ○乳幼児期の発達の特徴 ○人間関係の発達 ○心の発達 ＊壁画製作 ＊保育園見学 ＊保育園体験実習	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:乳幼児期の発育・愛情関係の形成過程・言語・知能の発達について関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 B:子どもの身体的・心理的な発達を見つめて課題を見だし、その解決をめざして考え、表現している。 c:子どもの身体的・心理的発達を理解することにより子どもと適切に関わる態度・技術を身に付けている。 d:乳幼児期の発育・愛情関係の形成過程・言語・知能の発達をより詳しく理解するために必要な知識を身に付けている。	授業観察 プリント 定期考査 製作計画 製作品 実習記録 自己評価 相互評価
8月・9月10月	子どもの生活	○子どもの健康と生活 ○子どもの食事 ＊レトルト離乳食 試食実習 ＊調理実習《離乳食》 ○子どもの衣服 ○子どもの遊びと生活 ○子どもの健康管理 ＊ペープサート 《企画・作成・発表》	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	○ ○ ○ ○ ○ ○ ○ ○	a:子どもの生活全般に関心を持ち、意欲的に学習に取り組もうとしている。 b:子どもの生活環境・しつけ・基本的な生活習慣などについて、課題を見だし、その解決をめざして考え、適切に判断し表現している。 C 子育てに必要な日常的な生活技術を身につける。 d:子どもの衣生活・食生活・遊び・健康管理など実生活に結びつく重要な事柄を理解し、健康で快適な衣生活を主体的に営むために必要な知識を身に付けている。	授業観察 プリント レポート 製作計画 製作品 発表 実習記録 自己評価 相互評価 定期考査

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

1	食と文化	<p>○食文化の成り立ち</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食文化とはなにか ・食文化の相対性 <p>○多様な食文化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自然環境と食文化 ・宗教と食物繊維 ・食法・調理法などの多様性 <p>○食文化の共通化と国際化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食の伝播と変容 ・異文化交流による食の国際化 ・食生活の変容と食文化の創造 ・生活の食事情 <p>*調理実習 1</p> <p>*調理実習 2</p> <p>*調理実習 3</p> <p>*調理実習 4</p> <p>*夏休みの課題 世界の食事を調べてみよう！</p>	○	○	○	○	<p>a: 食文化とは何かという観点に注目し、意欲的に学習に取り組もうとしている。</p> <p>b: 世界の食事情を理解し現代社会と食文化についての課題を見だし、その解決をめざして考え、表現している。</p> <p>c: 調理実習に関する基礎的な技術を身に付けている。</p> <p>d: 食の国際化、異文化理解など食文化を通じて国際状況を理解し、食がもつ国際的な役割を理解するために必要な知識を身につける。</p>	<p>授業観察 プリント 定期考査 調理計画 レポート 実習記録表 自己評価 等</p>
---	------	---	---	---	---	---	---	--

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

2	日本の食文化	<p>○日本の食文化史</p> <ul style="list-style-type: none"> ・原始(縄文・弥生時代) ・古代(古典・飛鳥・奈良・平安時代) ・中世(鎌倉・室町・安土桃山時代) ・近世(江戸時代) ・近代(明治・大正・昭和時代初期) ・現代(終戦以降) <p>○日本料理の食文化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・日本料理の特徴 ・日本料理様式 ・日本料理の食事作法 <p>○行事食と郷土料理</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食文化の地域性 ・行事食 ・郷土料理 <p>○現代食生活と未来の食文化</p> <ul style="list-style-type: none"> ・食生活の現状 ・食文化の未来 <ul style="list-style-type: none"> *調理実習5 *調理実習6 *調理実習7 *調理実習8 	○	○	○	○	<p>a: 日本の食文化を通して、日本の歴史、生活様式、文化などを意欲的に学習しようとしている。</p> <p>b: 日本の食生活を見つめ、現代の食の課題を見だし、その解決をめざして考え、表現している。</p> <p>c: 日本の様々な食の知識を身につけ、それを日常的に生かしていく技術を身に付けている。</p> <p>d: 日本における食の歴史や、その背景、現代における食の重要性を認識するために必要な知識を身に付けている。</p>	<p>授業観察 プリント レポート 調理計画 実習記録表 自己評価 定期考査 等</p>
---	--------	---	---	---	---	---	---	--

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

3	世界の料理と食文化	○西洋料理の食文化				a:海外の食文化を学ぶことで、海外の文化、生活、歴史などを主体的に学習し、取り組もうとしている。 b:海外の国々の料理を学ぶことで、諸外国の文化や日本の国際理解について思考し、適切に表現している。 c:調理実習における基本的な技術を身につけた上で、発展的な調理法を学び、習得している。 d:国際的な食文化を通して、海外の国々の文化や生活習慣を学び、より実生活に即した国際理解に必要な知識を身に付けている。	授業観察 プリント レポート 調理計画 実習記録表 自己評価 定期考査 等
		・西洋料理の変遷	○	○			
		・西洋料理の特徴	○		○		
		・西洋料理の様式	○		○		
		・西洋料理の食事作法	○		○		
		○中国料理の食文化					
		・中国料理の変遷	○	○			
		・中国料理様式	○		○		
		・中国料理の食事作法	○		○		
		○その他の国の料理の食文化					
		・アジアの料理	○	○			
		・中東の料理	○	○			
		・中南米の料理	○	○			
			○				
			○				

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:技能 d:知識・理解

※ *は、ワークショップ、実習・実験など実践的・体験的な学習活動や問題解決的な学習活動を示している。

※ 原則として一つの単元（題材）で全ての観点について評価することとなるが、学習内容（小単元）の各項目において重点的に評価を行う観点（もしくは重み付けを行う観点）について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	理数	科目	理数物理	単位数	6 単位	年次	3 年次
使用教科書	使用しない						
副教材等	改訂物理（東書）、スタディー物理（第一学習社）、チェック&演習物理（数研）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

「物理基礎」と同じく多様な物理的現象から法則を見出すのですが「物理」の場合、物理基礎を土台にし、さらに複雑な物理現象を数式化し、その数式化された法則を利用する事が多くなっていきます。だから、物理基礎よりも数式を利用し、数式を自由に使いこなすことが必要になります。そのためには物理基礎より、問題を多数解き、物理基礎とは逆に解くことで理解していく方法を実行して行ってください。一つの公式で色々な現象に応用できる事を理解できれば面白みが出てくると思います。物理の法則が色々な現象にもある条件のもとでは理解できます。まずは簡単な問題を解きながら公式を記憶し、理解して行ってください。それが終われば標準の問題を解いて行ってください。

2 学習の到達目標

物理現象の観察や実験からその法則性を見出す。物理現象には大きく「粒子」と「波」という二つの考え方がある。「粒子」では物質は全て原子からできていて、様々な物理的現象（電気においても）を原子、分子の運動を基礎として考え、理解する。また、「波」は物質ではないので、エネルギーの伝搬だとして考え、それを式にして理解する。そこから発展し、「粒子」もエネルギーの考えを取り入れて、二つの考えをエネルギーを媒介にして理解する。目に見えないエネルギーという考えを取り入れることにより効率的なエネルギー消費について考え、生活を豊かにできることに理解する。物理基礎と同じく、利用可能なエネルギーを作り出す方法には生命を尊重し、自然環境の保全に寄与する態度と、未来の社会づくりに貢献できる力を身に付ける。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a:関心・意欲・態度	b:思考・判断・表現	c:技能	d:知識・理解
観 点 の 趣 旨	日常生活の物理現象の関心に関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、科学的な見方や考え方を身に付けている。	物理現象の中に問題を見いだし、探究する課程を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	物理現象に関する観察、実験などを行い、その中から法則を見出し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	物理現象について、原理・原則を理解し、知識を身に付けている。
評 価 方 法	学習状況の観察 ノートの記述 プリントの記述 実験の記録 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートの記述 プリントの記述 実験の記録 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートの記述 プリントの記述 実験の記録 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートの記述 プリントの記述 実験の記録 定期考査の結果

上に示す観点に基づいて、学習のまとめりに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	力と運動・熱と気体	平面内の運動	○				a:物体の運動に関心を持ち、法則性を導き出すことへ意欲的に探求している。 b:各運動の原因としての色々な力の大きさや向きを考え、さらにその物体の形も考慮に入れ、その考えを数式で表現し理解している。 c:運動の背後のエネルギーの存在や変移の実験等を行い、記録、整理する。そして、それを表現し、理解している。 d:物質(気体も含める)の運動が衝突も含め、運動方程式、運動量、エネルギーの法則で決まる事を理解、記憶し、問題を解き、物理現象に利用できている。	学習状況の観察 ノートの記述 プリントの記述 実験の記録 定期考査の結果
		剛体		○				
		運動量の保存			○	○		
		円運動と万有引力		○		○		
		気体のエネルギーと状態変化				○		
2学期	波・電気と磁気	波の伝わり方	○			a:波や電気の現象に関心を持ち、エネルギーの一つの形態として法則性を導き出すことに意欲的に探求している。 b:粒子とは違い、波は媒質の運動とエネルギーの伝搬と考え、また、電気や磁気も電子の運動とエネルギーの考えで理解し、それを数式で表現している。 c:波や電気、磁気の現象や性質の実験等を行い、記録、整理する。そして、それを表現し、理解している。 d:波は媒質運動とエネルギーの伝達で、また、電気、磁気の性質を数式でも理解し、物理現象に利用できる。	学習状況の観察 ノートの記述 プリントの記述 実験の記録 定期考査の結果	
		音の伝わり方		○	○			
		光						○
		電場	○					
		電流			○			
		電流と磁場						○
		電磁波			○			
3学期	原子	電子と光	○		○	a:原子の構造のきっかけになった電子や光の性質、法則性を導き出すことに意欲的に探求している。 b:電子や光の性質、法則性から原子の構造を考え、数式で表現する。そこからさらに構造を明らかにし、図式化し、それを表現している。 c:原子の構造の原因となった実験を観察しその性質を明らかにしていく。 d:原子の構造から放射線や核反応の仕組みを理解し、その知識を安全な豊かな生活に繋がっていく。その知識を身につけている。	学習状況の観察 ノートの記述 プリントの記述 実験の記録	
		原子と原子核		○				○

※ 表中の観点について a:関心・意欲・態度 b:思考・判断・表現
c:観察・実験の技能 d:知識・理解

※ 原則として一つの単元(題材)で全ての観点について評価することとなるが、学習内容(小単元)の各項目において重点的に評価を行う観点(もしくは重み付けを行う観点)について○を付けている。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	理数	科目	理数生物	単位数	6単位	年次	3年次
使用教科書	生物（数研出版）						
副教材等	リードα 生物基礎+生物（数研出版）、ニューステージ新生物図表（浜島書店）						

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

生物基礎で学んだ内容をより深く学び、「バイオテクノロジー」、「発生と生殖」や「進化と系統」などの新しい内容の学びを通して、生物学の本質に迫り興味を持って主体的に自然との共存や持続可能な社会のあり方について考える力を身につけることを目指します。また、学習を通して、身近な生命現象・生物現象について、その原理や法則を知り分析的、総合的に物事を捉えることができるようになる事を望みます。

2 学習の到達目標

1. 生物基礎の内容を踏まえ、より詳しく「細胞」、「代謝」、「遺伝子の発現」についての知識を身につける。
2. 「生殖と発生」において、減数分裂や受精の過程やその意味合いを学び、組み換えを通して、多様な遺伝子の組み合わせが生じることを知る。また、生物の初期発生を通して、細胞間の相互作用を知り、遺伝子の発現との関わりをつかむ。
3. 「動物の反応と行動」「植物の環境応答」を通してそれぞれの生物が外界からの刺激を受け取り一定の行動・反応を行っていることを理解する。
4. 「生物の進化と系統」を通して地球上に見られる多様な生物が、長い歴史の中で進化してきたものであることを知り、環境など様々な要因の影響もあり、部分的な DNA の遺伝情報の変異が蓄積した結果生じたということをつかむ。
5. 上記の学習を通じて、自然を尊重し、生命活動の神秘に関心をもち、自然と協調した社会の在り方について主体的に考える力を身につけることを目指す。

3 学習評価（評価規準と評価方法）

観点	a: 関心・意欲・態度	b: 思考・判断・表現	c: 技能	d: 知識・理解
観 点 の 趣 旨	生物基礎の内容を踏まえ、日常生活や社会との関連を図りながら生物や生物現象の関心に関心をもち、意欲的に探究しようとするとともに、生命現象や環境との関わりについて、科学的な見方や考え方を身に付けている。	生物基礎の内容を踏まえ、生物や生物現象の中に問題を見だし、探究する活動等を通して、事象を科学的に考察し、導き出した考えを適切に表現している。	生物や生物現象に関する観察、実験などを行い、基本操作を習得するとともに、それらの過程や結果を的確に記録、整理し、自然の事物・現象を科学的に探究する技能を身に付けている。	生物基礎の内容に加え、生物や生物現象について、基本的な概念や原理・原則を理解し、知識を身に付けている。
評 価 方 法	学習状況の観察 ノートや授業プリントの記述 課題等の仕上がり	学習状況の観察 ノートや授業プリントの記述 定期考査の結果 調べ学習・発表等	学習状況の観察 ノートや授業プリントの記述 観察・実験の記録 定期考査の結果	学習状況の観察 ノートや授業プリントの記述 観察・実験の記録 定期考査の結果

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

上に示す観点に基づいて、学期ごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

学期	単元名	学習内容	主な評価の観点				単元(題材)の評価規準	評価方法
			a	b	c	d		
1学期	体内環境	免疫			○		a:気候とバイオーム、生態系のバランスについて関心をもち、意欲的に学習しようとする。 b:「生物の多様性と生態系」に関する探究活動を行い、事象や結果を考察し、導き出した考えを表現している。 c:生態系と物質循環について資料収集などを行い、それらを的確に記録、整理している。 d:陸上には様々な植生がみられ、植生は長期的に移り変わっていくことを理解し、知識を身に付けている。	学習状況 授業プリント ノート 定期考査 調べ学習・ 発表等
	生物の多様と生態系	植生の多様性と分布				○		
		気候とバイオーム	○					
		生態系と保全		○				
	生命現象と物質	細胞と分子			○	○	a:生体を構成する元素から個体までの階層性をとらえようとしている。 b:生体での元素と物質の関係、水の重要性について説明することができる。 c:ホタライトの実験を通して、酵素の性質について考察し、ワークシートにまとめることができている。 d:代謝反応の経路をまとめ、異化・同化の関連性を知るとともに、遺伝情報の発現について、遺伝子の発現が転写レベルで調節されていることを理解できている。	学習状況 授業プリント ノート 定期考査 課題レポート
		代謝	○			○		
遺伝情報の発現		○			○			
2学期	発生と生殖	生殖	○				a:DNA と染色体の構造の関係・染色体について興味をもって学習できている。 b:組換え価計算の問題に取り組み、自分の解答を他者に説明できている。 c:ブロッコリーからの DNA 抽出実験を行い、DNA の性質と操作手順の関連性を考えながら行うことができている。 d:卵割の特徴や、ウニ・カエルの初期発生の過程を理解できている。	学習状況 授業プリント ノート 定期考査 調べ学習・ 発表等
		発生				○		
	生物の環境応答	動物の反応と行動		○		○	a:神経も基本単位は細胞であることに興味をもち、意欲的に学習活動に参加できている。 b:軸索内の刺激の伝導速度の計算問題に取り組み、自分の解答を他者に説明できている。 c: 生態系と物質循環について資料収集などを行い、それらを的確に記録、整理している。 d:生物多様性と生物多様性に影響を与える要因、個体群の絶滅を加速する要因について理解できている。	学習状況 授業プリント ノート 定期考査 調べ学習・ 発表等
		植物の環境応答	○					
	環境と生態	生物群集と生態系				○		
	3学期	生物の進化和系統	生命の起源と進化	○	○			a:原始地球や生命の誕生過程について興味をもち、意欲的に学習に参加できている。 b:生物が徐々に変化する過程を段階的にとらえ、それを地球の環境の変化と重

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語	3	第1学年	① Breakthrough English Grammar in 27 lessons ② Listening Laboratory

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・総合英語 I の授業は、文法の知識をつけ、それを「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」という4技能に応用していくための授業です。文法のパターンを身につけるために、色々な問題に触れ、反復練習を行います。
- ・英語の文法については、単に知識を頭に入れるだけではなく、実際のコミュニケーションでどのように使われるかということ意識して学習することが大切です。常に「英語を使う」ということを意識して学習しましょう。
- ・リスニングについては専用の教材を用意しているので、よく使う言い回しを身に付け、聞き取るだけでなく、それを口頭で言えるように復習しましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第1学年】履修科目：「総合英語 I」（3単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
<ul style="list-style-type: none"> ・自分の好きなことについて、短い話をすることができる。 ・日常生活の習慣や行動について話すことができる。 	総合英語 I スピーチ	<ul style="list-style-type: none"> ・SVOC をしっかり理解し、内容を整理して、相手に伝わる文を書くことができる。 	総合英語 I ドリルの提出、定期考査	<ul style="list-style-type: none"> ・教師による英語での簡単な指示を理解することができる。 ・まとまった文章を聞いて、大まかな内容を理解することができる。 ・シチュエーション毎によく耳にする典型的なフレーズになれる。 	総合英語 I リスニングテスト、定期考査	<ul style="list-style-type: none"> ・小さいパッセージなどを読んで、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・文の構造を正確に捉えて読むことができる。 	総合英語 I 検定試験模擬テスト、定期考査

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	スピーチの発表等を通じて、文法知識を生かし、自分の伝えたいことを正確に伝える努力をしているかを評価する。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語と日本語の発想や文法の違い等に目を向けさせる。定期テストにより評価する。

上に示す観点に基づいて、学習のまとめごとに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。
学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。

4 学習の活動

	単元の目標	主な学習内容	単元の評価基準	評価方法
--	-------	--------	---------	------

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

Lesson1 (2時間)	文の種類 (肯定文、否定文、疑問文、感嘆文、命令文)	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)
		「英語表現の能力」			
		・スピーチを聴いて、それに対する質問を作る。(疑問文) ・感想を感嘆文を使って言う。	・疑問文、感嘆文の構造を理解し、実際に使ってみる。	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)
		「英語理解の能力」			
		・正確に肯定文、否定文、疑問文、感嘆文、命令文の構造を捉える。	・肯定文、否定文、疑問文、感嘆文、命令文の構造を捉え、問題を解く。	・問題集の問題を解けているか	・定期考査。
		「言語や文化についての知識・理解」			
(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)		
Lesson2 (2時間)	第1文型から第3文型の学習。 自動詞と他動詞の違いを学ぶ。	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・自分の身近な話題をクラスメートに伝える。	・各授業に2, 3人ずつ、近況を英語で報告させる	・主語、動詞の揃った文を作り、人に言いたいことを伝えているかどうか。	
		「英語表現の能力」			
		・同上	・同上	・同上	
		「英語理解の能力」			
		・S,V,O,Cについて理解させる。	・主語と動詞が一番主要な文の要素であることを理解させる。 ・目的語と補語の違いに注目させる。	・問題集の問題を解けているか	・定期テストの筆記テストにおいて、内容理解を問う出題により、内容理解ができているかを判断する。
		「言語や文化についての知識・理解」			
・日本語では主語を省略するケースが多いが、英語では殆どそのようなケースが無いことに注目させる	・英文を作らせる ・近況報告の中で作った英文を発表する	・主語、動詞の揃った文を作り、人に言いたいことを伝えているかどうか。			
Lesson 3 & 4 (4時間)	第4文型から第5文型の学習 第3文型と第4文型の書き換え 疑問詞を使った疑問文の学習 リスニング問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	・聞き取れなかったところは質問をしたり、メモを取るなどをして聞き続ける。	(本単元では設定しない)	
		「英語表現の能力」			
		・写真の説明文を正確に聞き取る。	・写真の説明文を聞きながら自分でも発音する。	・リスニング問題を解く。 ・スクリプトを読む。	・リスニングテスト
		「英語理解の能力」			
		・まぎらわしい母音の識別	・まぎらわしい母音の識別を行い自分でも発音する。	・教材のリスニング問題を解く	・リスニングテスト
		「言語や文化についての知識・理解」			
・第4, 5文型の使い方を理解する。	・本文中で用いられている意味や用法を確認する。	・第4, 5文型の使い方を理解している。	・定期考査		
Lesson 5	基本時制	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

(3時間)	未来時制 助動詞 shall リスニング 問題	・自分の身近な話題をクラスメートに伝える。	・各授業に2, 3人ずつ、近況を英語で報告させる	・現在形を使い、現在の習慣について述べる。		
		「英語表現の能力」				
		・同上	・同上	・同上		
		「英語理解の能力」				
		・基本時制と未来時制の用法を学ぶ。	・構造のみならず、概念の差に目を向けさせる。	・問題集の問題を解けているか	・定期考査	
		「言語や文化についての知識・理解」				
		・状況を説明する文章を聴き取り、正確に状況を把握する。	・疑問詞のまとめ	・リスニング問題を聞く	・リスニングテスト	
Lesson 6 (3時間)	現在進行形 過去進行形 動作動詞と 状態動詞 リスニング 問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		・自分の身近な話題をクラスメートに伝える。	・各授業に5~6人ずつ近況を英語で説明させる	・現在形を使い、現在の習慣について述べる。		
		「英語表現の能力」				
		・同上	・同上	・同上		
		「英語理解の能力」				
		・現在進行形・過去進行形および動作動詞と状態動詞の違いを学習する。	・構造のみならず、概念の差に目を向けさせる。	・問題集の問題を解けているか	・定期考査	
「言語や文化についての知識・理解」						
		・聞き取った説明文に近い表現を把握する。	・類似表現の理解	・リスニング問題を聞く	・リスニングテスト	
Lesson 7 (3時間)	現在完了形 リスニング 問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「英語表現の能力」				
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
		「英語理解の能力」				
		・現在完了形の形に慣れる。 ・過去形との違いを理解する。	・現在完了形の形とその持つ意味	・問題集の問題を解けているか	・定期考査	
「言語や文化についての知識・理解」						
		・日本語に無い現在完了形 の概念に触れる	・同上	・同上	・定期考査	
Lesson8 (3時間)	過去完了形 未来完了形 リスニング 問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」				
		・日付の表現を理解する	・日付の表現を理解する	・会話の要旨を聴き取っているかどうか	・リスニングテスト	
		「英語表現の能力」				
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	
「英語理解の能力」						

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

		・現在完了形、過去完了形、 未来完了形の共通点に注 目する	・過去完了形 ・未来完了形	・同じ文の中から時制のヒ ントになる記述を見つけ 出し、適切な時制を使う	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しな い)
Lesson9 (2時間)	助動詞 can, be able to, cannot, may, must have to	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しな い)
		「英語表現の能力」			
		・助動詞を使って自分ので きることでできないこと を述べる	・同上		
		「英語理解の能力」			
		・助動詞の使い方に慣れる	・同上	・問題集の問題を解けてい るか	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・助動詞を含む文の意味を 理解する。	・問題集の中で用いられて いる意味や用法を確認す る。	・問題集の問題を解けてい るか	・定期考査
Lesson10 (4時間)	助動詞 should ought to had better will would used to 助動詞＋完 了形 リスニング 問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・位置関係の表現が使いこ なせる	・位置関係の表現	・リスニング問題を聞く	・リスニングテスト
		「英語表現の能力」			
		・さまざまな助動詞の持つ ニュアンスの差を感じな がら、文を作る	助動詞 must, have to cannot, should ought to had better will, would, used to 助動詞＋完了形	・問題集の問題を解けてい るか	・定期考査
		「英語理解の能力」			
		・同上	・同上	・同上	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・位置関係の表現が使いこ なせる	・位置関係の表現	・リスニング問題を聞く	・リスニングテスト
Lesson11 (3時間)	受動態の基 本 助動詞のある文の受動 態 リスニング 問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・まぎらわしい子音の識別	・まぎらわしい子音を識別 し、自分でも発音する	・リスニング問題を聞く	・リスニングテスト
		「英語表現の能力」			
		・受動態の基本を押さえな がら英文を作る	・受動態の基本 ・wh 疑問文の受動態 ・助動詞のある文の受動態	・問題集の問題を解けてい るか	・定期考査
		「英語理解の能力」			
		・同上	・同上	・同上	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・まぎらわしい子音の識別	・まぎらわしい子音を識別 し、自分でも発音する	・リスニング問題を聞く	・リスニングテスト
Lesson12	注意すべき	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

(4時間)	受動態の表現 リスニング 問題	・道案内の定型表現が使いこなせる	・道案内の表現	・簡単なスキットを作る	・スキット発表
		「英語表現の能力」			
		・注意すべき受動態の表現を理解しながら英文を作る	・注意すべき受動態 ・進行形・完了形の受動態	・問題集の問題を解けているか	・定期考査
		「英語理解の能力」			
		・同上	・同上	・同上	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
Additional 2, 3, 4, 5, 6 (6時間)	名詞・冠詞 代名詞 形容詞 副詞 前置詞 リスニング 問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・時間に関する重要表現が使いこなせる	・時間に関する重要表現を把握し、自分でも使ってみる	・簡単なスキットを作る	・スキット発表
		「英語表現の能力」			
		・名詞・冠詞・代名詞・形容詞・副詞・前置詞の用法を理解しながら英文を作る	・名詞・冠詞 ・代名詞 ・形容詞 ・副詞 ・前置詞	・問題集の問題を解けているか	・定期考査
		「英語理解の能力」			
		・同上	・同上	・同上	・定期考査
Lesson13 (3時間)	不定詞の名詞的用法 リスニング 問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・説明文を聞いて適切な画像を選択する	・説明文を聞いて適切な画像を選択する	・リスニング問題を解く	・リスニングテスト
		「英語表現の能力」			
		・不定詞の名詞的用法と名詞的用法を理解しながら英文を作る	・不定詞の名詞的用法	・問題集の問題を解けているか	・定期考査
		「英語理解の能力」			
		・同上	・同上	・同上	・定期考査
Lesson14 (3時間)	不定詞の形容詞的用法 不定詞の副詞的用法	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)
		「英語表現の能力」			
		・不定詞の形容詞・副詞的用法と形容詞・副詞的用法を理解しながら英文を作る	・不定詞の形容詞的用法 ・不定詞の副詞的用法	・問題集の問題を解けているか	・定期考査
		「英語理解の能力」			
		・同上	・同上	・同上	・定期考査
「言語や文化についての知識・理解」					

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

		・不定詞の3つの用法を使い分けられているか	・同上	・同上	・定期考査
Lesson15 (3時間)	不定詞の意味上の主語 不定詞の重要表現	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)
		「英語表現の能力」			
		・不定詞の意味上の主語を用いた英文を作る	・不定詞の意味上の主語 ・不定詞の重要表現	・問題集の問題を解けているか	・定期考査
		「英語理解の能力」			
		・同上	・同上	・同上	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・不定詞の重要表現を使いこなしているか	・同上	・同上	・定期考査
Lesson16 (3時間)	動名詞の用法 動名詞の慣用表現 リスニング問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・レストランでの定型表現が使いこなせる	・レストランでの表現を把握し、自分でも使ってみる	・簡単なスキットを作る	・スキット発表
		「英語表現の能力」			
		・動名詞の用法と名詞の用法を理解しながら英文を作る	・動名詞の用法	・問題集の問題を解けているか	・定期考査
		「英語理解の能力」			
		・同上	・同上	・同上	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・レストランでの定型表現が使いこなせる	・レストランでの表現を把握し、自分でも使ってみる	・簡単なスキットを作る	・スキット発表
Lesson17 (3時間)	動名詞の意味上の主語 動名詞と不定詞使い分け	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)
		「英語表現の能力」			
		・動名詞と不定詞の使い分けに注意して英文を作る	・動名詞の意味上の主語 ・動名詞と不定詞の使い分け	・問題集の問題を解けているか	・定期考査
		「英語理解の能力」			
		・同上	・同上	・同上	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・動名詞と不定詞の使い分けができていないか	・同上	・同上	・定期考査
Lesson18 (3時間)	分詞の用法 リスニング問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・電話での定型表現が使いこなせる	・電話での対応について一通り把握する	・簡単なスキットを作る	・スキット発表
		「英語表現の能力」			
		・分詞の用法と形容詞の用法を理解しながら英文を作る	・分詞の用法	・問題集の問題を解けているか	・定期考査
		「英語理解の能力」			
		・同上	・同上	・同上	・定期考査

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

		「言語や文化についての知識・理解」			
		・電話での定型表現が使いこなせる	・電話での対応について一通り把握する	・簡単なスキットを作る	・スキット発表
Lesson19 (4時間)	分詞の慣用表現用法 分詞構文 with O 分詞 リスニング問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・短縮形の聞き取り	・短縮形の聞き取りと内容把握ができるようにする	・リスニング問題を解く	・リスニングテスト
		「英語表現の能力」			
		・分詞の慣用表現を用いた英文を作る	・分詞の慣用表現 ・分詞構文 ・with O 分詞	・問題集の問題を解けているか	・定期考査
		「英語理解の能力」			
		・同上	・同上	・同上	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・短縮形の聞き取り	・短縮形の聞き取りと内容把握ができるようにする	・リスニング問題を解く	・リスニングテスト
Lesson20 (3時間)	関係代名詞の主格・目的格・所有格	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)
		「英語表現の能力」			
		・関係代名詞の使い分けに注意して英文を作る	・関係代名詞の主格・目的格・所有格	・問題集の問題を解けているか	・定期考査
		「英語理解の能力」			
		・同上	・同上	・同上	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・関係代名詞の使い分けができていますか	・同上	・同上	・定期考査
Lesson21 (3時間)	関係代名詞 what リスニング問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・グラフの読み取り	・数値を表す英語を正確に聞き取る	・リスニング問題を解く	・リスニングテスト
		「英語表現の能力」			
		・関係代名詞 what を用いた英文を作る	・関係代名詞 what	・問題集の問題を解けているか	・定期考査
		「英語理解の能力」			
		・同上	・同上	・同上	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・グラフの読み取り	・数値を表す英語を正確に聞き取る	・リスニング問題を解く	・リスニングテスト
Lesson22 (3時間)	関係副詞 リスニング問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・英文を聞いて表を完成させる	・聞き取った英語を正確に理解してメモを取る	・リスニング問題を解く	・リスニングテスト
		「英語表現の能力」			
		・関係副詞を用いた英文を作る	・関係副詞	・問題集の問題を解けているか	・定期考査
		「英語理解の能力」			

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

		・同上	・同上	・同上	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・英文を聞いて表を完成させる	・聞き取った英語を正確に理解してメモを取る	・リスニング問題を解く	・リスニングテスト
Lesson23 (3時間)	原級・比較級・最上級リスニング問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・通貨の単位を聞き取る	・聞き取った英語を正確に理解してメモを取る	・リスニング問題を解く	・リスニングテスト
		「英語表現の能力」			
		・原級・比較級・最上級を使い分けた英文を作る	・原級・比較級・最上級	・問題集の問題を解けているか	・定期考査
		「英語理解の能力」			
		・同上	・同上	・同上	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・通貨の単位を聞き取る	・聞き取った英語を正確に理解してメモを取る	・リスニング問題を解く	・リスニングテスト
Lesson24 (3時間)	注意すべき比較表現リスニング問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・脱落音の把握	・発言の主旨を正確に把握する	・リスニング問題を解く	・リスニングテスト
		「英語表現の能力」			
		・注意すべき比較表現を用いた英文を作る	・注意すべき比較表現	・問題集の問題を解けているか	・定期考査
		「英語理解の能力」			
		・同上	・同上	・同上	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・脱落音の把握	・発言の主旨を正確に把握する	・リスニング問題を解く	・リスニングテスト
Lesson25 (3時間)	仮定法の基本用法リスニング問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・日常会話表現が使いこなせる	・対話から状況を読み取る	・簡単なスキットを作る	・スキット発表
		「英語表現の能力」			
		・仮定法を用いた英文を作る	・仮定法の基本用法	・問題集の問題を解けているか	・定期考査
		「英語理解の能力」			
		・同上	・同上	・同上	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・日常会話表現が使いこなせる	・対話から状況を読み取る	・簡単なスキットを作る	・スキット発表
Lesson26 (3時間)	仮定法未来仮定法の慣用表現リスニング問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・文の中での音の強弱を把握する	・アナウンス内容を正確に把握する	・リスニング問題を解く	・リスニングテスト
		「英語表現の能力」			
		・仮定法の慣用表現を用いた英文を作る	・仮定法未来 ・仮定法の慣用表現	・問題集の問題を解けているか	・定期考査
		「英語理解の能力」			

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

		・同上	・同上	・同上	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・文の中での音の強弱を把握する	・アナウンス内容を正確に把握する	・リスニング問題を解く	・リスニングテスト
Lesson27 (3時間)	時制の一致 間接語法 リスニング 問題	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・長めの説明文を聞き取る	・米国式と英国式の発音の違いを把握する	・リスニング問題を解く	・リスニングテスト
		「英語表現の能力」			
		・時制の一致に注意した英文を作る	・時制の一致 ・間接語法	・問題集の問題を解けているか	・定期考査
		「英語理解の能力」			
		・同上	・同上	・同上	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
		・長めの説明文を聞き取る	・米国式と英国式の発音の違いを把握する	・リスニング問題を解く	・リスニングテスト
Additional 1, 7, 8, 9 (5時間)	否定表現 接続詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)
		「英語表現の能力」			
		・接続詞を適切に使用して英文を作る	・否定表現 ・接続詞	・問題集の問題を解けているか	・定期考査
		「英語理解の能力」			
		・同上	・同上	・同上	・定期考査
		「言語や文化についての知識・理解」			
(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)	(本単元では設定しない)		

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語	3	第2学年	①be 3 rd Edition English Grammar26 ②Navigator ③Listening Essentials 1.5

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- ・総合英語の授業は、英語力の基盤となる文法を理解することを大きな目標をしています。単なる文法用語の丸暗記に終わらないように、文法規則が「なぜそうなるのか」や文法が「どのような場面で使われるのか」を意識して学習しましょう。
- ・また、一定量の英文を聞いて概要を捉える力、つまり聞く力を高めることもこの授業の目標です。リスニング力を高めるためには、英文を何度も聞きなおし、音読する必要があります。そのような意識を持って家庭学習にも意欲的に取り組みましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第2学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅱ」（3単位）及び「総合英語」（3単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
・聞いたり読んだりしたこと、興味関心のあることについて自分の考えを述べることができる。 ・簡単な語や表現を使って互いの意見交換をすることができる。	コミュ英Ⅱ プレゼンテーション ディスカッション	・聞いたり読んだりしたこと、興味関心のあることについて、情報や考えなどについて、簡単な文章を書くことができる。	コミュ英Ⅱ ライティング グテスト 定期考査 総合英語Ⅱ ワークシート、定期考査 英語探求	・事物に関する紹介や報告、対話や討論などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 ・英語の音声的な特徴や内容の展開などに注意しながら聞くことができる。	コミュ英Ⅱ リスニング テスト 定期考査 総合英語Ⅱ ワークシート、定期考査 英語探求	・一定量の英文を速読して概要をとらえることができる。 ・一定量の英文を精読して要点や詳細をとらえることができる。	コミュ英Ⅰ リーディング グテスト 音読テスト 定期考査

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
<p>上に示す観点に基づいて、学習のまとめりに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。</p>				

4 学習の活動

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科
単元の評価規準 評価方法

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
① Lesson 22-25 ③ Unit1-4 (10時間)	比較、仮定法 数字を聞き取る、話の要点を理解する、話者の間柄・感情を理解する、空間・位置を聞き取る	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・左記の題材内容についてワークシートを完成させる。 ・学習した題材を使い、基本例文を応用して自分の言いたい事を表現する。	・題材内容についての問題演習 ・基本例文の音読・暗唱	・ワークシートを完成させる。 ・音読・暗唱活動に積極的に取り組む。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・音読・暗唱活動の観察。
		「英語表現の能力」			
		・題材内容を含む暗唱例文を暗唱し、語を入れ替えることで自己表現につなげる。	・基本例文の音読・暗唱	・基本例文が十分に定着している。	・例文確認の小テストを行い、定着を確認する。
		「英語理解の能力」			
		・題材内容を意識しながら、一定量の英語を聞き、概要を理解する。	・リスニング教材を聞く。内容は左記のとおり。	・題材内容を類題においても応用し、英文の概要を理解できている。	・リスニング確認テストを行い、理解の能力が身についているか確認する。
「言語や文化についての知識・理解」					
	・題材内容について文法規則を理解し、知識を定着させる。	・予習の上、授業中に説明を聞き、文法規則を理解する。 ・問題演習を行い、知識を定着させる。	・文法規則を理解し、知識を定着させられている。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。	
① Lesson 26 Supplement 2-9 ③ Unit5-8 (10時間)	話法時制と動詞の形、助動詞、受動態、不定詞分詞、後置修飾比較構文 道案内を聞き取る、必要な情報を聞き取る、話の要点を理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・左記の題材内容についてワークシートを完成させる。 ・学習した題材を使い、基本例文を応用して、自分の言いたい事を表現する。	・題材内容についての問題演習 ・基本例文の音読・暗唱	・ワークシートを完成させる。 ・音読・暗唱活動に積極的に取り組む。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・音読・暗唱活動の観察。
		「英語表現の能力」			
		・題材内容を含む暗唱例文を暗唱し、語を入れ替えることで自己表現につなげる。	・基本例文の音読・暗唱	・基本例文が十分に定着している。	・例文確認の小テストを行い、定着を確認する。
		「英語理解の能力」			
		・題材内容を意識しながら、一定量の英語を聞き、概要を理解する。	・リスニング教材を聞く。内容は左記のとおり。	・題材内容を類題においても応用し、英文の概要を理解できている。	・リスニング確認テストを行い、理解の能力が身についているか確認する。
「言語や文化についての知識・理解」					
	・題材内容について文法規則を理解し、知識を定着させる。	・予習の上、授業中に説明を聞き、文法規則を理解する。 ・問題演習を行い、知識を定着させる。	・文法規則を理解し、知識を定着させられている。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。	

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
② Lesson 1-3 ③ Unit9-12 (10時間)	時制 受動態 助動詞 会話を聞いて適切に 応答する 数字を聞き 取り計算する 話者の意図 を推測する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・左記の題材内容についてワークシートを完成させる。 ・学習した題材を使い、基本例文を応用して、自分の言いたい事を表現する。	・題材内容についての問題演習 ・基本例文の音読・暗唱	・ワークシートを完成させる。 ・音読・暗唱活動に積極的に取り組む。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・音読・暗唱活動の観察。
		「英語表現の能力」			
		・題材内容を含む暗唱例文を暗唱し、語を入れ替えることで自己表現につなげる。	・基本例文の音読・暗唱	・基本例文が十分に定着している。	・例文確認の小テストを行い、定着を確認する。
		「英語理解の能力」			
・題材内容を意識しながら、一定量の英語を聞き、概要を理解する。	・リスニング教材を聞く。内容は左記のとおり。	・題材内容を類題においても応用し、英文の概要を理解できている。	・リスニング確認テストを行い、理解の能力が身に付いているか確認する。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・題材内容について文法規則を理解し、知識を定着させる。	・予習の上、授業中に説明を聞き、文法規則を理解する。 ・問題演習を行い、知識を定着させる。	・文法規則を理解し、知識を定着させられている。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。		
③ Lesson 4-6 ③ Unit13-16 (12時間)	仮定法 不定詞 動名詞 話者の意図 を推測する グラフを用いた説明 を聞き取る 話の要点を 理解する 聞いた内容を 要約する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・左記の題材内容についてワークシートを完成させる。 ・学習した題材を使い、基本例文を応用して、自分の言いたい事を表現する。	・題材内容についての問題演習 ・基本例文の音読・暗唱	・ワークシートを完成させる。 ・音読・暗唱活動に積極的に取り組む。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・音読・暗唱活動の観察。
		「英語表現の能力」			
		・題材内容を含む暗唱例文を暗唱し、語を入れ替えることで自己表現につなげる。	・基本例文の音読・暗唱	・基本例文が十分に定着している。	・例文確認の小テストを行い、定着を確認する。
		「英語理解の能力」			
・題材内容を意識しながら、一定量の英語を聞き、概要を理解する。	・リスニング教材を聞く。内容は左記のとおり。	・題材内容を類題においても応用し、英文の概要を理解できている。	・リスニング確認テストを行い、理解の能力が身に付いているか確認する。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・題材内容について文法規則を理解し、知識を定着させる。	・予習の上、授業中に説明を聞き、文法規則を理解する。 ・問題演習を行い、知識を定着させる。	・文法規則を理解し、知識を定着させられている。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。		

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

② Lesson 7-9	分詞 関係詞 接続詞	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		<ul style="list-style-type: none"> 左記の題材内容についてワークシートを完成させる。 学習した題材を使い、基本例文を応用して、自分の言いたい事を表現する。 	<ul style="list-style-type: none"> 題材内容についての問題演習 基本例文の音読・暗唱 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを完成させる。 音読・暗唱活動に積極的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 音読・暗唱活動の観察。
③ Unit17-20 (12時間)	3者の会話を聞き取る、図表やちらしを見ながら会話を聞き取る	「英語表現の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> 題材内容を含む暗唱例文を暗唱し、語を入れ替えることで自己表現につなげる。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本例文の音読・暗唱 	<ul style="list-style-type: none"> 基本例文が十分に定着している。 	<ul style="list-style-type: none"> 例文確認の小テストを行い、定着を確認する。
		「英語理解の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> 題材内容を意識しながら、一定量の英語を聞き、概要を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> リスニング教材を聞く。内容は左記のとおり。 	<ul style="list-style-type: none"> 題材内容を類題においても応用し、英文の概要を理解できている。 	<ul style="list-style-type: none"> リスニング確認テストを行い、理解の能力が身についているか確認する。
「言語や文化についての知識・理解」					
		<ul style="list-style-type: none"> 題材内容について文法規則を理解し、知識を定着させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 予習の上、授業中に説明を聞き、文法規則を理解する。 問題演習を行い、知識を定着させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 文法規則を理解し、知識を定着させられている。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

教科	科目	単位数	指導学年	教材名・副教材名
英語	総合英語	3	第3学年	①総合英語 be Discover ②Engage Master Book ③Listening Essentials2

1 担当者からのメッセージ（学習方法等）

- 総合英語の授業は、「話すこと」、「書くこと」、「聞くこと」、「読むこと」の基礎となる文法に対する理解を深め、「使える英語」につなげるための授業です。そのために、数多くの問題演習に取り組み実践力・応用力を身につけることをめざします。授業では常に「英語を使う」ということを意識し、積極的に活動に参加しましょう。
- また、一定量の英文を聞いて概要を捉える力、つまり聞く力を高めることもこの授業の目標です。リスニング力を高めるためには、英文を何度も聞きなおし、音読する必要があります。そのような意識を持って家庭学習にも意欲的に取り組みましょう。

2 学習の到達目標（CAN-DO リストによる当該学年の4技能の到達目標）

【第2学年】履修科目：「コミュニケーション英語Ⅲ」（3単位）及び「総合英語」（3単位）

主な教材：上記科目の教科書、教科書の内容に関連した別教材

話すこと		書くこと		聞くこと		読むこと	
学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価	学習到達目標	科目・評価
<ul style="list-style-type: none"> 聞いたたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりすることができる。 事実と意見などを区別して話すことができる。 など 	コミュ英Ⅲ プレゼンテーション、ディスカッション 総合英語Ⅲ ワークシート、定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 聞いたたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書くことができる。 内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句などに注意しながら書くことができる。 など 	コミュ英Ⅲ ライティングテスト、定期考査 総合英語Ⅲ ワークシート、定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 など 	コミュ英Ⅲ リスニングテスト、定期考査	<ul style="list-style-type: none"> 説明や物語などを読んで、情報や考えなどの概要をとらえることができる。 説明や物語などを読んで、情報や考えなどの要点や詳細をとらえることができる。 など 	コミュ英Ⅲ リーディングテスト、音読テスト、暗唱テスト、定期考査 総合英語Ⅲ ワークシート、音読テスト、定期考査

3 学習評価（評価の観点と実施方法）

観点	コミュニケーションへの関心・意欲・態度	英語表現の能力	英語理解の能力	言語や文化についての知識理解
実施方法	コミュニケーションに関心をもち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとしているかを的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「話すこと」と「書くこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	CAN-DO リストによる「聞くこと」と「読むこと」の到達目標を的確に評価できる方法で実施。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、その背景にある文化などを理解しているかどうかを的確に評価できる方法で実施。
上に示す観点に基づいて、学習のまとめりにごに評価し、学年末に5段階の評定にまとめます。 学習内容に応じて、それぞれの観点を適切に配分し、評価します。				

4 学習の活動

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科
単元の評価規準 評価方法

単元 (配当時間)	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
① Lesson 14-19 ③ Unit1-4 (15時間)	関係詞、比較 数字を聞き取る 数字を聞き取り 計算する 道案内を聞き取る 人や物の特徴を 聞き取る	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・関係詞、比較について、理解した上でワークシートを完成させる。 ・間違えを恐れず、音読・暗唱に積極的に取り組む。	・関係詞、比較について問題演習 ・基本例文の音読・暗唱	・ワークシートを完成させる。 ・音読・暗唱活動に積極的に取り組む。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		・関係詞、比較の知識を活用し英作文ができるようになる。	・基本例文の音読・暗唱 ・英作文演習	・基本例文が十分に定着している。 ・文法・構文の知識を応用し、正確な英語で表現できる。	・章ごとに確認テストを行い、定着を確認する。
		「英語理解の能力」			
・題材内容を意識しながら、一定量の英語を聞き、概要を理解する。	・リスニング教材を聞く。	・題材内容を類題においても応用し、英文の概要を理解できている。	・リスニング確認テストを行い、理解の能力が身についているか確認する。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・関係詞、比較について問題演習を通して既習の知識を復習し理解を深め、定着させる。	・予習の上、授業中に説明を聞き、文法規則を理解する。 ・問題演習を行い、知識を定着させる。	・関係詞、比較について文法規則を理解し、知識を定着させられている。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。		
① Lesson 20-24, 28 ③ Unit5-8 (15時間)	比較、仮定法、疑問文・否定文、強調・倒置・挿入・表現、接続詞 空間・位置を聞き取る 必要な情報を聞き取る 話者の間柄・感情を理解する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・比較、仮定法、疑問文・否定文、強調・倒置・挿入・表現、接続詞について、理解した上でワークシートを完成させる。 ・間違えを恐れず、音読・暗唱に積極的に取り組む。	・比較、仮定法、疑問文・否定文、強調・倒置・挿入・表現、接続詞について問題演習 ・基本例文の音読・暗唱	・ワークシートを完成させる。 ・音読・暗唱活動に積極的に取り組む。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		・比較、仮定法、疑問文・否定文、強調・倒置・挿入・表現、接続詞の知識を活用し英作文ができるようになる。	・基本例文の音読・暗唱	・基本例文が十分に定着している。 ・文法・構文の知識を応用し、正確な英語で表現できる。	・章ごとに確認テストを行い、定着を確認する。
		「英語理解の能力」			
・題材内容を意識しながら、一定量の英語を聞き、概要を理解する。	・リスニング教材を聞く。	・題材内容を類題においても応用し、英文の概要を理解できている。	・リスニング確認テストを行い、理解の能力が身についているか確認する。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・比較、仮定法、疑問文・否定文、強調・倒置・挿入・表現、接続詞について問題演習を通して既習の知識を復習し理解を深め、定着させる。	・予習の上、授業中に説明を聞き、文法規則を理解する。 ・問題演習を行い、知識を定着させる。	・比較、仮定法、疑問文・否定文、強調・倒置・挿入・表現、接続詞について文法規則を理解し、知識を定着させられている。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。		

単元	題材内容	単元の目標	主な学習内容	単元の評価規準	評価方法
----	------	-------	--------	---------	------

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

(配当時間)					
② 1章、4章、5章、6章 ③ Unit9-12 (15時間)	時制、仮定法、不定詞、動名詞 話の要点を理解する 会話を聞いて適切に応答する 話者の意図を推測する	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・時制、仮定法、不定詞、動名詞について、理解した上でワークシートを完成させる。 ・間違えを恐れず、音読・暗唱に積極的に取り組む。	・時制、仮定法、不定詞、動名詞について問題演習 ・基本例文の音読・暗唱	・ワークシートを完成させる。 ・音読・暗唱活動に積極的に取り組む。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		・時制、仮定法、不定詞、動名詞の知識を活用し英作文ができるようになる。	・基本例文の音読・暗唱	・基本例文が十分に定着している。 ・文法・構文の知識を応用し、正確な英語で表現できる。	・章ごとに確認テストを行い、定着を確認する。
		「英語理解の能力」			
・題材内容を意識しながら、一定量の英語を聞き、概要を理解する。	・リスニング教材を聞く。	・題材内容を類題においても応用し、英文の概要を理解できている。	・リスニング確認テストを行い、理解の能力が身についているか確認する。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・時制、仮定法、不定詞、動名詞について問題演習を通して既習の知識を復習し理解を深め、定着させる。	・予習の上、授業中に説明を聞き、文法規則を理解する。 ・問題演習を行い、知識を定着させる。	・時制、仮定法、不定詞、動名詞について文法規則を理解し、知識を定着させられている。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。		
② 7章、8章9章、11章 ③ Unit13-16 (15時間)	分詞、関係詞、比較、接続詞 話者の意図を推測する グラフを用いた説明を聞き取る 話の要点を理解する 図表やらしを見ながら会話を聞き取る	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		・分詞、関係詞、比較、接続詞について、理解した上でワークシートを完成させる。 ・間違えを恐れず、音読・暗唱に積極的に取り組む。	・分詞、関係詞、比較、接続詞について問題演習 ・基本例文の音読・暗唱	・ワークシートを完成させる。 ・音読・暗唱活動に積極的に取り組む。	・ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ・ペアでの言語活動を観察する。
		「英語表現の能力」			
		・分詞、関係詞、比較、接続詞の知識を活用し英作文ができるようになる。	・基本例文の音読・暗唱	・基本例文が十分に定着している。 ・文法・構文の知識を応用し、正確な英語で表現できる。	・章ごとに確認テストを行い、定着を確認する。
		「英語理解の能力」			
・題材内容を意識しながら、一定量の英語を聞き、概要を理解する。	・リスニング教材を聞く。	・題材内容を類題においても応用し、英文の概要を理解できている。	・リスニング確認テストを行い、理解の能力が身についているか確認する。		
「言語や文化についての知識・理解」					
・分詞、関係詞、比較、接続詞について文法規則を理解し、知識を定着させる。	・予習の上、授業中に説明を聞き、文法規則を理解する。 ・問題演習を行い、知識を定着させる。	・分詞、関係詞、比較、接続詞について文法規則を理解し、知識を定着させられている。	・定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。		

指導と評価の年間計画（シラバス）

府立八尾翠翔高校 全日制の課程 普通科

② 16章、17章、18章、19章、20章	動詞・名詞・代名詞・形容詞・副詞の語法	「コミュニケーションへの関心・意欲・態度」			
		<ul style="list-style-type: none"> 動詞・名詞・代名詞・形容詞・副詞の語法について、理解した上でワークシートを完成させる。 間違えを恐れず、音読・暗唱に積極的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> 動詞・名詞・代名詞・形容詞・副詞の語法について問題演習 基本例文の音読・暗唱 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを完成させる。 音読・暗唱活動に積極的に取り組む。 	<ul style="list-style-type: none"> ワークシートを提出させ、その内容を取組状況の判断材料として活用する。 ペアでの言語活動を観察する。
③ Unit17-20 (7時間)	3者の討論を聞き取る、図表やちらしを見ながら会話を聞き取る聞いた内容を要約する	「英語表現の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> 動詞・名詞・代名詞・形容詞・副詞の語法の知識を活用し英作文ができるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 基本例文の音読・暗唱 	<ul style="list-style-type: none"> 基本例文が十分に定着している。 文法・構文の知識を応用し、正確な英語で表現できる。 	<ul style="list-style-type: none"> 章ごとに確認テストを行い、定着を確認する。
		「英語理解の能力」			
		<ul style="list-style-type: none"> 題材内容を意識しながら、一定量の英語を聞き、概要を理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> リスニング教材を聞く。 	<ul style="list-style-type: none"> 題材内容を類題においても応用し、英文の概要を理解できている。 	<ul style="list-style-type: none"> リスニング確認テストを行い、理解の能力が身に付いているか確認する。
「言語や文化についての知識・理解」					
	<ul style="list-style-type: none"> 動詞・名詞・代名詞・形容詞・副詞の語法について文法規則を理解し、知識を定着させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 予習の上、授業中に説明を聞き、文法規則を理解する。 問題演習を行い、知識を定着させる。 	<ul style="list-style-type: none"> 動詞・名詞・代名詞・形容詞・副詞の語法について文法規則を理解し、知識を定着させられている。 	<ul style="list-style-type: none"> 定期テストの筆記テストにおいて、知識が身に付いているかを判断する。 	